DocuPrint CP200 w

ユーザーズガイド

目次

はじめに

DocuPrint CP200 w をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

本書では、初めて本機を使用するユーザーを対象に、本機の操作方法および使用上の注意事項を説明します。

本機を最大限に活用するため、本書をお読みください。

本書は、コンピューターおよび基本的なネットワーク運用・構成についての知識がある方を対象としています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。

富士ゼロックス株式会社

DocuPrint CP200 w ユーザーズガイドヘルプ

著作者： 富士ゼロックス株式会社

発行者： 富士ゼロックス株式会社

発行年月：2012 年 3 月 第 3 版

管理番号：ME5377J1-3

商標および免責事項

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Apple、Bonjour、ColorSync、Macintosh、Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意 :

1. 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
4. 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
   万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
5. 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
   また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
6. 本書の逆コンパイルは禁止いたします。

本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

XEROX、そのロゴと“コネクティング・シンボル”のマーク、DocuPrint、および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

DocuWorks は、富士ゼロックス株式会社の商標です。

マニュアル体系

安全にご利用いただくために	本機を安全に使用するために、本機を使用する前に理解しておく必要のある情報について説明しています。
セットアップガイド	本機の設置手順を説明しています。また、ワイヤレス設定の手順についても説明しています。
ユーザーズガイド（HTML ファイル） （本書）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、ソフトウエアパック CD-ROM 内に収録されています。
かんたんインストールナビ（ビデオ）	本機の設置手順をビデオで説明しています。このマニュアルは、ソフトウエアパック CD-ROM 内に収録されています。

本書の使い方

ここには下記の項目を記載します：

- 「本書の構成」（11 ページ）
- 「本書の表記」（12 ページ）

■本書の構成

本書は、次のような章で構成されています。各章の概要を説明します。

■本書の表記

1　本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2　本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

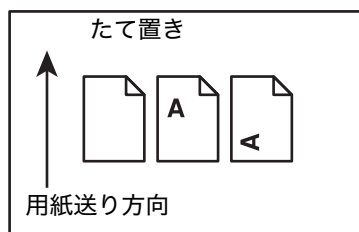
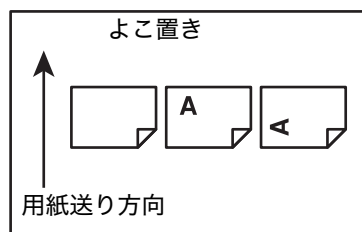
- 補足事項を記述しています。

参照：

- 本書内の参照先です。

3　本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

、、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

 警告：

- **新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店へお問い合わせください。**

各警告図記号は以下のような意味を表しています

危 険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△ 記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意　注意　発火注意　破裂注意　感電注意　高温注意　回転物注意　指挟み注意

⃠ 記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁止　火気禁止　接触禁止　風呂等での使用禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

● 記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指示　電源プラグを抜け　アース線を接続せよ

■電源およびアース接続時の注意

警告

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため機械の後方から電源コードとともに出ている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事 (D 種) を行っている接地端子

アース接続は必ず、「電源プラグを電源につなぐ前に」行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず、「電源プラグを電源から切り離してから」行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管　(引火や爆発の危険があります。)
- 電話専用アース線および避雷針　(落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。)
- 水道管や蛇口　(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械には D 種以上の接地工事を必ず実施してください。

電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。

電源コードにものを載せないでください。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。

また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線)、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械を使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
- 電源コードにきれつや擦り傷などがないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

■無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - 本製品を分解／改造すること

次のような機器や無線局の近くでは使用しないでください。

- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

本機の無線チャンネルは上記の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。そのため、電波の干渉が発生し、通信ができなくなったり、通信速度が遅くなったりするおそれがあります。

コンクリートや金属製の障害物がない場所で使用してください。

通信する機器の間に鉄筋やコンクリートの壁などがあると、無線通信が妨害され、通信ができなくなったり、通信速度が遅くなったりするおそれがあります。

■設置時の注意

⚠ 警告

機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

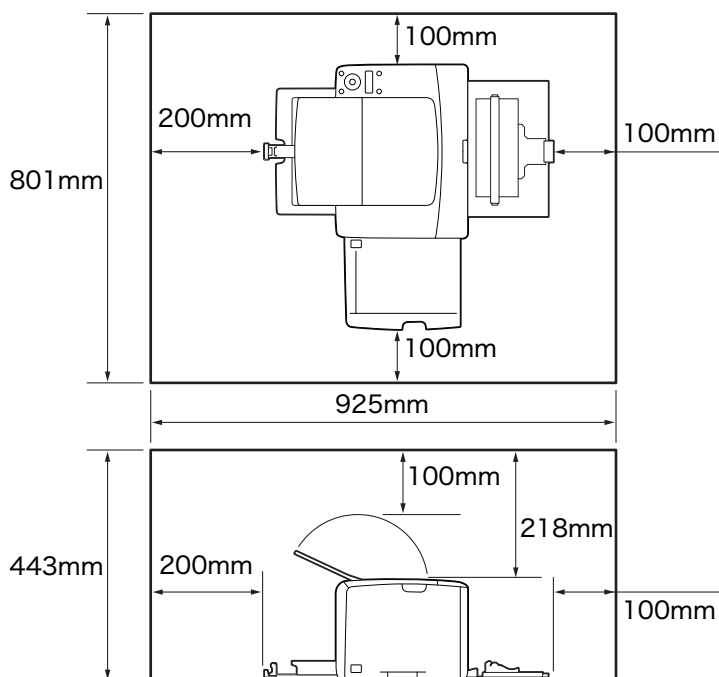
⚠ 注意

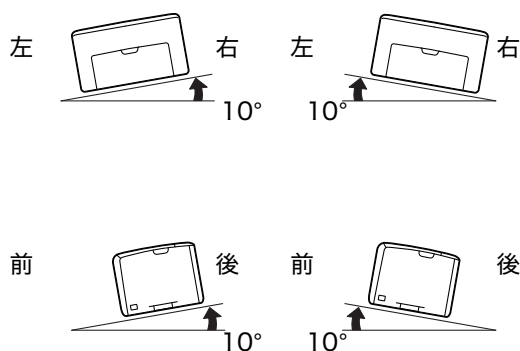
以下のような場所には機械を設置しないでください。

- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど

機械は、付属製品を含めた総質量 10.6kg に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

機械を 10 度以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機器の電線やケーブルを束ねるためにケーブルタイやスパイラルチューブ等を使う場合は、弊社から提供される部品をご利用ください。　弊社の提供品以外のご使用は事故の原因となる場合があります。

その他

	本機器の使用環境は次のとおりです。 • 温度：10 ～ 32 ℃ • 湿度：10 ～ 85% ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

■ 機械使用上の注意

⚠ 警告

	この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。
	この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。
	次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。 • 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき • 異常な音やにおいがするとき • 電源コードが傷ついたり、破損したとき • ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき • 機械の内部に水が入ったとき • 機械が水をかぶったとき • 機械の部品に損傷があったとき
	機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、 以下のものは、機械の上に置かないでください。 • 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの • クリップやホチキスの針などの金属類 • 重いもの 液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。
	電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
	付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

⚠ 注意

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。

特に、定着装置やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

■消耗品取り扱い上の注意

⚠ 警告

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。

本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。

掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。

大量にこぼれた場合、弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692) にご連絡ください。

トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692) にて回収いたしますので、必ず弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692) にご連絡ください。

⚠ 注意

トナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

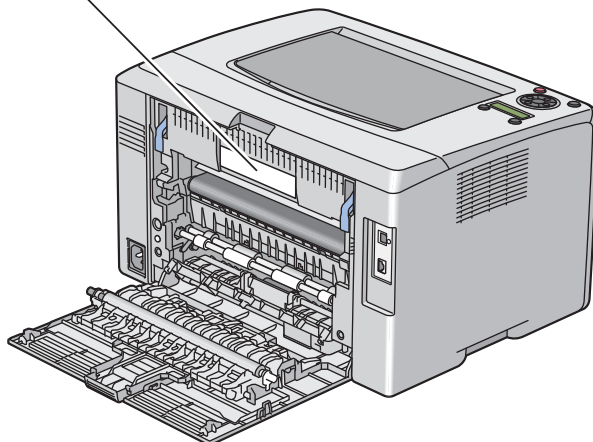
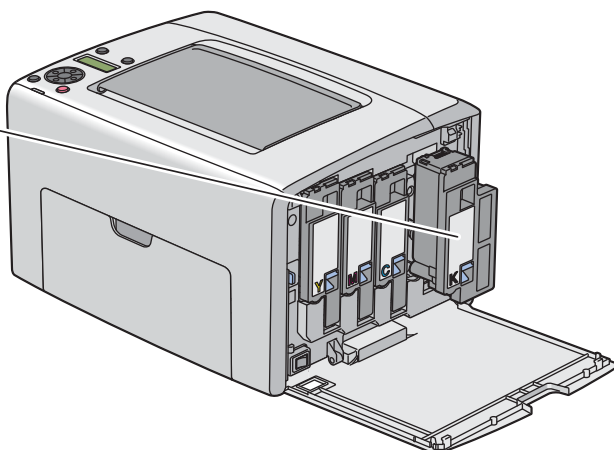
トナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

環境について

- サポートについて
  弊社は本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。
- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております DocuPrint CP200 w トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2009 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

規制について

■電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■受信障害について

ラジオの雑音､テレビなどの画面に発生するチラツキ､ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。

電源スイッチを切ることにより､ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら､次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

■高調波自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2(高調波電流発生限度値) に適合しています。

■電波法について

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本装置の設置および使用は許されません。

電子機器や医用電気機器に影響を及ぼす場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

また、航空機内などの使用を禁止されている場所で本装置を使用した場合、法令により罰せられる場合があります。

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本装置を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本装置（DocuPrint CP200 w）を使用しないでください。
- ロビーなどであっても、付近に医用電気機器がある場合は、本装置（DocuPrint CP200 w）を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

埋込み型心臓ペースメーカーおよび埋込み型除細動器以外の医用電気機器を本装置（DocuPrint CP200 w）の近傍で使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器などの動作に影響を与える場合があります。

法律上の注意事項

1 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
  これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
- 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

- 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
- 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
- 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
- 役所または公務員の印影、署名、記名。
- 私人の印影または署名。

3 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

a 複製

紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

b 改変

紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

c 送信

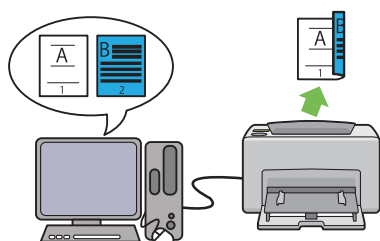
電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

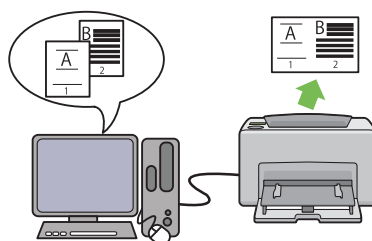
- 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
- 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
- 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
- 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
  ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
- 学校教科書への掲載。
  ただし、権利者への補償金が必要です。
- 学校その他教育機関における複製。
  ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
- 試験問題としての複製。
  ただし、権利者への補償金が必要です。

本機の主な特長

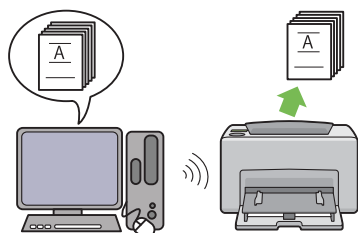
ここでは、本機の主な特長とその参照先について説明します。

両面印刷（手動）

［**両面**］印刷は、2 ページ以上の文書を手動で用紙の両面に印刷する機能です。使用する用紙を節約することができます。

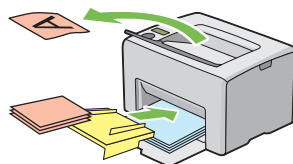
詳細については「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」（151 ページ）を参照してください。

まとめて 1 枚（N アップ）印刷

［**まとめて 1 枚**］を使用すれば、1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

ワイヤレス接続による印刷（ワイヤレス印刷）

プリンターのワイヤレス LAN 機能を使用すればプリンターの設置場所を選ばず、コンピューターとの配線なしで印刷ができます。

詳細については「ワイヤレス設定を行う」（73 ページ）を参照してください。

トレイカバー

トレイカバーにセットされた用紙は、用紙トレイにセットされた用紙よりも優先されます。トレイカバーを使用すれば、用紙トレイにセットした通常の用紙とは異なるタイプ、サイズの用紙を優先的に使用することができます。

詳細については「トレイカバーに用紙をセットする」（145 ページ）を参照してください。

1

仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
商品コード	NL300037
形式	デスクトップ
プリント方式	LED ゼログラフィー **注記：** • LED ＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	25 秒未満（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 [*1]	A4: 普通紙を用紙トレイから給紙した場合 カラー片面 [*2]：12 ページ／分 モノクロ片面 [*2]：15 ページ／分 **注記：** *1 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。 *2 A4 原稿連続プリント時
ファースト・プリント	カラー 15.0 秒（A4／用紙トレイから給紙した場合） モノクロ 12.5 秒（A4／用紙トレイから給紙した場合） **注記：** • 当社、テストパターンにより測定。 プリンターが動作し始めてから 1 枚目の用紙が完全に排出されるまでの時間。（プリンターコントローラーがデータ受信・処理を行なう時間を含みません。）
解像度	1200 × 2400dpi
階調／表現色	256 階調（1,670 万色）

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>用紙サイズ</td><td>用紙トレイ：
A4、B5、A5、レター (8.5 × 11")、Legal (8.5 × 14")、Legal13 (8.5 × 13")、Executive (7.25 × 10.5")、封筒 C5、封筒モナーク、封筒 #10、封筒 DL、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号 [洋]、封筒長形 3 号、はがき、往復はがき、ユーザー定義 （幅：76.2 ～ 215.9mm、長さ：127 ～ 355.6mm）
トレイカバー：
A4、B5、A5、レター (8.5 × 11")、Legal (8.5 × 14")、Legal13 (8.5 × 13")、Executive (7.25 × 10.5")、封筒 C5、封筒モナーク、封筒 #10、封筒 DL、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号 [洋]、封筒長形 3 号、往復はがき、ユーザー定義 （幅：76.2 ～ 215.9mm、長さ：190.5 ～ 355.6mm）
像欠け幅：先端／後端／両端 4.1mm</td></tr>
<tr><td>用紙種類</td><td>普通紙（60 ～ 90g/m²）、上質紙（81 ～ 105g/m²）、厚紙（106 ～ 163g/m²）、コート紙 1（95 ～ 105g/m²）、コート紙 2（106 ～ 163g/m²）、ラベル紙、封筒、再生紙（60 ～ 105g/m²）、はがき（日本郵便製）
注記：
• 当社 P 紙（64g/m²）
• 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。
• 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。
• 使用済みの用紙のうら面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。
• 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。
• 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。</td></tr>
<tr><td>給紙容量</td><td>標準：
用紙トレイ：150 枚、トレイカバー：10 枚
注記：
• 当社 P 紙（64g/m²）</td></tr>
<tr><td>出力トレイ容量</td><td>標準：約 100 枚（フェイスダウン）
注記：
• 当社 P 紙（64g/m²）</td></tr>
<tr><td>両面機能</td><td>—（手動）</td></tr>
<tr><td>CPU</td><td>ARM9/384MHz</td></tr>
<tr><td>メモリー容量</td><td>標準：128MB（オンボード）
オプション：—
注記：
• 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。</td></tr>
<tr><td>ハードディスク</td><td>—</td></tr>
</table>

項目	内容
ページ記述言語	ホストベース
対応 OS*1	Windows® XP、Windows® XP x64 Edition、Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 x64 Edition、Windows Server® 2008 R2 x64 Edition、Windows® 7、Windows® 7 x64 Edition、Mac OS®*2 **注記：** *1 最新対応 OS については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店までお問い合わせください。 *2 Mac OS® X 10.3.9 ～ 10.6 に対応
インターフェイス	標準：USB1.1/2.0 (Hi-Speed)、Ethernet （10Base-T、100Base-TX)、IEEE802.11b/g/n
対応プロトコル	TCP/IP （LPR、Port9100、WSD、HTTP、SMTP、RARP、AutoIP)、SNMP、DHCP、BOOTP、Bonjour (mDNS)
電源	100V±10%、8.2A、50/60Hz 共用 **注記：** • 推奨コンセント容量機械側最大電流：8.2A
動作音 (本体のみ)	稼働時： カラー：6.35 B、48 dB (A) モノクロ：6.35 B、49 dB (A) 待機時：4.3 B、21 dB (A) **注記：** • ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル (LwAd) 単位 dB (A)：放射音圧レベル（バイスタンダ位置)
消費電力	最大：790W、節電モードのモード 2 時：5W 以下 平均： 待機時：64W、 連続プリント時：310W **注記：** • 節電モードのモード 1 時：平均 9 W （本機は、電源コードがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。)
大きさ	幅 394× 奥行 304*1× 高さ 234mm **注記：** *1 フロントカバーは閉じた状態
質量	本体：10.6kg（トナーカートリッジ含む、本体のみ)
使用環境	使用時：温度：10 ～ 32°C、湿度：15 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-10 ～ 40°C、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） **注記：** • 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

2

プリンターの基本操作

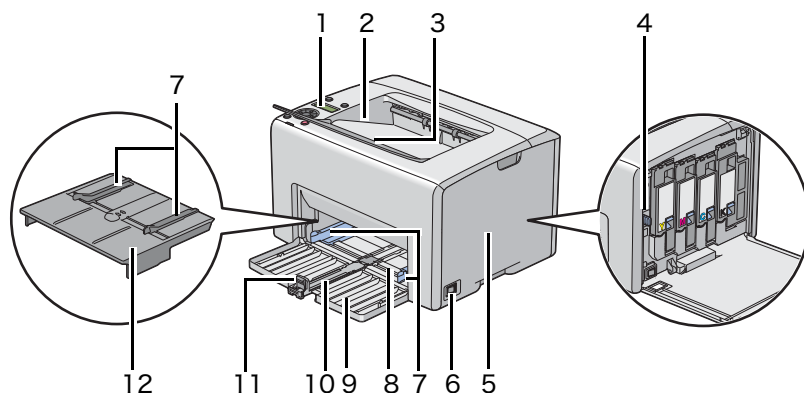
本章には下記の項目を記載します：

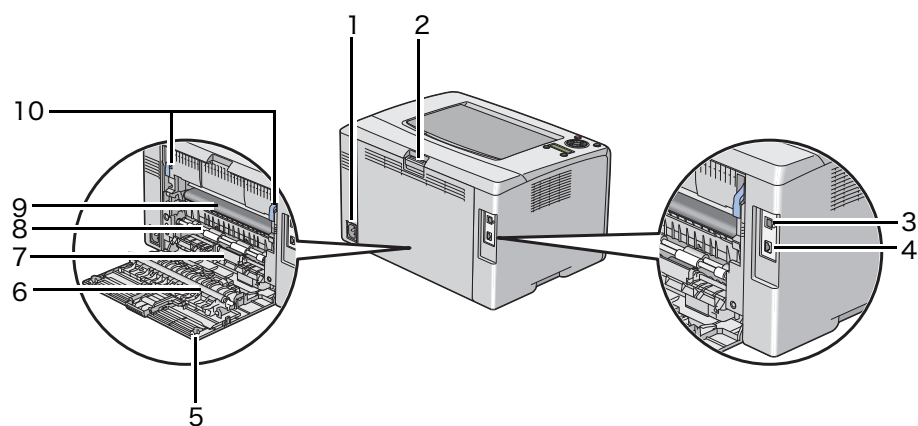
各部の名称

ここでは、DocuPrint CP200 w の概要を示します。

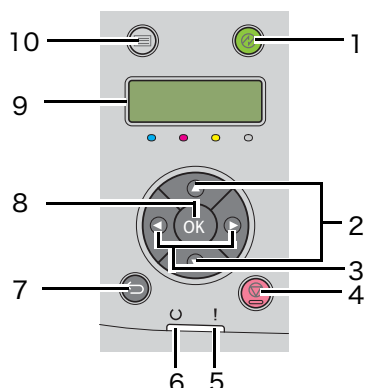
ここには次の項目を記載します：

- 「前面」（33 ページ）
- 「背面」（34 ページ）
- 「操作パネル」（35 ページ）

■前面

1	操作パネル	2	排出トレイ
3	排出延長トレイ	4	清掃棒
5	サイドカバー	6	電源スイッチ
7	用紙ガイド	8	用紙トレイ
9	フロントカバー	10	用紙セットバー
11	用紙ガイド	12	トレイカバー

■背面

1	電源コネクター	2	背面カバーのハンドル
3	USB コネクター	4	ネットワークコネクター
5	背面カバー	6	転写ロール
7	用紙送りガイド	8	用紙送りローラー
9	転写ドラム	10	レバー

■ 操作パネル

操作パネルには、液晶パネル (LCD)、ボタン、ランプがあります。

1 (**節電**) ボタン／ランプ

- 節電モードのモード 2 で点灯します。節電モードを解除する場合にこのボタンを押します。

2 ▲ ▼ボタン

- メニューモードのメニューまたは設定値をスクロールします。数字またはパスワードの入力に使用します。

3 ◀ ▶ボタン

- メニューモードでサブメニューまたは設定値を選択します。

4 (**プリント中止**) ボタン

- 現在のプリントジョブを中止します。

5 ! (**エラー**) ランプ

- エラー発生時に点灯し、修復不可能なエラーの発生時に点滅します。

6 (**プリント可**) ランプ

- プリンターがプリント可能状態のとき、節電モードのモード 1 のときに点灯し、データ受信時に点滅します。

7 (**戻る**) ボタン

- メニューモードのトップメニューから、プリントモードに切り替えます。
- メニューモードのサブメニューから、ひとつ上のメニュー階層に戻ります。

8 OK ボタン

- 選択したメニューまたは項目が表示され、メニューモードで選択した値を確定します。

9 液晶パネル

- 各種設定、指示、エラーメッセージを表示します。

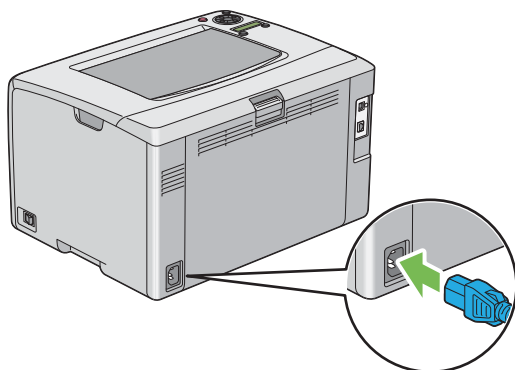
10 (**メニュー**) ボタン

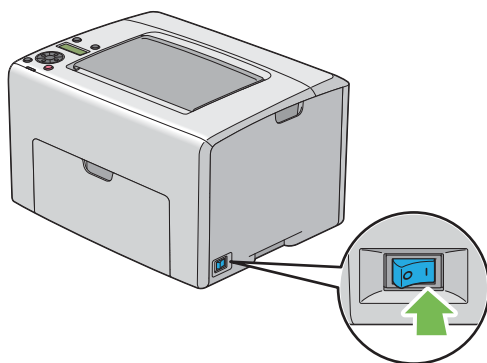
- トップメニューに移動します。

電源を入れる

注記：

- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置 (UPS) システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクターに接続します。(「背面」(34 ページ)を参照してください。)

2 コードを電源に接続します。

3 プリンターの電源を入れます。

パネル設定リストページを印刷する

パネル設定リストページには、現在の操作パネルメニューの設定が表示されます。

ここには下記の項目を記載します：

- 「操作パネル」（38 ページ）
- 「設定管理ツール」（39 ページ）

■操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、ボタンを押します。

3 **ﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、ボタンを押します。
パネル設定リストページが印刷されます。

■設定管理ツール

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。

   ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**パネル設定**］ボタンをクリックします。

   パネル設定リストページが印刷されます。

節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、モード 1 とモード 2 の 2 種類があります。モード 2 でのプリンターの消費電力はモード 1 よりも少なくなります。工場出荷時は、最後のジョブが完了してから 5 分後にモード 1 に移行し、さらに本機を使用しない状態が、6 分経過すると、モード 2 に移行する設定になっています。プリンターがモード 1 のときは、液晶パネルにはﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ / ﾀｲｷと表示されます。モード 2 では、（**節電**）ボタンを除く操作パネルのランプはすべて消灯します。液晶パネルは消灯し、何も表示されません。

工場出荷時の設定の 5 分 (モード 1)、6 分 (モード 2) は、5 〜 30 分 (モード 1)、1 〜 6 分 (モード 2) の範囲で変更可能です。プリンターは再起動後 25 秒程度でプリント可能状態に復帰します。

参照：

• 「節電モードの移行時間を設定する」（196 ページ）

■節電状態を解除する

節電モードは、コンピューターからジョブを受信すると、自動的に解除されます。手動でモード 1 を解除する場合は、操作パネルで何らかのボタンを押してください。モード 2 を解除する場合は、(**節電**) ボタンを押してください。

補足：

- 背面カバーを開閉すると、モード 1 は解除されます。
- プリンターがモード2のときは、(**節電**)ボタンを除くすべての操作パネル上のボタンは無効化されます。操作パネルのボタンを使用するには、(**節電**) ボタンを押して節電モードを解除してください。

参照：

- 「節電モードの移行時間を設定する」（196 ページ）

3

プリンター管理ソフトウエア

プリンターに付属のソフトウエアパック CD-ROM を使用して、ご使用の OS に対応したソフトウエアをインストールしてください。

本章には下記の項目を記載します：

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、ソフトウエアパック CD-ROM からプリンタードライバーをインストールしてください。

プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

参照：

- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows)」(67 ページ)
- 「プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X)」(113 ページ)

CentreWare Internet Services

ここでは、CentreWare Internet Services について説明します。

CentreWare Internet Services とは、ウェブブラウザーからアクセスすることができるハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) ベースの、ウェブページサービスです。

CentreWare Internet Services からは、プリンターの状態の確認、設定オプションの変更が簡単にできます。ネットワーク上のユーザーは誰でも CentreWare Internet Services を使用してプリンターにアクセスすることができます。管理者モードでは、コンピューターから離れずにプリンター構成の変更、プリンター設定の管理ができます。

補足：

- 管理者からパスワードを付与されていないユーザーでも、ユーザーモードでプリンターの設定を閲覧することができます。現在の構成、設定への変更を保存、適用することはできません。

■管理者パスワードを作成する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
3. ［**プロパティ**］タブをクリックします。
4. 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**機械管理者の設定**］を選択します。
5. ［**機械管理者モード**］の［**有効**］を選択します。
6. ［**機械管理者 ID**］フィールドに管理者の名前を入力します。
7. ［**機械管理者パスワード**］および［**機械管理者パスワードの確認入力**］フィールドには、管理者パスワードを入力します。
8. ［**機械管理者 ID の認証失敗によるアクセス拒否**］フィールドに、許可するログイン試行回数を入力します。
9. ［**新しい設定を適用する**］をクリックします。

   新しいパスワードがセットされました。管理者名とパスワードを持つユーザーは、ログインしてプリンターの構成、設定を変更できます。

設定管理ツール（Windows のみ）

設定管理ツールでは、システム設定の閲覧、指定ができます。設定管理ツールを使用してシステム設定の診断を行うこともできます。

設定管理ツールは、［**プリンター設定一覧**］、［**メンテナンス**］、［**ダイアグレポート**］の各タブで構成されています。

設定管理ツールはプリンタードライバーと同時にインストールされます。

補足：

- **ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝ**を本機で有効に設定している場合、設定管理ツールの設定をはじめて変更する際に［**パスワード**］ダイアログボックスが表示されます。この場合、指定したパスワードを入力して［**OK**］をクリックすると設定が適用されます。

SimpleMonitor（Windows のみ）

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンター状態が表示されます。［**状態**］欄をクリックすると、プリンターの現在の状態を確認できます。

［**ステータス設定**］ボタン：［**ステータス設定**］ダイアログボックスを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

［**プリンタの選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、［**ステータスモニター**］ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、印刷が開始されると自動的に［**ステータスモニター**］ウィンドウが立ち上がります。［**ステータスモニター**］ウィンドウの起動条件は［**自動起動の設定**］で指定できます。

［**ステータスモニター**］ウィンドウのポップアップ設定を変更するには：

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**SimpleMonitor for Japan**］→［**SimpleMonitor の起動**］をクリックします。

   ［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。

2. ［**ステータス設定**］をクリックします。

   ［**ステータス設定**］ダイアログボックスが表示されます。

3. ［**ポップアップ設定**］タブを選択し、［**自動起動の設定**］からポップアップの起動条件を選択します。

［**ステータスモニター**］ウィンドウではプリンターのトナー残量とジョブ情報を確認することもできます。

SimpleMonitor はプリンタードライバーと同時にインストールされます。

ランチャー（Windows のみ）

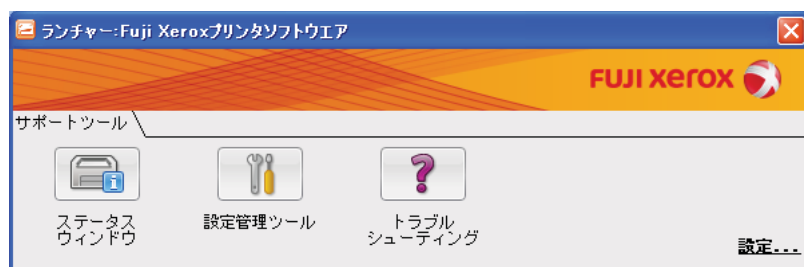
［**ランチャー**］ウィンドウから、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］、［**トラブルシューティング**］を開くことができます。

［**ランチャー**］を使用するには、プリンタードライバーをインストールする際に［**ランチャー**］を一緒にインストールするよう選択する必要があります。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

［**ランチャー**］ウィンドウを開くには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**ランチャー**］をクリックします。

［**ランチャー**］ウィンドウが表示されます。

2 ［**ランチャー**］ウィンドウには、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］、［**トラブルシューティング**］の 3 つのボタンがあります。

終了する際はウィンドウ右上の **X** をクリックしてください。

詳細については、各アプリケーションの［**ヘルプ**］ボタン／アイコンをクリックしてください。

ステータスウィンドウ	［**ステータスモニター**］ウィンドウが開きます。 **参照：** • 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（48 ページ）
設定管理ツール	設定管理ツールが起動します。 **参照：** • 「設定管理ツール（Windows のみ）」（47 ページ）
トラブルシューティング	トラブルシューティングガイドが開きます。問題を解決するのに役立ちます。

ドライバーセットアップディスク作成ツール (Windows のみ)

ソフトウエアパック CD-ROM の **Utilities** フォルダー内の **MakeDisk** フォルダーにあるドライバーセットアップディスク作成ツールプログラムおよびソフトウエアパック CD-ROM に収録されているプリンタードライバーを使用して、カスタムドライバー設定のドライバーインストールパッケージを作成します。ドライバーインストールパッケージには、保存されたプリンタードライバー設定および次のようなデータを含めることができます。

- 印刷方向とまとめて 1 枚 (N アップ) 印刷（保存文書設定）
- スタンプ

同じ OS を搭載した複数のコンピューターに同じ設定でプリンタードライバーをインストールする場合は、フロッピーディスクまたはネットワーク上のサーバーにセットアップディスクを作成します。作成したセットアップディスクを使用すれば、プリンタードライバーインストールに必要な作業が軽減されます。

- セットアップディスクを作成するコンピューターに DocuPrint CP200 w プリンタードライバーをインストールします。
- セットアップディスクは､ディスクを作成したコンピューターと同じ OS を搭載したコンピューターでのみ使用できます。OS ごとにセットアップディスクを作成してください。

4

ネットワークの基本操作

本章には下記の項目を記載します：

ネットワークのセットアップの概要

ネットワークをセットアップするには：

1 推奨ハードウエア、ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続します。

2 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

3 プリンター設定リストページを印刷し、ネットワーク設定参照用に保管しておきます。

4 ソフトウエアパックCD-ROMからコンピューターにドライバーソフトウエアをインストールします。ご使用の OS へのドライバーインストールに関する詳細は、本章の該当部分を参照してください。

5 ネットワーク上でプリンターを識別するために必要となるプリンターの TCP/IP を設定します。
   - Microsoft® Windows® OS：プリンターを TCP/IP ネットワークに接続する場合、ソフトウエアパック CD-ROM からインストーラーを実行すれば、プリンターのインターネットプロトコル (IP) アドレスが自動的に設定されます。プリンターの IP アドレスは操作パネルで手動設定することも可能です。
   - Mac OS® X：プリンターの TCP/IP アドレスを操作パネルで手動設定してください。ワイヤレス接続を使用する場合も、操作パネルでワイヤレス設定を行ってください。

6 プリンター設定リストページを印刷して新しい設定を確認します。

補足：

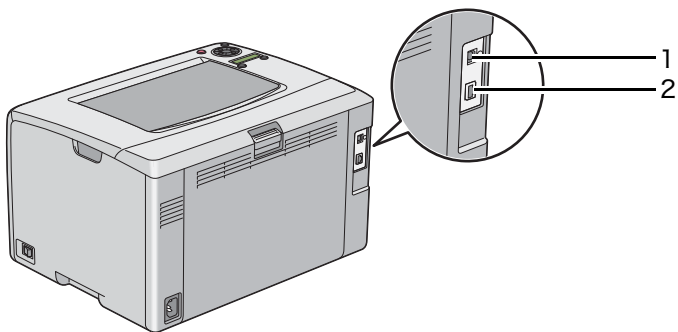
- レポート / リストは、英語で印刷されます。
- ソフトウエアパック CD-ROM がない場合は、弊社のウェブサイト (http://www.fujixerox.co.jp/) から最新ドライバーをダウンロードしてください。

参照：

- 「プリンター設定リストページを印刷する」（168 ページ）

プリンターを接続する

以下の要件を満たしている接続ケーブルを必ず使用してください。

接続タイプ	接続仕様
イーサネット	10 Base-T/100 Base-TX 対応
USB	USB1.1/2.0 対応
ワイヤレス	IEEE 802.11b/802.11g/802.11n

1	USB コネクター	
2	ネットワークコネクター	

■ プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する

プリンターをイーサネットまたは USB で接続します。ハードウエアおよび配線に関する設定は接続方法によって異なります。イーサネットケーブルおよびハードウエアは別売りとなります。

接続タイプごとに利用可能な機能は以下の表に記載しています。

接続タイプ	利用可能な機能
USB	USB で接続する場合、プリントジョブはコンピューターから実行できます。
イーサネット	イーサネットで接続する場合、プリントジョブはネットワーク上のコンピューターから実行できます。

USB 接続

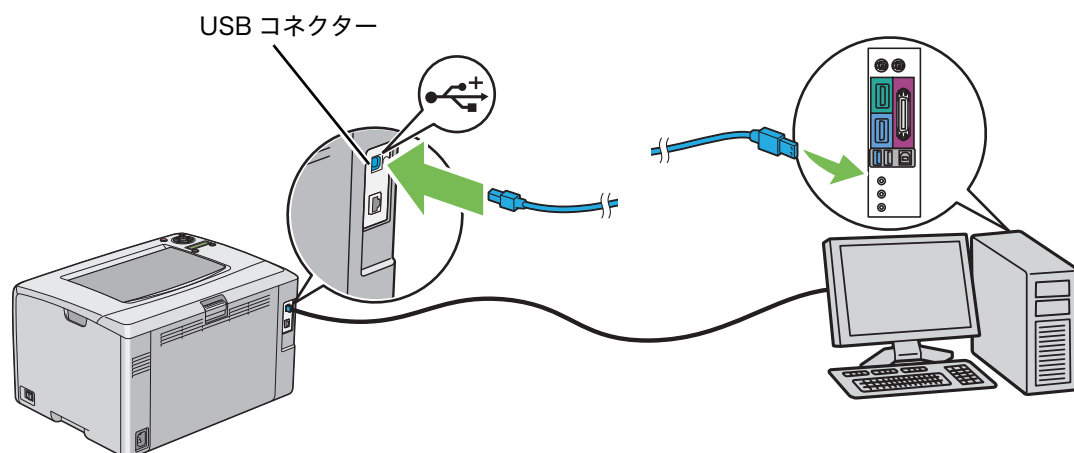
ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、このセクションはスキップして「ネットワーク接続」（56 ページ）に進んでください。

USB 接続に対応している OS は次のとおりです。

- Windows XP
- Windows XP 64-bit Edition
- Windows Server® 2003
- Windows Server 2003 x64 Edition
- Windows Server 2008
- Windows Server 2008 64-bit Edition
- Windows Server 2008 R2
- Windows Vista®
- Windows Vista 64-bit Edition
- Windows 7
- Windows 7 64-bit Edition
- Mac OS X 10.3.9/10.4.11/10.5.8 〜 10.6

プリンターをコンピューターに接続するには：

1 まず、プリンターの電源を切ってください。

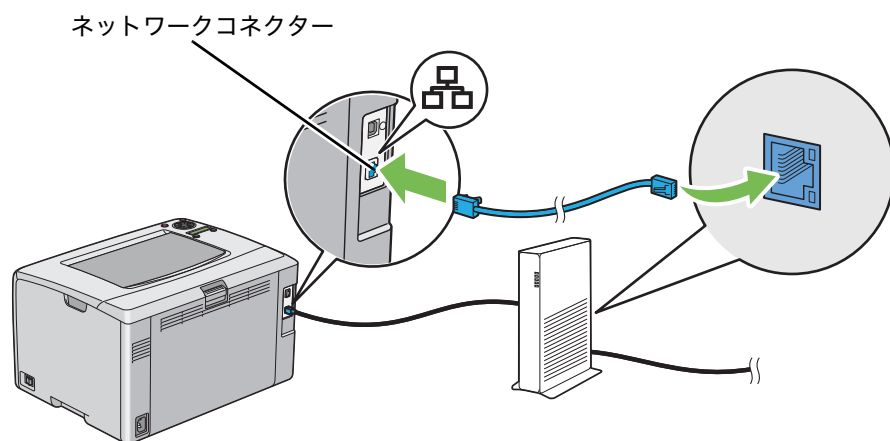
2 USB ケーブルをプリンター背面の USB コネクターとコンピューターの USB ポートに接続します。

補足：

- プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクターに接続しないでください。

ネットワーク接続

プリンターをネットワークに接続するには：

1 必ずプリンター、コンピューター、その他の接続デバイスの電源をオフにして、配線をすべて抜いておいてください。

2 イーサネットケーブルを、プリンター背面のネットワークコネクターと LAN ポートまたはハブに接続します。

補足：

- イーサネットケーブルの接続が必要なのは有線接続の場合のみです。

参照：

- 「ワイヤレス設定を行う」（73 ページ）

IP アドレスを設定する

ここには下記の項目を記載します：

■TCP/IP アドレスと IP アドレス

コンピューターを大規模なネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者に問い合わせて TCP/IP アドレスおよび、その他のシステム設定情報を取得してください。

自宅などで小規模なローカルエリアネットワークを作成する場合、またはイーサネットを使用してプリンターを直接コンピューターに接続する場合は、プリンターの IP アドレスの自動設定手順に従ってください。

コンピューターとプリンターは、イーサネット上のネットワーク通信では主に TCP/IP プロトコルを使用します。TCP/IP プロトコルを使用する場合は、プリンターおよびコンピューターそれぞれに一意の IP アドレスが必要です。アドレスは同じではいけませんが、最後の 1 桁のみを変更するなど、類似したものとすることが重要です。例えば、プリンターのアドレスを 192.168.1.2 として、コンピューターのアドレスを 192.168.1.3 とします。別のデバイスには 192.168.1.4 というアドレスを設定することができます。

多くのネットワークでは動的ホスト構成プロトコル (DHCP) サーバーが使用されています。DHCP サーバーは、DHCP を使用するよう設定されているネットワーク上の各コンピューターおよびプリンターに対して自動的に IP アドレスを付与するものです。DHCP サーバーは、ほとんどのケーブルおよびデジタル加入者回線 (DSL) ルーターに組み込まれています。ケーブルまたは DSL ルーターを使用する場合は、ご使用のルーターの説明書で IP アドレス付与の方法について確認してください。

■ プリンターの IP アドレスを自動で設定する

DHCP サーバーを使用せずにプリンターを小規模 TCP/IP ネットワークに接続する場合は、ソフトウエアパック CD-ROM のインストーラーを使用してプリンターの IP アドレスの検出、または割り当てをしてください。詳細については、ソフトウエアパック CD-ROM をコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入し、インストーラー起動後に指示に従ってください。

補足：

- 自動インストーラーを使用する場合はプリンターを TCP/IP ネットワークに接続しておく必要があります。

■プリンターの IP アドレスの動的設定方法

プリンター IP アドレスの動的設定には下記の 2 つのプロトコルが利用可能です。

- DHCP（工場出荷時の設定で有効）
- AutoIP

両方のプロトコルのオン／オフには操作パネルを、DHCP のオン／オフには CentreWare Internet Services を使用してください。

補足：

- プリンターの IP アドレスが記載されたレポートを印刷することができます。操作パネルで **(メニュー)** ボタンを押し、**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択、OK ボタンを押して**ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、最後に OK ボタンを押してください。プリンター設定リストページに IP アドレスが記載されています。

操作パネル

DHCP または AutoIP プロトコルをオン／オフするには：

1. 操作パネルで **(メニュー)** ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、OK ボタンを押します。
3. **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、OK ボタンを押します。
4. **TCP/IP** を選択し、OK ボタンを押します。
5. **IPv4** を選択し、OK ボタンを押します。
6. **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**を選択し、OK ボタンを押します。
7. **DHCP/AutoIP** を選択し、OK ボタンを押します。

CentreWare Internet Services

DHCP プロトコルをオン／オフするには：

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
3. ［**プロパティ**］を選択します。
4. 左側ナビゲーションパネルの［**プロトコル設定**］フォルダーから［**TCP/IP**］を選択します。
5. ［**IP アドレス取得方法**］フィールドで［**DHCP / Autonet**］オプションを選択します。
6. ［**新しい設定を適用する**］ボタンをクリックします。

■IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）

補足：

- **IPv6** モードで手動で IP アドレスを割り当てる場合は、CentreWare Internet Services を使用します。CentreWare Internet Services を表示するには、リンクローカルアドレスを使用してください。リンクローカルアドレスを確認するには「プリンター設定リストページを印刷・確認する」（65 ページ）を参照してください。
- IP アドレスの割り当ては高度な機能ですので、システム管理者が作業を行うことをお勧めします。
- アドレスクラスによって、割り当てられる IP アドレスの範囲は異なることがあります。例えば、クラス A の場合は、**0.0.0.0** から **127.255.255.255** の範囲の IP アドレスが割り当てられます。IP アドレスの割り当てについては、システム管理者に問い合わせてください。

IP アドレスは操作パネルまたは設定管理ツールから割り当てることができます。

操作パネル

1. プリンターの電源を入れます。
   液晶パネルに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認してください。
2. 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。
3. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、ボタンを押します。
4. **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。
5. **TCP/IP** を選択し、ボタンを押します。
6. **IPv4** を選択し、ボタンを押します。
7. **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**を選択し、ボタンを押します。
8. **ﾊﾟﾈﾙ**が選択されていることを確認してから (**戻る**) ボタンを押します。
9. **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**が選択されていることを確認します。
10. **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、ボタンを押します。
    カーソルは IP アドレスの 1 桁目に合わされます。
11. ▲、▼ボタンを使用して IP アドレスの値を入力します。
12. ▶ボタンを押します。
    次の桁が選択されます。
13. 11 から 12 の手順を繰り返して IP アドレスをすべて入力し、ボタンを押します。
14. (**戻る**) ボタンを押し、**IP ｱﾄﾞﾚｽ**が選択されていることを確認します。
15. **ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ**を選択し、ボタンを押します。
    カーソルはネットワークマスクの 1 桁目に合わされます。
16. ▲、▼ボタンを使用してネットワークマスクの値を入力します。
17. ▶ボタンを押します。
    次の桁が選択されます。
18. 16 から 17 の手順を繰り返してネットワークマスクを設定し、ボタンを押します。
19. (**戻る**) ボタンを押し、**ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ**が選択されていることを確認します。
20. **ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、ボタンを押します。
    カーソルはゲートウェイアドレスの 1 桁目に合わされます。
21. ▲、▼ボタンを使用してゲートウェイアドレスの値を入力します。
22. ▶ボタンを押します。
    次の桁が選択されます。
23. 21 から 22 の手順を繰り返してゲートウェイアドレスを設定し、ボタンを押します。

24 プリンターの電源を入れ直します。

参照：

- 「操作パネル」（35 ページ）

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- ネットワーク印刷に IPv6 を使用する場合は、設定管理ツールで IP アドレスを設定することはできません。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。

［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

4 ［**IP アドレス取得方法**］からモードを選択し、［**IP アドレス**］、［**ネットワークマスク**］、［**ゲートウェイアドレス**］に値を入力します。

5 ［**新しい設定を適用して、プリンタを再起動する**］ボタンをクリックして設定を有効にします。

IP アドレスがプリンターに割り当てられます。設定を検証するため、ネットワークに接続されたコンピューターでウェブブラウザーを立ち上げ、ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力してください。IP アドレスが正しく設定されていれば、CentreWare Internet Services がブラウザーに表示されます。

インストーラーでプリンタードライバーをインストールする際に、プリンターに IP アドレスを割り当てることもできます。ネットワークインストール機能を使用し、操作パネルのメニューで **IP ｱﾄﾞ ﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**が **DHCP/AutoIP** に設定されている場合、IP アドレスに、**0.0.0.0** からの任意の IP アドレスを、プリンターを選択するウィンドウで設定することができます。

■IP 設定を検証する

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 プリンター設定リストページを印刷します。

2 プリンター設定リストページの［**IPv4**］の見出しで IP アドレス、ネットワークマスク、ゲートウェイアドレスが正しいことを確認します。

ネットワーク上でプリンターがアクティブになっているかを確認するには、コンピューターで ping コマンドを実行してください。

1 ［**スタート**］をクリックして［**ファイル名を指定して実行**］を選択します。

2 ［**cmd**］と入力して［**OK**］をクリックします。

黒いウィンドウが表示されます。

3 「**ping xx.xx.xx.xx**」（**xx.xx.xx.xx** はコンピューターの IP アドレス）と入力し、**Enter** キーを押します。

IP アドレスから反応があると、プリンターがネットワーク上でアクティブになっていることを示します。

参照：

- 「プリンター設定リストページを印刷・確認する」（65 ページ）

■ プリンター設定リストページを印刷・確認する

プリンター設定リストページを印刷し、プリンターの IP アドレスを確認してください。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネル」（65 ページ）
- 「設定管理ツール」（66 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 **(メニュー)** ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、ボタンを押します。

3 **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

4 プリンター設定リストページの［**Network Setup**］/［**Wireless Setup**］に記載されている IP アドレスを確認してください。IP アドレスが **0.0.0.0** の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。

IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（61 ページ）を参照してください。

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。

   ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**プリンター設定リスト**］ボタンをクリックします。

   プリンター設定リストページが印刷されます。

   IP アドレスが **0.0.0.0**（工場出荷時の設定）または **169.254.xx.xx** の場合、IP アドレスが割り当てられていません。

参照：

- 「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（61 ページ）

プリンタードライバーをインストールする（Windows）

ここには次の項目を記載します：

■プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）

コンピューターにプリンタードライバーをインストールする前に、プリンター設定リストページを印刷してプリンターの IP アドレスを確認してください。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

ここには次の項目を記載します：

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

4 プリンター設定リストページの［**Network Setup**］/［**Wireless Setup**］に記載されている IP アドレスを確認してください。

IP アドレスが **0.0.0.0** の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。

IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（61 ページ）を参照してください。

設定管理ツール

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。

［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

IP アドレスが **0.0.0.0**（工場出荷時の設定）または **169.254.xx.xx** になっている場合、IP アドレスが割り当てられていません。プリンターへの IP アドレス割り当ては「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（61 ページ）を参照してください。

プリンターをインストールする前にファイアウォールを無効にする

補足：

- Windows XP の場合は必ず Service Pack2 または 3 をインストールしてください。

次の OS のいずれかをご使用の場合、プリンターソフトウエアをインストールする前にファイアウォールを無効にする必要があります。

- Windows 7
- Windows Vista
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2008
- Windows XP

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**ヘルプとサポート**］をクリックします。

補足：

- Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 では、［**オンライン ヘルプ**］を使用する場合は、［**Windows ヘルプとサポート**］ウィンドウで［**オフライン ヘルプ**］に切り替えてください。

2 ［**検索**］ボックスに「**ファイアウォール**」と入力して **Enter** キーを押します。

一覧で［**Windows ファイアウォールを有効または無効にする**］をクリックし、画面に表示される指示に従ってください。

プリンターソフトウエアのインストールが完了したら、ファイアウォールを有効にしてください。

■ソフトウエアパック CD-ROM を挿入する

1 ソフトウエアパック CD-ROM をコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入して、かんたんインストールナビ（ビデオ）を起動します。

補足：

- CD が自動的に起動されない場合は、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**アクセサリ**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「**D:\setup.exe**」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ文字）と入力して［**OK**］をクリックしてください。

■USB 接続セットアップ

ここでは、Windows XP を例に説明します。

●USB ケーブルでプリンターをコンピューターに接続している場合

1 プリンターの電源を入れます。

補足：

- ［**新しいハードウェアの検出ウィザード**］が表示された場合はここで［**キャンセル**］をクリックしてください。

2 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

3 ［**ローカル接続用インストール (USB)**］を選択して［**次へ**］をクリックします。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 画面に表示される指示に従います。

プラグアンドプレイのインストールが開始され、インストールソフトウエアが自動的に次のページを表示します。

6 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

●USB ケーブルでプリンターをコンピューターに接続していない場合

1 プリンターの電源を切ります。

2 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

3 ［**ローカル接続用インストール (USB)**］を選択して［**次へ**］をクリックします。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 画面に表示される指示に従って、USB ケーブルでコンピューターをプリンターに接続し、プリンターの電源を入れます。

6 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

7 プラグアンドプレイのインストールを開始します。

●USB 印刷

パーソナルプリンターとは、USB ケーブルを使用してコンピューターまたはプリントサーバーに接続されたプリンターです。ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、「ネットワーク接続セットアップ」（72 ページ）に進んでください。

■ネットワーク接続セットアップ

1 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

2 ［**ネットワーク接続用インストール**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

3 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 プリンターの一覧から、インストールするプリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。目的のプリンターが一覧に表示されていない場合は、［**更新**］をクリックして一覧を更新するか、［**プリンターを指定して追加**］をクリックして手動でプリンターを一覧に追加してください。ここで、IP アドレスおよびポート名を指定できます。

このプリンターがサーバーコンピューター上にインストールされている場合は、［**サーバー上にこのプリンターをセットアップする**］チェックボックスを選択してください。

補足：

- AutoIPを使用している場合はインストーラーには**0.0.0.0**と表示されます。続行するには有効なIPアドレスを入力しなければなりません。

5 プリンター設定を行い、［**次へ**］をクリックします。

a プリンター名を入力します。

b ネットワーク上のその他のユーザーにこのプリンターへのアクセスを許可する場合は、［**このプリンターをネットワーク上の他のコンピューターと共有する**］を選択してユーザーが識別できる共有名を入力します。

c プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**このプリンターを通常使うプリンターにする**］チェックボックスを選択します。

6 インストールするソフトウエアとファイルを選択し、［**インストール**］をクリックします。ソフトウエアとファイルをインストールするフォルダーを指定することができます。フォルダーを変更する場合は［**詳細**］をクリックしてください。

7 「セットアップを終了します」画面が表示されたら［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。必要であれば［**テストページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷してください。

■ワイヤレス設定を行う

ここでは、かんたんインストールナビ（ビデオ）からワイヤレス設定を行う方法について説明します。

注記：

- ワイヤレス設定の際に WPS 以外を用いる場合は、あらかじめ、システム管理者に SSID とセキュリティの情報を確認しておいてください。
- ワイヤレス設定を行う前に、プリンターからイーサネットケーブルが抜かれていることを確認してください。

ワイヤレス設定機能の仕様は次のとおりです。

項目	仕様
接続形態	ワイヤレス
接続規格	IEEE 802.11b/g/n 対応
帯域幅	2.4 GHz
データ転送速度	IEEE 802.11b モード：11、5.5、2、1Mbps IEEE 802.11g モード：54、48、36、24、18、12、9、6Mbps IEEE 802.11n モード：65Mbps
セキュリティー	64（40 ビットキー）／128（104 ビットキー）WEP、WPA-PSK（TKIP、AES)、WPA2-PSK(AES)（IEEE802.1x 認証機能 WPA 1x 非対応）
認証	Wi-Fi、WPA2.0（パーソナル）
WPS (Wi-Fi Protected Setup)	PBC (Push Button Configuration)、PIN (Personal Identification Number)

ワイヤレス設定を構成する方法は下記から選択できます。

USB 接続によるウィザードセットアップ	
詳細セットアップ方法	Ethernet ケーブル
	操作パネル
	CentreWare Internet Services
	WPS-PIN*1
	WPS-PBC*2

*1 WPS-PIN (Wi-Fi® Protected Setup-Personal Identification Number) は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

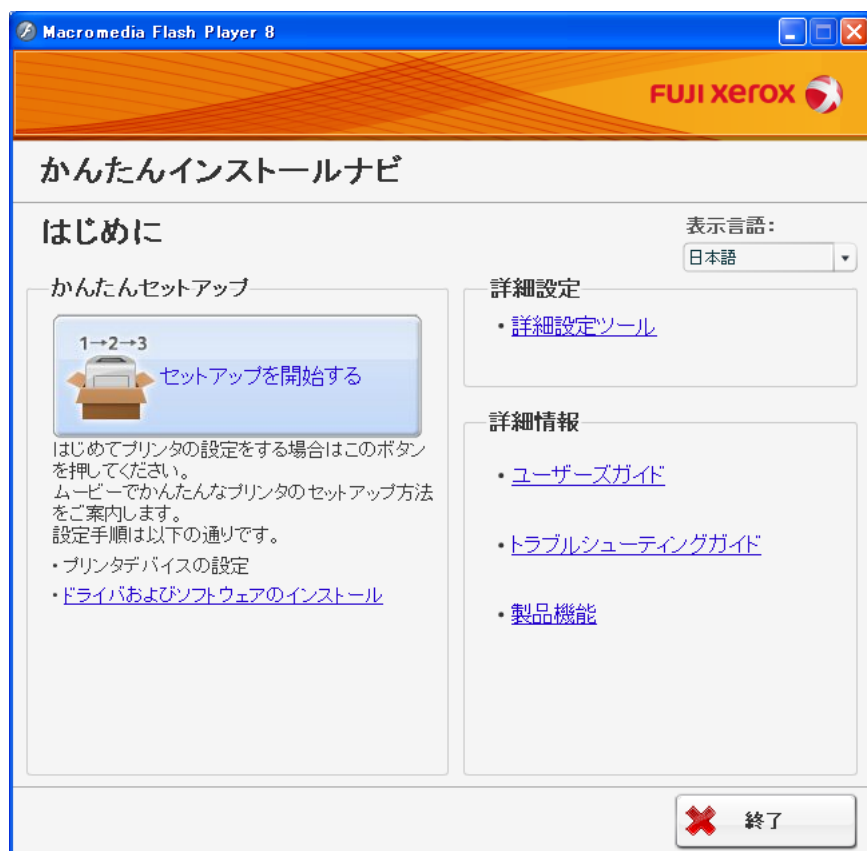
*2 WPS-PBC (Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration) は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

ここには次の項目を記載します：

- 「ウィザードセットアップを使用してワイヤレス設定を構成する」（74 ページ）
- 「詳細セットアップを使用してワイヤレス設定を構成する」（81 ページ）
- 「コンピューターに新規ワイヤレスネットワーク環境をセットアップする（コンピューターにワイヤレス接続をセットアップする必要がある場合）」（95 ページ）

ウィザードセットアップを使用してワイヤレス設定を構成する

ここでは、Windows XP を例に説明します。

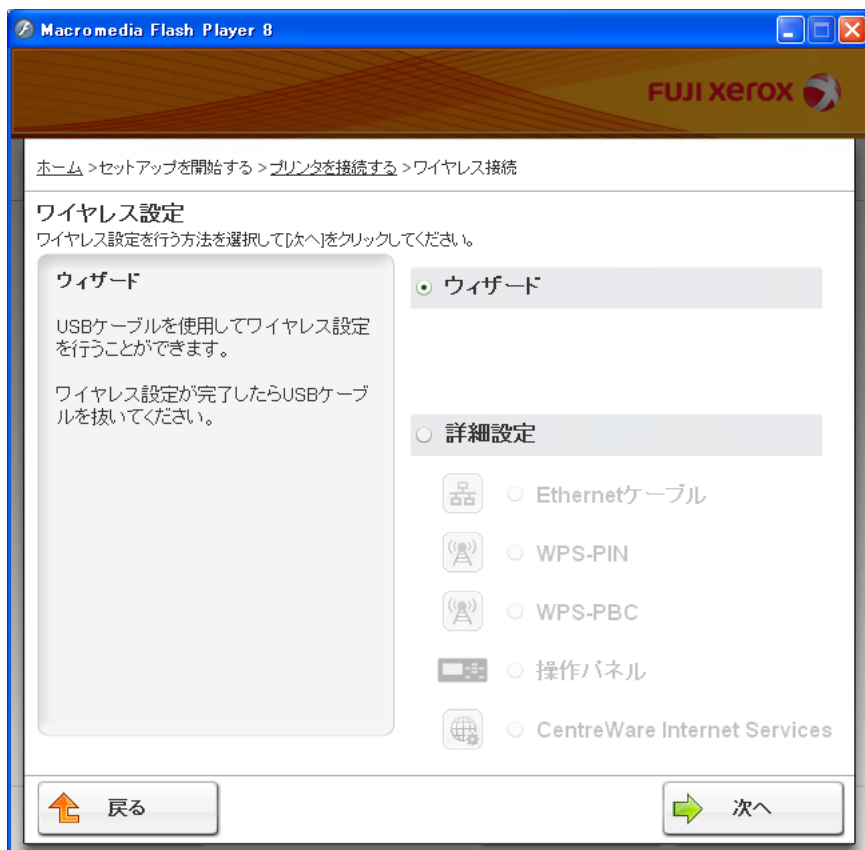
1 ソフトウエアパック CD-ROM をコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入すると、かんたんインストールナビ（ビデオ）が自動的に起動します。

2 ［**セットアップを開始する**］をクリックします。

3 ［**プリンタを接続する**］をクリックします。

接続タイプ選択画面が表示されます。

4 ［**ワイヤレス接続**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

設定方法選択画面が表示されます。

5 ［**ウィザード**］が選択されていることを確認してから［**次へ**］をクリックします。

6 ［**プリンターの設定**］画面が表示されるまで、画面に表示される指示に従い USB ケーブルを接続し、その他のセットアップを行います。

補足：

- ［**新しいハードウェアの検出ウィザード**］が表示された場合はここで［**キャンセル**］をクリックしてください。

7 SSID を入力します。

8 ［**通信方式**］を選択します。

9 セキュリティー設定を行い、［**次へ**］をクリックします。
「**IP アドレスの設定**」画面が表示されます。

10 ネットワークスキームに応じて［**IP 動作モード**］を選択します。

［**IPv4**］を選択した場合は、次を構成してください：

a ［**IP アドレス取得方法**］を選択

b ［**IP アドレス取得方法**］で［**手動で設定**］を選択した場合は、次の項目を入力：

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**サブネットマスク**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

［**IPv6**］を選択し、IP アドレスを手動入力する場合は［**手動設定アドレスを使用する**］を選択します。

［**IPv6 アドレス設定**］から［**手動設定アドレスを使用する**］を選択した場合は、次を構成してください：

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

［**デュアルスタック**］を選択した場合は、［**IPv4 アドレス設定**］および［**IPv6 アドレス設定**］を設定します。

11 ［**次へ**］をクリックします。

12 ワイヤレス設定を確認して［**適用**］をクリックします。

「**機械の設定が完了しました**」画面が表示されます。

13 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

補足：

- ［**新しいハードウェアの検出ウィザード**］が表示された場合はここで［**キャンセル**］をクリックしてください。

14 ［**プリンター設定の印刷**］をクリックします。

15 プリントジョブ送信完了画面が表示されたら［**OK**］をクリックします。

16 プリンター設定リストページで「**Wireless Status**」に「**Good**」、「**Acceptable**」または「**Low**」と表示されていることを確認します。

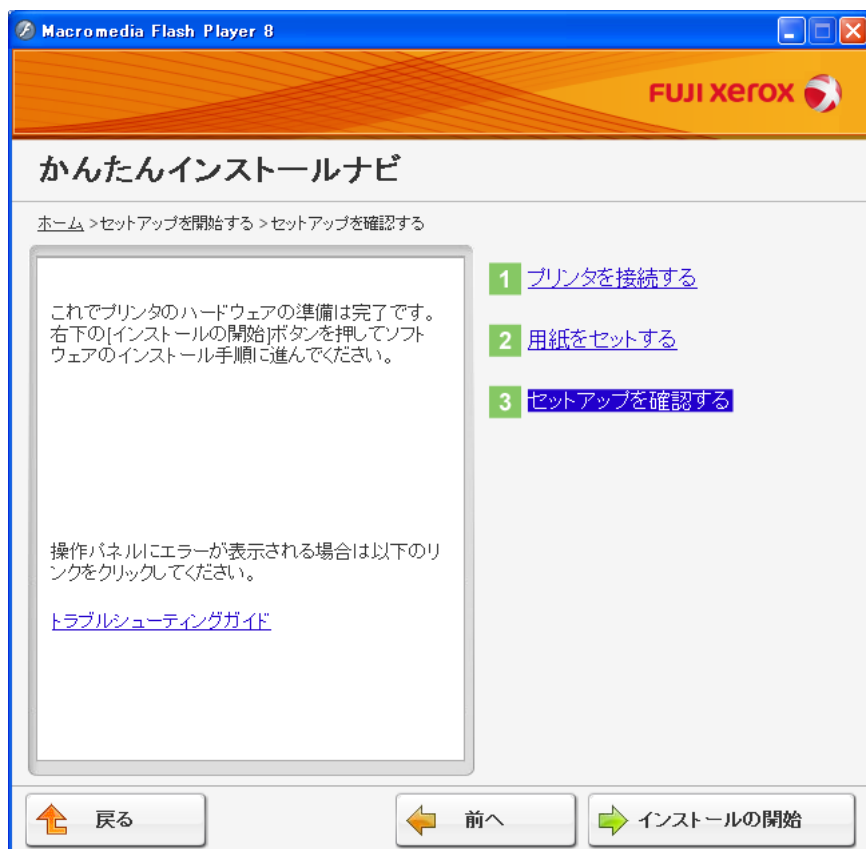
補足：

- 「**Wireless Status**」が「**No Reception**」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。ワイヤレス設定を再設定するには、「**機械の設定が完了しました**」画面で［**次へ**］をクリックし、その後［**戻る**］をクリックします。

17 ［**次へ**］をクリックします。

18 「**セットアップを確認する**」画面が表示されるまで指示に従います。

19 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。

20 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

21 インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていることを確認してから、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていない場合、次の手順を行ってください。
  - ［**更新**］をクリックして情報を更新
  - ［**プリンターを指定して追加**］をクリックしてからプリンターの詳細を手動で入力

22 「**プリンター設定の入力**」画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

23 インストールするソフトウエアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

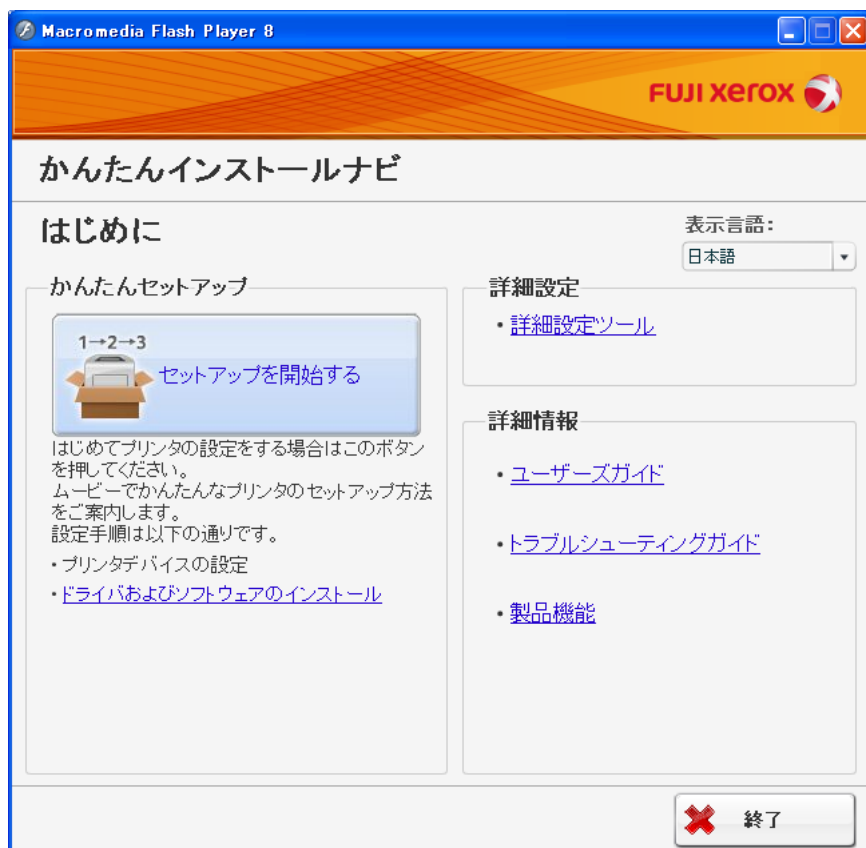
24 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。

ワイヤレスの接続設定はこれで完了です。

詳細セットアップを使用してワイヤレス設定を構成する

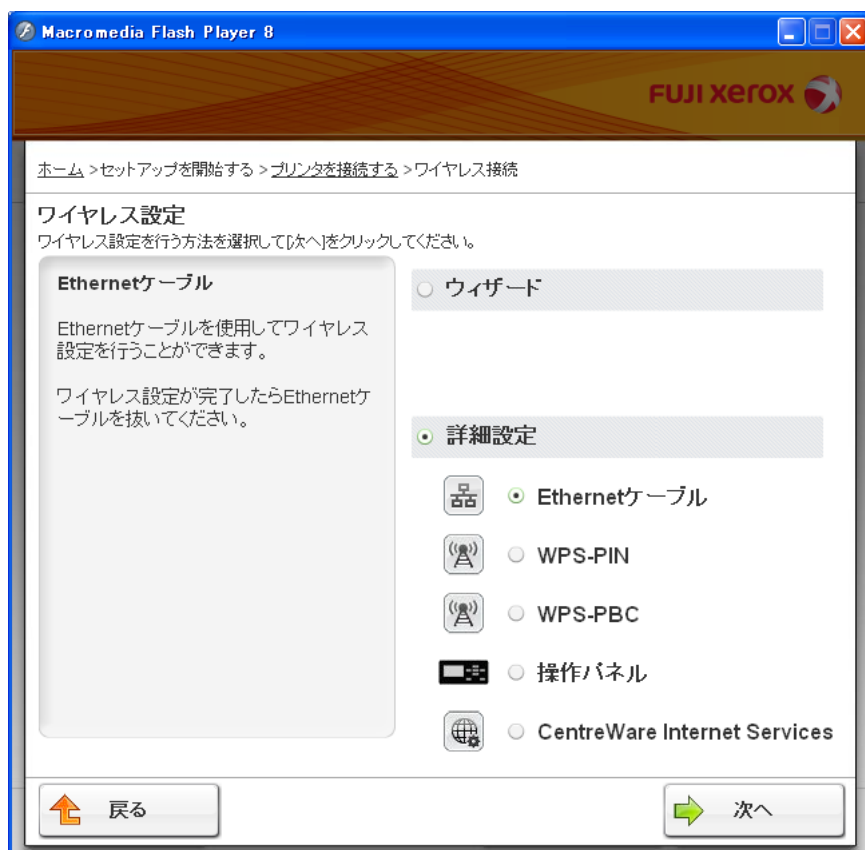
詳細セットアップを行うために、[**ワイヤレス設定**] 画面を表示します。
ここでは、Windows XP を例に説明します。

●[ワイヤレス設定] 画面を表示する

1 ソフトウエアパック CD-ROM をコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入すると、かんたんインストールナビ（ビデオ）が自動的に起動します。

2 [**セットアップを開始する**] をクリックします。

3 [**プリンタを接続する**] をクリックします。

4 [**ワイヤレス接続**] を選択し、[**次へ**] をクリックします。
設定方法選択画面が表示されます。

5 ［詳細設定］を選択します。

●次の項目から接続方法を選択します

- 「Ethernet ケーブル」（83 ページ）
- 「WPS-PIN」（88 ページ）
- 「WPS-PBC」（90 ページ）
- 「操作パネル」（92 ページ）
- 「CentreWare Internet Services」（94 ページ）

●Ethernet ケーブル

1 ［**Ethernet ケーブル**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 指示に従い、［**次へ**］をクリックします。
［**プリンター設定ツール**］画面が表示されます。

3 設定するプリンターを「**プリンターの選択**」画面で選択してから、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 設定するプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていない場合、次の手順を行ってください。
  - ［**更新**］をクリックして情報を更新
  - ［**IP アドレスの入力**］をクリックしてから、プリンターの IP アドレスを入力

4 SSID を入力します。

5 ［**通信方式**］を選択します。

6 セキュリティー設定を行い、［**次へ**］をクリックします。
「**IP アドレスの設定**」画面が表示されます。

7 ネットワークスキームに応じて［**IP 動作モード**］を選択します。

［**IPv4**］を選択した場合は、次を構成してください：

a ［**IP アドレス取得方法**］を選択

b ［**IP アドレス取得方法**］で［**手動で設定**］を選択した場合は、次の項目を入力：

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**サブネットマスク**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

［**IPv6**］を選択し、IP アドレスを手動入力する場合は［**手動設定アドレスを使用する**］を選択します。

［**IPv6 アドレス設定**］から［**手動設定アドレスを使用する**］を選択した場合は、次を構成してください：

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

［**デュアルスタック**］を選択した場合は、［**IPv4 アドレス設定**］および［**IPv6 アドレス設定**］を設定します。

8 ［**次へ**］をクリックします。

9 ワイヤレス設定を確認して［**適用**］をクリックします。

「**機械の設定が完了しました**」画面が表示されます。

10 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

11 ［**次へ**］をクリックします。

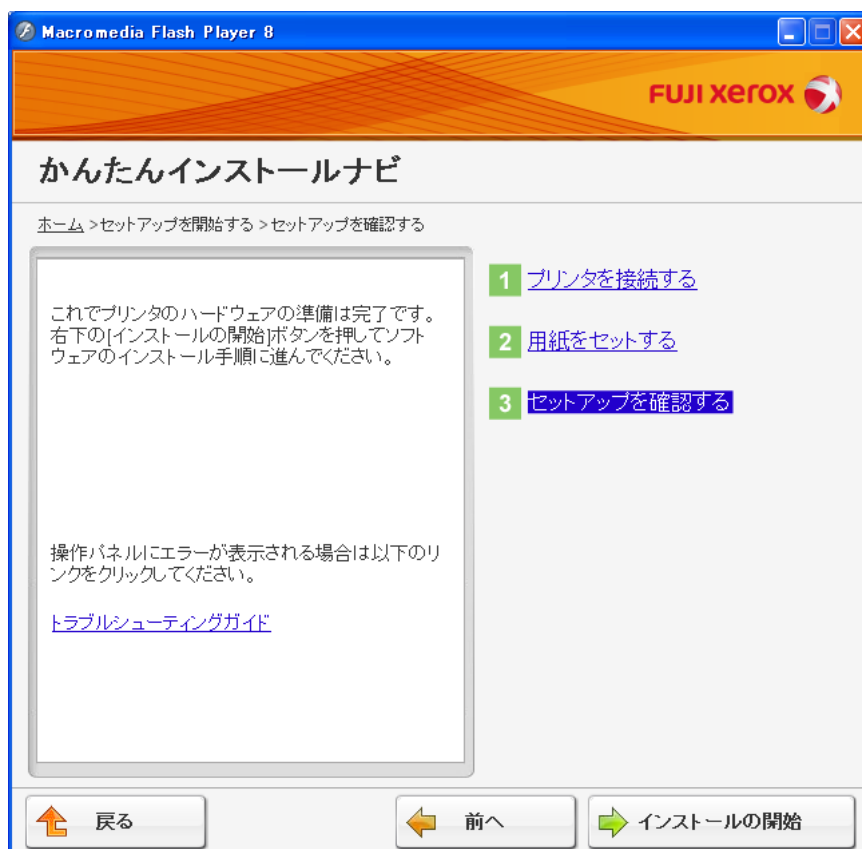
12 「**セットアップを確認する**」画面が表示されるまで指示に従います。

13 操作パネルからプリンター設定リストページを印刷します。
「プリンター設定リストページを印刷する」（168 ページ）を参照してください。

14 プリンター設定リストページで「**Wireless Status**」に「**Good**」、「**Acceptable**」または「**Low**」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「**Wireless Status**」が「**No Reception**」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。ワイヤレス設定を再設定するには、［**戻る**］をクリックします。

15 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。

16 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

17 インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていることを確認してから、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていない場合、次の手順を行ってください。
  - ［**更新**］をクリックして情報を更新
  - ［**プリンターを指定して追加**］をクリックしてからプリンターの詳細を手動で入力

18 「**プリンター設定の入力**」画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

19 インストールするソフトウエアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

20 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。

ワイヤレスの接続設定はこれで完了です。

●WPS-PIN

補足：

- WPS-PIN (Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number) は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレスアクセスポイントのウェブページに PIN を入力する必要があります。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

1 ［**WPS-PIN**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 「**セットアップを確認する**」画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていることを確認してから、[**次へ**] をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていない場合、次の手順を行ってください。
  - [**更新**] をクリックして情報を更新
  - [**プリンターを指定して追加**] をクリックしてからプリンターの詳細を手動で入力

6 「**プリンター設定の入力**」画面で必要な項目を設定し、[**次へ**] をクリックします。

7 インストールするソフトウエアを選択し、[**インストール**] をクリックします。

8 [**完了**] をクリックしてこのツールを終了します。

ワイヤレスの接続設定はこれで完了です。

WPS-PIN の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

●WPS-PBC

補足：

- WPS-PBC (Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration) は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

1. ［**WPS-PBC**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
2. 「**セットアップを確認する**」画面が表示されるまで指示に従います。
3. 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

   エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。

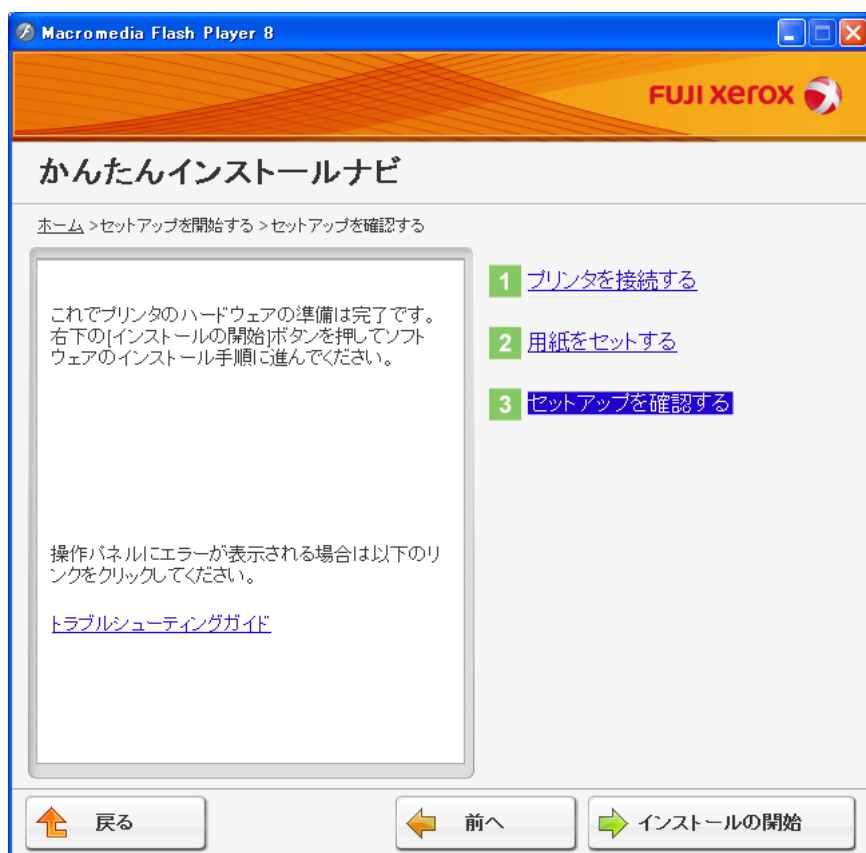
4. ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
5. インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていることを確認してから、［**次へ**］をクリックします。

   補足：

   - インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていない場合、次の手順を行ってください。
     - ［**更新**］をクリックして情報を更新
     - ［**プリンターを指定して追加**］をクリックしてからプリンターの詳細を手動で入力

6 **「プリンター設定の入力」**画面で必要な項目を設定し、［**次へ**］をクリックします。

7 インストールするソフトウエアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。

ワイヤレスの接続設定はこれで完了です。

補足：

- ワイヤレス LAN アクセスポイントでの WPS-PBC の操作については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

WPS-PBC の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

●操作パネル

1 ［**操作パネル**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 「**セットアップを確認する**」画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていることを確認してから、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていない場合、次の手順を行ってください。
  - ［**更新**］をクリックして情報を更新
  - ［**プリンターを指定して追加**］をクリックしてからプリンターの詳細を手動で入力

6 「**プリンター設定の入力**」画面で必要な項目を設定し、［**次へ**］をクリックします。

7 インストールするソフトウエアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。
ワイヤレスの接続設定はこれで完了です。

●CentreWare Internet Services

1 ［**CentreWare Internet Services**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 「**セットアップを確認する**」画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。

エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。

4 ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は［**使用許諾契約に同意する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていることを確認してから、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが「**プリンターの選択**」画面に表示されていない場合、次の手順を行ってください。
  - ［**更新**］をクリックして情報を更新
  - ［**プリンターを指定して追加**］をクリックしてからプリンターの詳細を手動で入力

6 「**プリンター設定の入力**」画面で必要な項目を設定し、［**次へ**］をクリックします。

7 インストールするソフトウエアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。

ワイヤレスの接続設定はこれで完了です。

CentreWare Internet Services の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

コンピューターに新規ワイヤレスネットワーク環境をセットアップする（コンピューターにワイヤレス接続をセットアップする必要がある場合）

●DHCP ネットワークの場合：

1 コンピューターのワイヤレス接続設定を行います。

補足：

- コンピューターにインストール可能なワイヤレスアプリケーションを使用してワイヤレス設定を変更することも可能です。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

補足：

- ［**詳細設定**］ウィンドウ（手順 f）および［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］ウィンドウ（手順 h）のワイヤレス設定を控えておいてください。あとでこれらの設定が必要になる場合があります。

e ［**詳細設定**］ボタンをクリックします。

f ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択して［**詳細設定**］ダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］ボタンをクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h ［**アソシエーション**］タブで次の情報を入力して［**OK**］をクリックします。

［**ネットワーク名 (SSID)**］：「**xxxxxxxx**」（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）

［**ネットワーク認証**］：［**オープン システム**］

［**データの暗号化**］：［**無効**］

i ［**上へ**］ボタンをクリックして、新しく追加した SSID を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

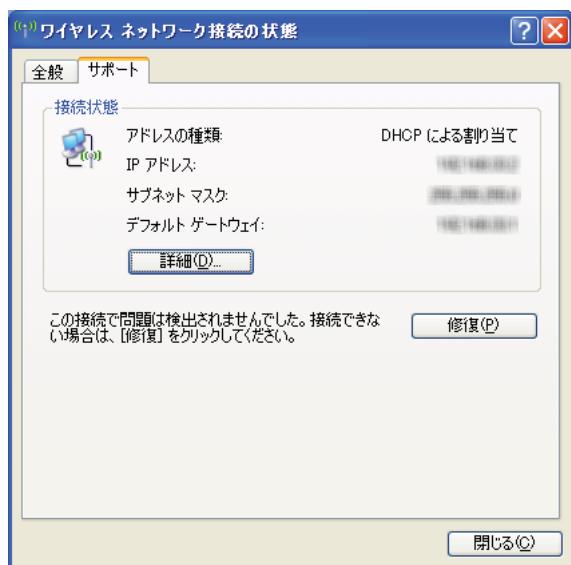
Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

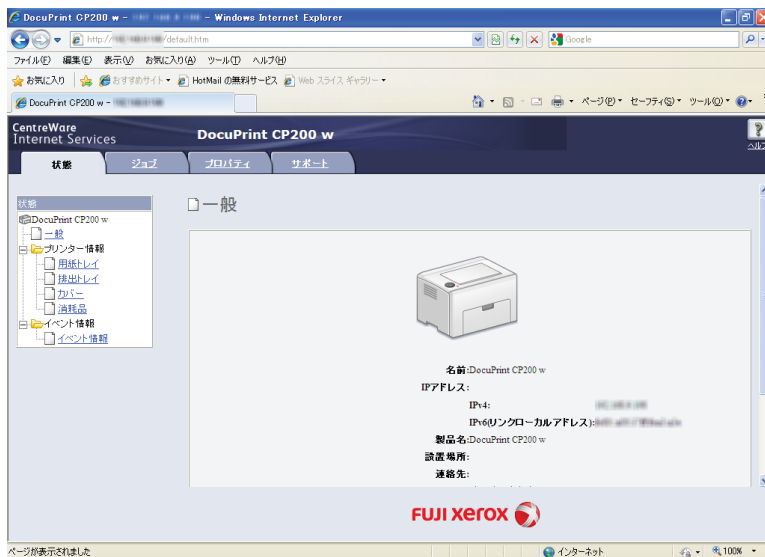
a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

2 AutoIP によって割り当てられたプリンターの IP アドレスを確認します。

a 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。
b **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、ボタンを押します。
c **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。
d **TCP/IP** を選択し、ボタンを押します。
e **IPv4** を選択し、ボタンを押します。
f **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、ボタンを押します。
（規定の IP アドレス範囲：169.254.xxx.yyy）

IP ｱﾄﾞﾚｽ
169.254.000.041*

3 コンピューターの IP アドレスが DHCP から割り当てられたものであることを確認します。

4 ウェブブラウザーを起動します。

5 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
CentreWare Internet Services が表示されます。

6 CentreWare Internet Services でプリンターのワイヤレス設定を行います。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターのワイヤレス設定を復元します。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウエアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレス設定を変更してください。下記の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

e ［**詳細設定**］をクリックします。

f プリンターはアドホックモードまたはインフラモードのいずれかに設定できます。

- アドホックモードの場合：

［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。

- インフラモードの場合：

［**アクセス ポイント （インフラストラクチャ）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h プリンターに送信する設定を入力して［**OK**］をクリックします。

i ［**上へ**］ボタンをクリックして、設定を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。
f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。
f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。

●固定 IP ネットワークの場合：

1 コンピューターのワイヤレス接続設定を行います。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウエアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレス設定を変更してください。下記の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

補足：

- 手順 f、手順 h では、あとで復元できるよう必ず現在のワイヤレスコンピューター設定をメモしておいてください。

e ［**詳細設定**］ボタンをクリックします。

f ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択して［**詳細設定**］ダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］ボタンをクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h ［**アソシエーション**］タブで次の情報を入力して［**OK**］をクリックします。

［**ネットワーク名 (SSID)**］：「**xxxxxxxx**」（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）

［**ネットワーク認証**］：［**オープン システム**］

［**データの暗号化**］：［**無効**］

i ［**上へ**］ボタンをクリックして、新しく追加した SSID を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

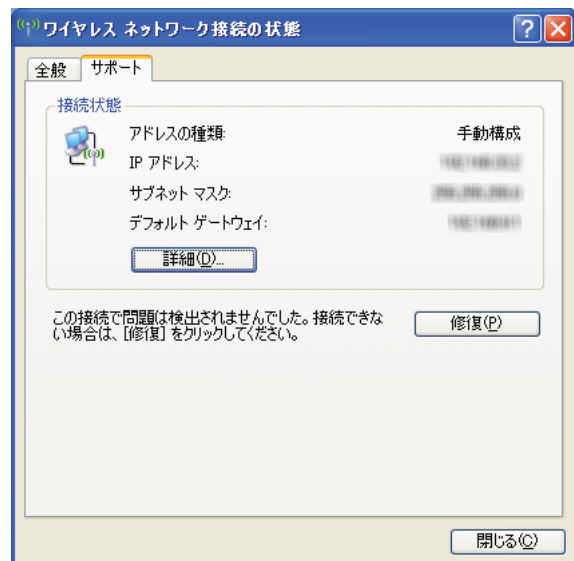
a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

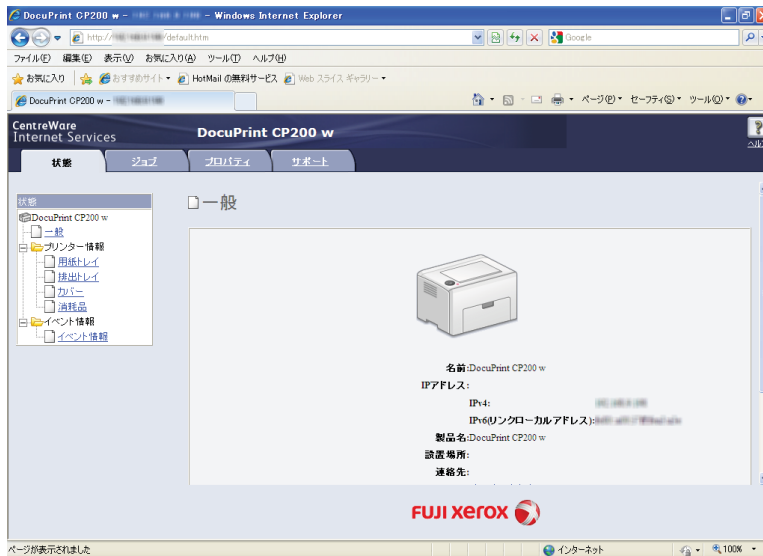
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

2 コンピューターの IP アドレスを確認します。

3 プリンターの IP アドレスを設定します。
「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（61 ページ）を参照してください。

4 ウェブブラウザーを起動します。

5 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
CentreWare Internet Services が表示されます。

6 CentreWare Internet Services でプリンターのワイヤレス設定を変更します。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターのワイヤレス設定を復元します。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウエアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレス設定を変更してください。OS に搭載されているツールでワイヤレス設定を変更することも可能です。下記の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。
b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。
d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。
e ［**詳細設定**］をクリックします。
f プリンターはアドホックモードまたはインフラモードのいずれかに設定できます。

- アドホックモードの場合：
  ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。
- インフラモードの場合：
  ［**アクセス ポイント （インフラストラクチャ）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。
h プリンターに送信する設定を入力して［**OK**］をクリックします。
i ［**上へ**］ボタンをクリックして、設定を一覧の最上部に移動します。
j ［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。
f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。
f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。

■共有印刷を設定する

プリンターに付属しているソフトウエアパック CD-ROM または Windows Point and Print やピアツーピアを使用して、ネットワーク上でプリンターを共有することができます。ただし、Microsoft が提供する方法を使用した場合は、ソフトウエアパック CD-ROM と一緒にインストールされる SimpleMonitor やその他のプリンターユーティリティは使用できません。

ネットワーク上のプリンターを使用するには、プリンターを共有して、ネットワーク上のすべてのコンピューターに対応ドライバーをインストールしてください。

補足：

- 共有印刷を行う場合は別途イーサネットケーブルをお買い求めください。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。
2. プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
3. ［**共有**］タブから［**このプリンタを共有する**］を選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。
4. ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。
5. ［**OK**］をクリックします。

   ご使用のコンピューターにファイルがない場合は、サーバー OS の CD を挿入するよう求められます。
6. ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。
2. プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。
3. ［**共有オプションの変更**］ボタンをクリックします。
4. 「**続行するにはあなたの許可が必要です**」と表示されます。
5. ［**続行**］ボタンをクリックします。
6. ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。
7. ［**追加ドライバ**］を選択して、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。
8. ［**OK**］をクリックします。
9. ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。

3 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブで［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

プリンターが共有されていることを確認するには：

- ［**プリンタ**］、［**プリンタと FAX**］または［**デバイスとプリンター**］フォルダーのプリンターが共有されていることを確認します。プリンターアイコンの下に共有アイコンが表示されていれば共有されています。
- ［**ネットワーク**］または［**マイ ネットワーク**］を開き、サーバーのホスト名を確認してプリンターに割り当てた共有名が表示されているかどうかを確認します。

これでプリンターが共有されました。Point and Print またはピアツーピアを用いてネットワーククライアントにプリンターをインストールすることができます。

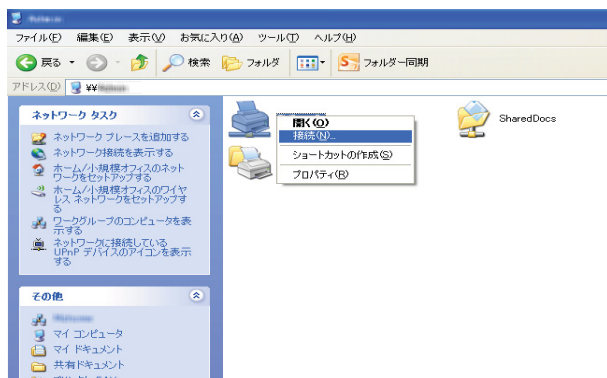
Point and Print

Point and Print は、リモートプリンターへの接続を可能にする Microsoft Windows のテクノロジーです。自動的にプリンタードライバーをダウンロードしてインストールします。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で［**マイ ネットワーク**］をダブルクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが［**プリンタと FAX**］に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

［**マイ ネットワーク**］を閉じます。

4 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

b インストールしたプリンターを選択します。

c ［**ファイル**］→［**プロパティ**］をクリックします。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探してダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 ［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスで［**続行**］をクリックします。

サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］をクリックします。

b ［**プリンタ**］を選択します。

c 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］をクリックします。

b ［**ハードウェアとサウンド**］を選択します。

c ［**プリンタ**］を選択します。

d 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

e ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**デバイスとプリンター**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

b 作成したプリンターを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが印刷されたらインストールは完了です。

ピアツーピア

ピアツーピアを用いる場合は、プリンタードライバーを各クライアントコンピューターにインストールします。クライアントコンピューターでは、このドライバーに変更を行ったりプリントジョブの操作ができます。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 ［**プリンタのインストール**］（Windows Server 2003/Windows Server 2003 x64 Edition の場合は［**プリンタの追加**］）をクリックして［**プリンタの追加ウィザード**］を起動します。

3 ［**次へ**］をクリックします。

4 ［**ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリンタを参照する**］をクリックしてから、［**次へ**］をクリックします。

6 プリンターを選択して、［**次へ**］をクリックします。プリンターが一覧に表示されない場合は、［**戻る**］をクリックしてテキストボックスにプリンターのパスを入力します。

例：\\<サーバーホスト名>\<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

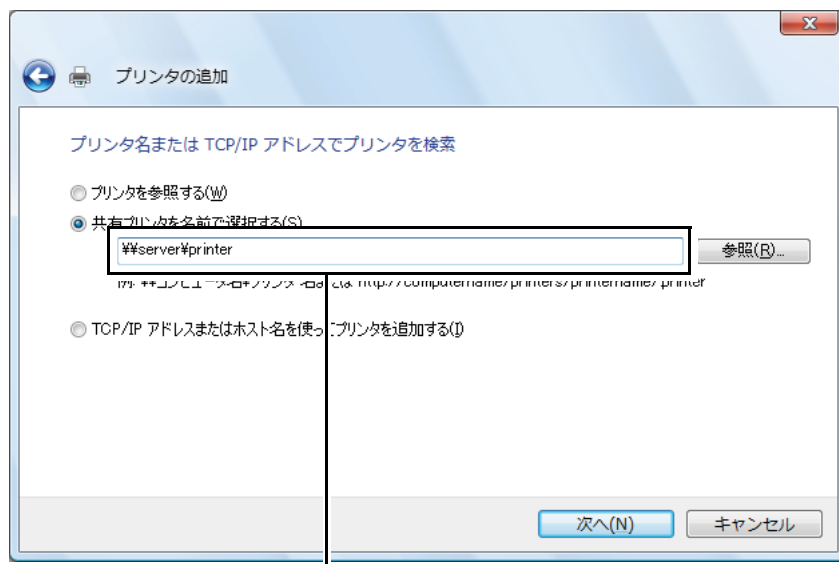
7 このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**はい**］を選択し、次に［**次へ**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択して［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：\\< サーバーホスト名 >\< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4 プリンター名を確認してから、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

6 ［**完了**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択して［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

   例：****< サーバーホスト名 >****< 共有プリンター名 >

   サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

   新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4 プリンター名を確認してから、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 プリンターを共有するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックします。

   テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択してください。［**共有プリンターを名前で選択する**］をクリックしてテキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：****< サーバーホスト名 >****< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

4 プリンター名を確認して、［**次へ**］をクリックします。

5 プリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）

ここには次の項目を記載します：

■操作パネル上でワイヤレス設定を行う

操作パネル上でワイヤレス設定を構成できます。

注記：

- ワイヤレス設定の際に WPS 以外を用いる場合は、あらかじめ、システム管理者に SSID とセキュリティの情報を確認しておいてください。
- ワイヤレス設定を行う前に、プリンターからイーサネットケーブルが抜かれていることを確認してください。

補足：

- 操作パネル上でワイヤレス設定を構成する前に、コンピューター上でワイヤレス設定を行ってください。詳細については、セットアップガイドを参照してください。
- ワイヤレス LAN 機能の仕様の詳細については、「ワイヤレス設定を行う」（73 ページ）を参照してください。

ワイヤレス設定を構成する方法は下記から選択できます。

手動で設定可能なネットワーク	アクセスポイント（インフラストラクチャー）を使用したネットワーク
	コンピューター相互（アドホック）のネットワーク
自動セットアップで使用する方法	WPS-PIN[*1]
	WPS-PBC[*2]

[*1] WPS-PIN は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

[*2] WPS-PBC (Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration) は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

ここでは次の項目を記載します：

- 「手動セットアップ」（115 ページ）
- 「アクセスポイントを使用して自動セットアップする」（117 ページ）

手動セットアップ

ワイヤレス設定を手動で構成し、アクセスポイント（インフラストラクチャー）を使用したネットワークまたはコンピューター相互（アドホック）のネットワークにプリンターを接続できます。

●アクセスポイントネットワークに接続する

ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントからワイヤレス設定を行うには：

1 操作パネル上で(**メニュー**）ボタンを押します。

2 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。

4 **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。

5 **ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。

6 SSID を入力し、ボタンを押します。

▲または▼ボタンを押して任意の値を選択し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

7 **ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬｰﾓｰﾄﾞ** を選択し、ボタンを押します。

8 暗号化のタイプを選択し、ボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

9 WEP キーまたはパスフレーズを入力し、ボタンを押します。

▲または▼ボタンを押して任意の値を選択し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

手順 8 で暗号化のタイプに **WEP(64Bit)** または **WEP(128Bit)** を選択した場合は、WEP キーの入力後に送信キーを選択してください。

10 ワイヤレスネットワークを確立するため、プリンターを再起動します。

11 操作パネルからプリンター設定リストページを印刷します。

「プリンター設定リストページを印刷する」（168 ページ）を参照してください。

12 プリンター設定リストページで「**Wireless Status**」に「**Good**」、「**Acceptable**」または「**Low**」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「**Wireless Status**」が「**No Reception**」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

●アドホック接続を使用する

アクセスポイントを使用しないで通信を行う、アドホック接続のワイヤレス設定を行うには：

1 操作パネル上で(**メニュー**)ボタンを押します。

2 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、OKボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

4 **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

5 **ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。

6 SSID を入力し、OKボタンを押します。
▲または▼ボタンを押して任意の値を選択し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

7 **ｱﾄﾞﾎｯｸﾓｰﾄﾞ** を選択し、OKボタンを押します。

8 暗号化のタイプを選択し、OKボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

9 WEP キーを入力し、OKボタンを押します。
▲または▼ボタンを押して任意の値を選択し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

10 送信キーを選択してください。

11 ワイヤレスネットワークを確立するため、プリンターを再起動します。

12 操作パネルからプリンター設定リストページを印刷します。
「プリンター設定リストページを印刷する」（168 ページ）を参照してください。

13 プリンター設定リストページで「**Wireless Status**」に「**Good**」、「**Acceptable**」または「**Low**」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「**Wireless Status**」が「**No Reception**」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

アクセスポイントを使用して自動セットアップする

ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントが WPS をサポートしている場合は、セキュリティ設定を自動的にすることができます。

●WPS-PBC

補足：

- WPS-PBC は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

1 操作パネル上で（**メニュー**）ボタンを押します。

2 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 **WPS** を選択し、(OK)ボタンを押します。

6 **ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝﾎｳｼｷ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

7 **ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝﾎｳｼｷ ｶｲｼｼﾏｽｶ？**が表示されたら、(OK)ボタンを押します。

8 アクセスポイントの WPS ボタンを数秒間押したままにします。

9 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するのを待ちます。

10 操作パネルからプリンター設定リストページを印刷します。
「プリンター設定リストページを印刷する」（168 ページ）を参照してください。

11 プリンター設定リストページで「**Wireless Status**」に「**Good**」、「**Acceptable**」または「**Low**」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「**Wireless Status**」が「**No Reception**」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

●WPS-PIN

補足：

- WPS-PIN は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレスアクセスポイントのウェブページに PIN を入力する必要があります。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

1. 操作パネル上で（**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、ボタンを押します。
3. **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。
4. **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。
5. **WPS** を選択し、ボタンを押します。
6. **PIN ﾎｳｼｷ**を選択し、ボタンを押します。
7. 操作パネルに表示された PIN を書きとどめます。
8. **ｾｯﾃｲｶｲｼ**を選択し、ボタンを押します。
9. ワイヤレスアクセスポイントのウェブページに PIN を入力します。
10. プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するのを待ちます。
11. 操作パネルからプリンター設定リストページを印刷します。
「プリンター設定リストページを印刷する」（168 ページ）を参照してください。
12. プリンター設定リストページで「**Wireless Status**」に「**Good**」、「**Acceptable**」または「**Low**」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「**Wireless Status**」が「**No Reception**」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

■ドライバーをインストールする

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

1. Mac OS X でソフトウエアパック CD-ROM を起動します。
2. インストールアイコンをダブルクリックします。
3. 表示された画面で［**続ける**］をクリックします。
4. ［**はじめに**］画面の［**続ける**］をクリックします。
5. ［**使用許諾契約**］の表示言語を選択します。
6. ［**使用許諾契約**］を読んでから、［**続ける**］をクリックします。
7. ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は、［**同意する**］をクリックしてインストールを続行します。
8. ［**インストール**］をクリックして標準インストールを実行します。
9. 管理者の名前とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。
10. ［**閉じる**］をクリックしてインストールを完了します。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.5.8/10.6 以降の場合）

●USB 接続を使用する場合

1. プリンターとコンピューターの電源を切ります。
2. プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。
3. プリンターとコンピューターの電源を入れます。
4. ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。
5. USB プリンターが［**プリントとファクス**］に追加されていることを確認します。
   USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。
6. プラス (+) サインをクリックしてから、［**デフォルト**］をクリックします。
7. ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
   ［**名前**］、［**場所**］、［**ドライバ**］は自動で入力されます。
8. ［**追加**］をクリックします。

●Bonjour を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。

有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

ワイヤレス接続を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。

3 ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。

4 プラス (+) サインをクリックしてから、［**デフォルト**］をクリックします。

5 ［**プリンタ名**］の一覧から Bonjour 接続プリンターを選択します。

［**名前**］、［**使用するドライバ**］は自動で入力されます。

6 ［**追加**］をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。

有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

ワイヤレス接続を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。

3 ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。

4 プラス (+) サインをクリックしてから、［**IP**］をクリックします。

5 ［**プロトコル**］に［**LPD (Line Printer Daemon)**］を選択します。

6 プリンターの IP アドレスを［**アドレス**］に入力します。

7 ［**ドライバ**］でプリンターの機種を選択します。

補足：

- IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。

8 ［**追加**］をクリックします。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.4.11 の場合）

●USB 接続を使用する場合

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：

- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

5 USB プリンターが［**プリンタリスト**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 ［**追加**］をクリックします。

7 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**デフォルトブラウザ**］をクリックします。

8 ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**場所**］、［**使用するドライバ**］は自動で入力されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

●Bonjour を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
ワイヤレス接続を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。

3 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：

- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**デフォルトブラウザ**］をクリックします。

6 ［**プリンタ名**］の一覧から Bonjour 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**使用するドライバ**］は自動で入力されます。

7 ［**追加**］をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。

有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

ワイヤレス接続を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。

3 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：
- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**IP プリンタ**］をクリックします。

6 ［**プロトコル**］に［**LPD (Line Printer Daemon)**］を選択します。

7 プリンターの IP アドレスを［**アドレス**］に入力します。

8 ［**使用するドライバ**］で［**FX**］を選択し、プリンターの機種を選択します。

補足：
- IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。

9 ［**追加**］をクリックします。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.3.9 の場合）

●USB 接続を使用する場合

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［Printer Setup Utility］を開始します。

補足：
- ［Printer Setup Utility］は［Applications］の［Utilities］フォルダーにあります。

5 USB プリンターが［**プリンタリスト**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 ［**追加**］をクリックします。

7 メニューから［**USB**］を選択します。

8 ［**製品**］の一覧からプリンターを選択します。
［**プリンタの機種**］が自動的に選択されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

●Rendezvous(Bonjour) を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
ワイヤレス接続を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。

3 ［Printer Setup Utility］を開始します。

補足：
- ［Printer Setup Utility］は［Applications］の［Utilities］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 メニューから［**Rendezvous**］を選択します。

6 ［**名前**］の一覧からインストールするプリンターを選択します。
［**プリンタの機種**］が自動的に選択されます。

7 ［**機種名**］の一覧からプリンターの機種を選択します。

8 ［**追加**］をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。

有線接続を使用する場合は、プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

ワイヤレス接続を使用する場合は、コンピューターとプリンターがワイヤレス接続されていることを確認してください。

3 ［**Printer Setup Utility**］を開始します。

補足：

- ［**Printer Setup Utility**］は［**Applications**］の［**Utilities**］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 メニューから［**IP プリント**］をクリックします。

6 ［**プリンタのタイプ**］に［**LPD/LPR**］を選択します。

7 プリンターの IP アドレスを［**プリンタのアドレス**］に入力します。

8 ［**プリンタの機種**］で［**FX**］を選択し、プリンターの機種を選択します。

補足：

- IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。

9 ［**追加**］をクリックします。

5

印刷の基本操作

本章には下記の項目を記載します：

用紙について

ここには下記の項目を記載します：

- 「用紙の使用ガイドライン」（127 ページ）
- 「使用できない用紙」（128 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（129 ページ）

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。

本機に適した用紙を使用してください。

推奨用紙以外の用紙を使用する場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■用紙の使用ガイドライン

プリンターのトレイはさまざまな用紙サイズ、用紙タイプ、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- 封筒は、用紙トレイおよびトレイカバーから印刷できます。
- 用紙トレイにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばきます。
- 台紙からラベルを取り外したラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわやエンボスができることがあります。
- 用紙ガイドにある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
- 紙づまりが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（136 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（145 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（141 ページ）
- 「トレイカバーに封筒をセットする」（147 ページ）
- 「ユーザー定義の用紙に印刷する」（165 ページ）

■使用できない用紙

本機は、さまざまな種類の用紙に対応しています。ただし、用紙によっては印刷品質の低下や紙づまり、プリンターの損傷の原因となるものがあります。

使用できない用紙は次のとおりです。

- 厚すぎるまたは薄すぎる用紙（坪量が 60 g/m^2 未満または 190 g/m^2 以上）
- OHP フィルム
- フォトペーパー／コート紙
- トレーシングペーパー
- 電飾フィルム
- インクジェット専用紙、インクジェット用 OHP フィルム、インクジェット用郵便はがき
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のり付けされた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 感熱紙
- 感光紙
- カーボン紙またはノンカーボン紙
- 和紙、ざら紙、繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 凹凸や止め金、窓、剥離紙つきののりのある封筒
- 中身が封入された封筒またはクッション入りの封筒
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- ミシン目のある紙
- レザック紙（凹凸処理を施した紙）
- 折り紙やカーボン含有紙などの導電性をもつ紙
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿った、または濡れた用紙
- 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- 一度使用した後（一部のラベルを剥がした後）のラベル紙
- 他のプリンターやコピー機で一度印刷された用紙
- ベタの裏紙（裏面全体に印刷されている用紙）

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

■用紙の保管ガイドライン

いつもきれいな印刷ができるように するため、良好な用紙保管条件を確保してください。

- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。ほとんどの用紙は、紫外線 (UV) や可視光線によって損傷しやすくなっています。太陽光や蛍光灯の光に含まれる紫外線は特に用紙品質に悪影響があります。用紙に当たる可視光線の強度、暴露期間は可能な限り小さくしてください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙は棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- プリンターにセットするときまで用紙パッケージを開封しないでください。用紙はもとのパッケージにいれたままにしてください。ほとんどの市販の用紙では、用紙を湿度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。
- 用紙は使用するときまで袋に入れておき、使用しない用紙は袋に戻して劣化防止のために再度封をしてください。特殊用紙には、ジッパーの付いたビニール袋に入っているものがあります。

対応用紙

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。

本機に適した用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳細については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙タイプは次のとおりです。

用紙トレイ

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) レター たて（8.5×11 インチ） Legal たて（8.5×14 インチ） Legal13 たて（8.5×13 インチ） Executive たて（7.25×10.5 インチ） 封筒 C5 たて (162×229mm) 封筒モナーク たて（3.875×7.5 インチ） 封筒モナーク よこ（7.5×3.875 インチ）*1 封筒 #10 たて（4.125×9.5 インチ） 封筒 DL たて (110×220mm) 封筒 DL よこ (220×110mm)*1 封筒洋形 2 号 たて (114×162mm) 封筒洋形 2 号 よこ (162×114mm)*1 封筒洋形 3 号 たて (98×148mm) 封筒洋形 3 号 よこ (148×98mm)*1 封筒洋形 4 号 たて (105×235mm) 封筒長形 3 号 [洋] たて (120×235mm) 封筒長形 3 号 たて (120×235mm) はがき たて (100×148mm) 往復はがき たて (148×200mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3 ～ 8.5 インチ）*2 長さ：127 ～ 355.6mm（5 ～ 14 インチ）*3
用紙種類	普通紙（60 ～ 90g/m^2） 上質紙（81 ～ 105g/m^2） 厚紙（106 ～ 163 g/m^2） コート紙 1（95 ～ 105 g/m^2） コート紙 2（106 ～ 163 g/m^2） ラベル紙 封筒 再生紙（60 ～ 105 g/m^2） はがき
用紙容量	標準紙 150 枚

*1 封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態で 127mm 以上の長さの場合、よこ置きに対応します。

*2 封筒 DL よこの最大幅は 220mm です。

*3 最小長は封筒モナーク よこで 3.875 インチ、封筒 DL よこで 110mm、封筒洋形 2 号 よこで 114mm、封筒洋形 3 号 よこで 98mm です。ただし、走行可能な用紙はフラップを開いた状態で 127mm 以上のものです。

トレイカバー

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) レター たて（8.5×11 インチ） Legal たて（8.5×14 インチ） Legal13 たて（8.5×13 インチ） Executive たて（7.25×10.5 インチ） 封筒 C5 たて (162×229mm) 封筒モナーク たて（3.875×7.5 インチ） 封筒 #10 たて（4.125×9.5 インチ） 封筒 DL たて (110×220mm) 封筒洋形 4 号 たて (105×235mm) 封筒長形 3 号 [洋] たて (120×235mm) 封筒長形 3 号 たて (120×235mm) 往復はがき たて (148×200mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.5 インチ） 長さ：190.5 ～ 355.6mm（7.5 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 90g/m^2） 上質紙（81 ～ 105g/m^2） 厚紙（106 ～ 163 g/m^2） コート紙 1（95 ～ 105 g/m^2） コート紙 2（106 ～ 163 g/m^2） ラベル紙 封筒 再生紙（60 ～ 105 g/m^2） はがき
用紙容量	標準紙 10 枚

補足：
- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送り、よこは長辺方向送りを意味します。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（136 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（145 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（141 ページ）
- 「トレイカバーに封筒をセットする」（147 ページ）
- 「用紙トレイにはがきをセットする」（143 ページ）
- 「トレイカバーに往復はがきをセットする」（149 ページ）
- 「用紙トレイにレターヘッドをセットする」（144 ページ）
- 「トレイカバーにレターヘッドをセットする」（150 ページ）

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙タイプと異なる用紙を使用すると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙タイプを選択してください。

用紙のセットのしかた

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

補足：

- トレイに用紙をセットしたら、プリンタードライバーで同じ用紙タイプを指定してください。

■容量

用紙トレイの容量は次のとおりです。

- 標準紙 150 枚
- 16.2mm（0.64 インチ）の厚紙
- コーティング紙 1 枚
- はがき 10 枚
- 封筒 5 枚
- 16.2mm（0.64 インチ）のラベル紙

トレイカバーの容量は次のとおりです。

- 標準紙 10 枚またはその他の用紙 1 枚

■用紙の寸法

用紙トレイでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：127 ～ 355.6mm（5.00 ～ 14.00 インチ）

補足：

- 封筒 DL よこの最大幅は 220mm ですが、対応可能です。
- 最小長は封筒モナーク よこで 3.875 インチ、封筒 DL よこで 110mm、封筒洋形 2 号 よこで 114mm、封筒洋形 3 号 よこで 98mm です。
- 封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態で 127mm 以上の長さの場合、よこ置きに対応します。

トレイカバーでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

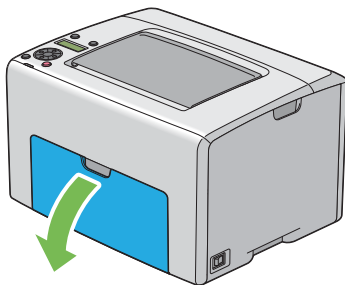
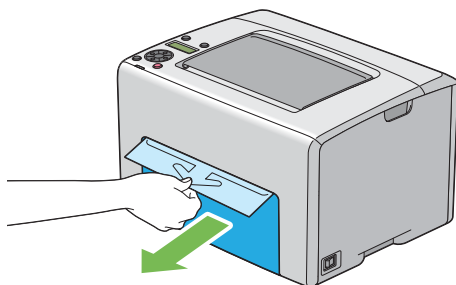
- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：190.5 ～ 355.6mm（7.50 ～ 14.00 インチ）

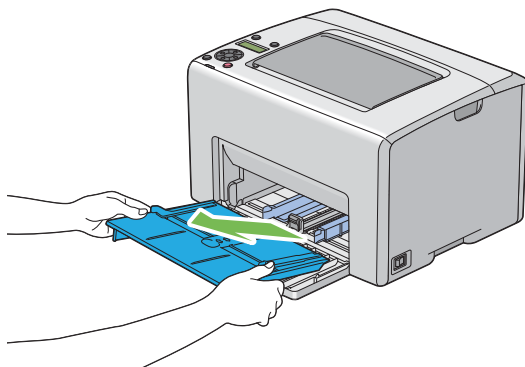
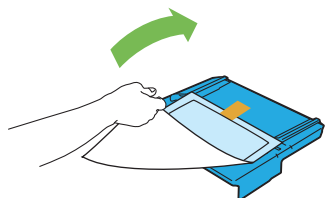
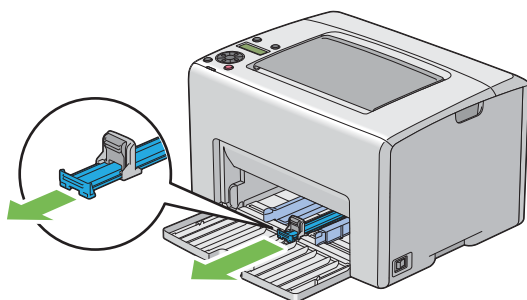
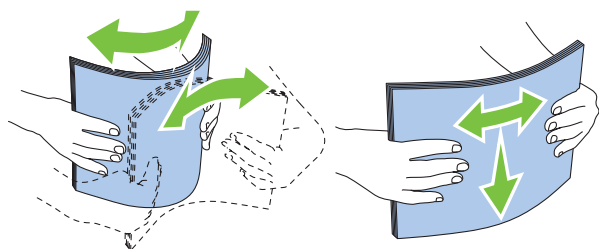
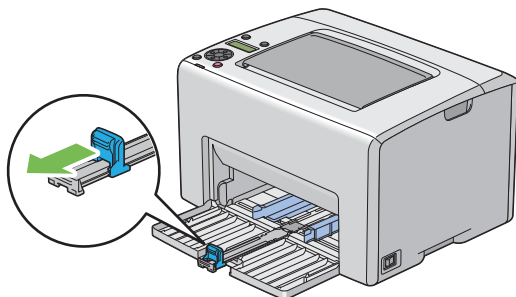
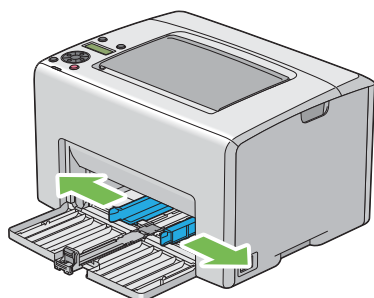
■用紙トレイに用紙をセットする

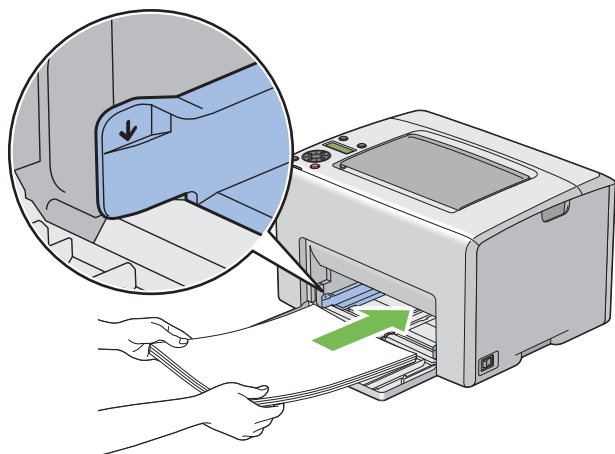
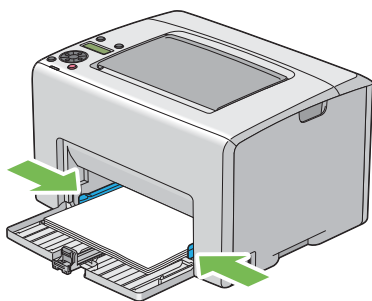
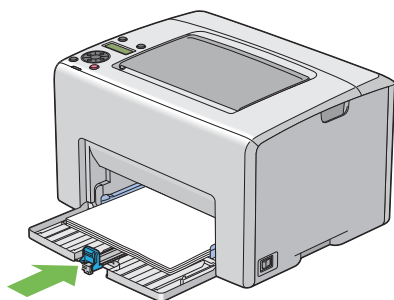
補足：

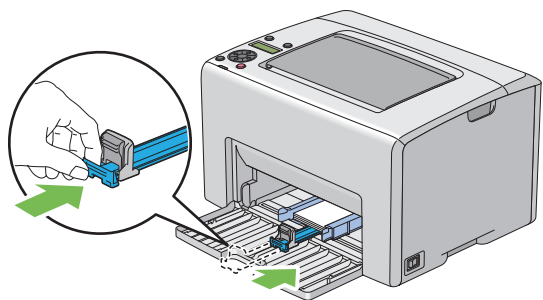
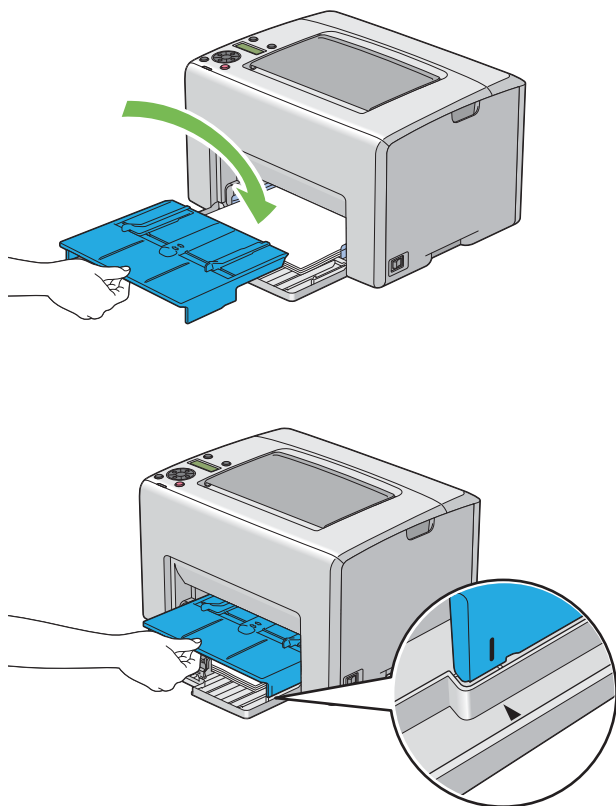
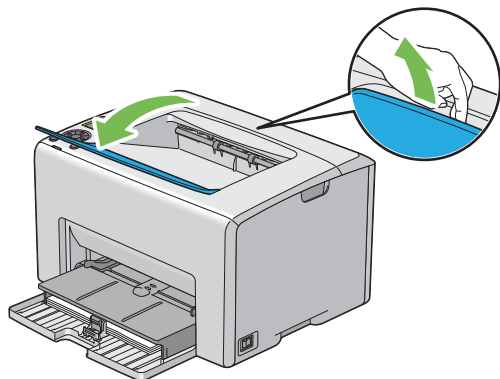
- 紙づまり防止のため、印刷中にはトレイカバーを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

1 フロントカバーを開きます。

補足：

- はじめて用紙トレイを使用する際は、指示シートを引っ張ってフロントカバーを開いてください。

2 トレイカバーを引き抜きます。

補足：

- はじめて用紙トレイを使用する際は、粘着テープでトレイカバーに取り付けられている指示シートを取り外します。
- トレイカバーを使用する前に指示シートの内容をお読みください。

3 用紙セットバーを手前に最後まで引っ張ります。

4 用紙ガイドを手前に最後まで引っ張ります。

5 最大幅に合わせて用紙ガイドを調整します。

6 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

7 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先に用紙トレイにセットしてください。

8 用紙の辺にあわせて用紙ガイドが軽く当たるよう、調節します。

9 用紙ガイドが用紙に当たるまで奥にスライドさせます。

補足：

- 用紙のサイズによっては、まず用紙セットバーを奥に最後までスライドさせてから、用紙ガイドをつまみ用紙に当たるまで奥にスライドさせます。

10 用紙トレイ上の印に合わせて、トレイカバーをプリンターにセットします。

11 排出延長トレイを開きます。

12 セットした用紙が普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙タイプを選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイにセットした場合は、プリンタードライバーを使用して用紙サイズ設定を指定する必要があります。

補足：

- プリンタードライバーでの用紙サイズ、タイプの設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

補足：

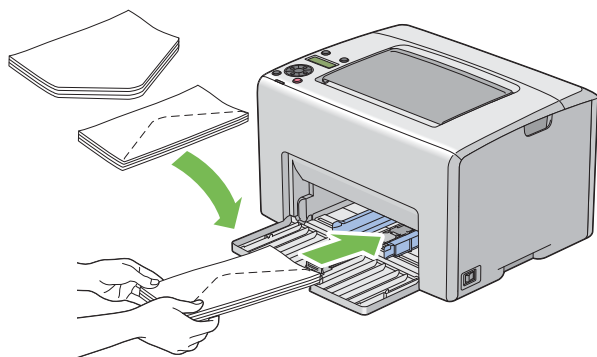
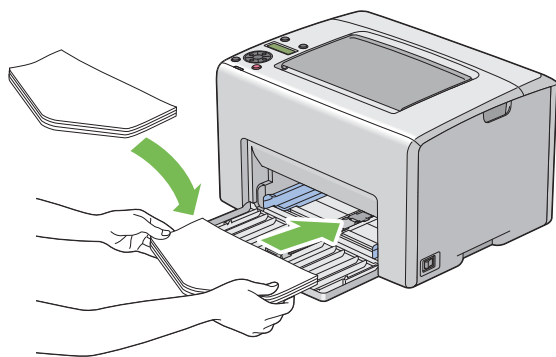
- 標準サイズ用紙の場合は、まず用紙ガイドを調整してから用紙をセットしてください。

用紙トレイに封筒をセットする

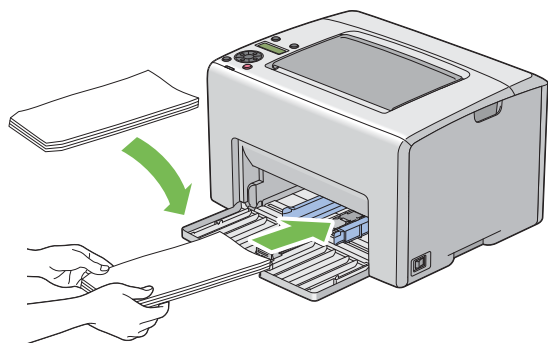
補足：

- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。

●封筒 #10、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2/3/4 号、封筒長形 3 号［洋］をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

しわが付かないようにするため、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号は印刷面を上にし、フラップは開いた状態で自分の方を向くようにセットすることをお勧めします。

補足：

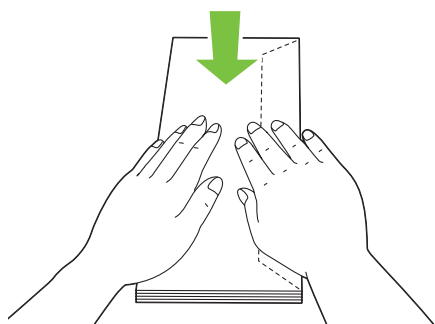
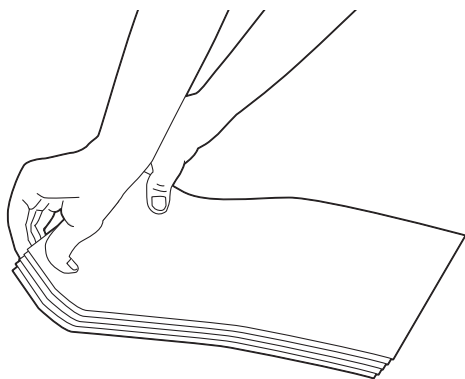
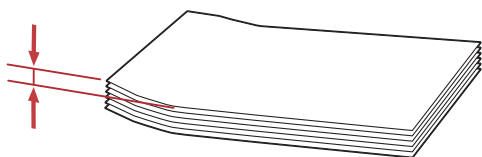
- 封筒を長辺送り (よこ) 方向にセットする場合は、必ずプリンタードライバーでよこ方向を指定してください。

●封筒 C5 または封筒長形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で自分の方を向くように封筒をセットします。

注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーディングされた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となる恐れがあります。

補足：

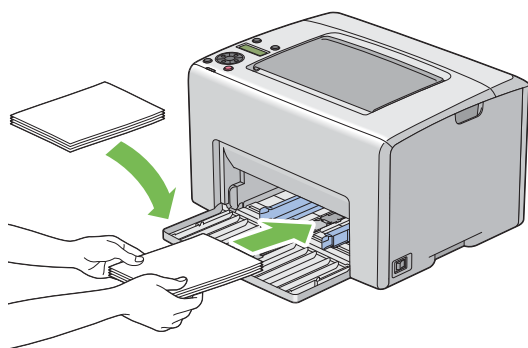
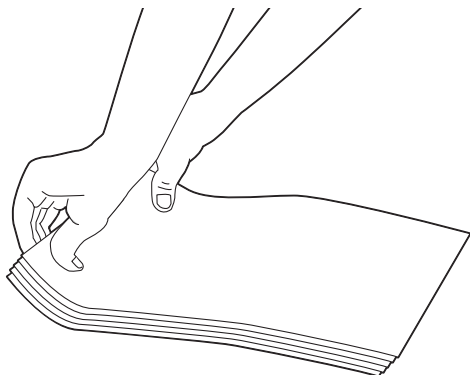
- 封筒をパッケージから取り出してすぐに用紙トレイにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、用紙トレイにセットする際には、次のように封筒を平らにしてください。

- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

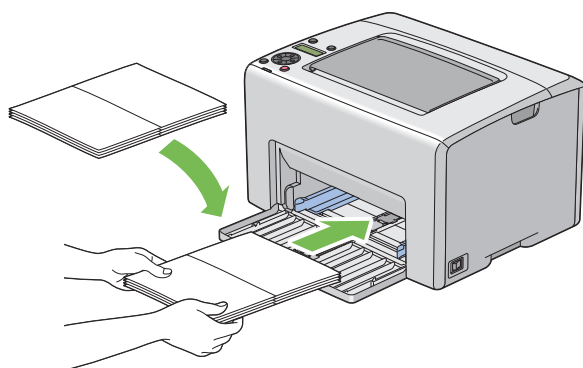
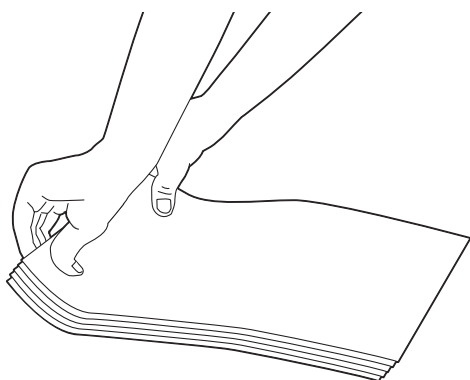
用紙トレイにはがきをセットする

補足：

- はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーではがき設定を指定してください。
- 「かもめーる」や年賀状などの再生紙はがきは、使用できない場合があります。

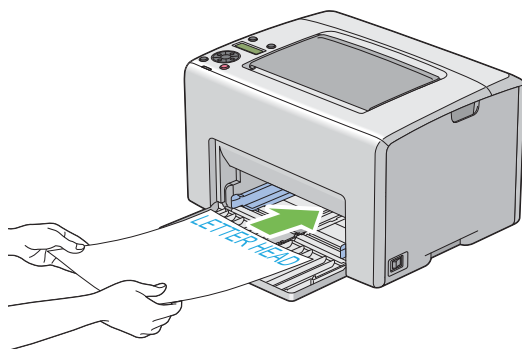
●はがきをセットする場合

はがきをさばいてから、印刷面を上にして、上辺が先に入るようにはがきをセットします。

はがきが下向きにカールしている場合は、平らになるように矯正し、セット枚数を 5 枚以下にしてください。（これでも上手く給紙できない場合にはセットするはがきの枚数を減らしてください。）

●往復はがきをセットする場合

往復はがきをさばいてから、印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

往復はがきが下向きにカールしている場合は、平らになるように矯正し、セット枚数を 5 枚以下にしてください。（これでも上手く給紙できない場合にはセットするはがきの枚数を減らしてください。）

補足：

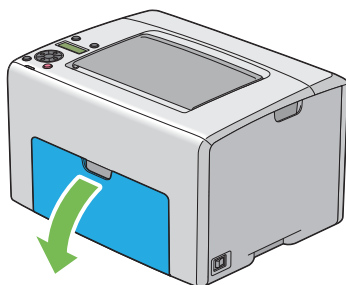
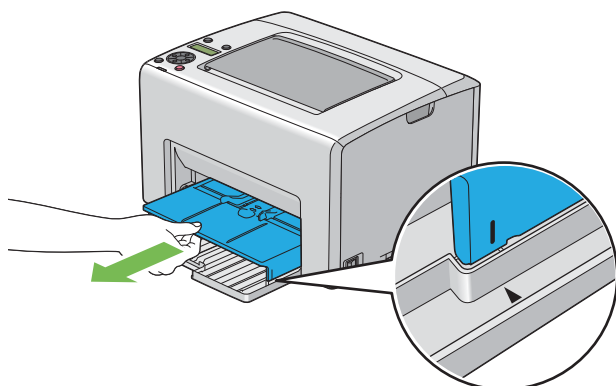
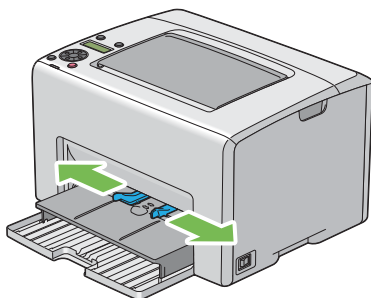
- はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

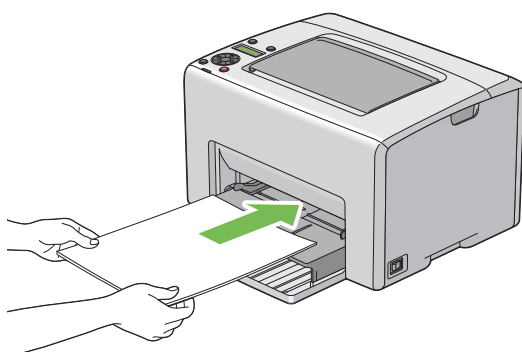
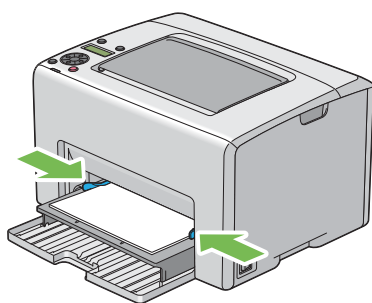
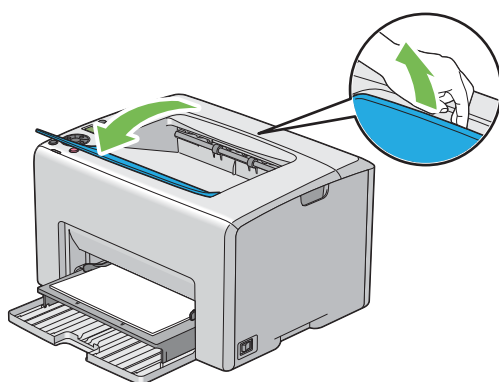
用紙トレイにレターヘッドをセットする

印刷面が上になるようにレターヘッドをプリンターにセットします。レターヘッドのタイトル部分が先にプリンターに入るようにしてください。

■トレイカバーに用紙をセットする

補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中にはトレイカバーを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

1　フロントカバーを開きます。

2　トレイカバーを前にスライドさせてから、トレイカバーを用紙トレイ上の印に合わせます。

3　最大幅に合わせて用紙ガイドを調整します。

4 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

5 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先にトレイカバーにセットしてください。

6 用紙の辺にあわせて用紙ガイドが軽く当たるよう、調節します。

7 排出延長トレイを開きます。

8 セットした用紙が普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙タイプを選択します。ユーザー定義用紙をトレイカバーにセットした場合は、プリンタードライバーを使用して用紙サイズ設定を指定する必要があります。

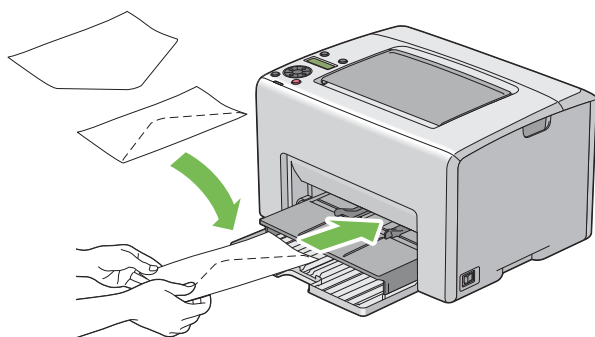
補足：

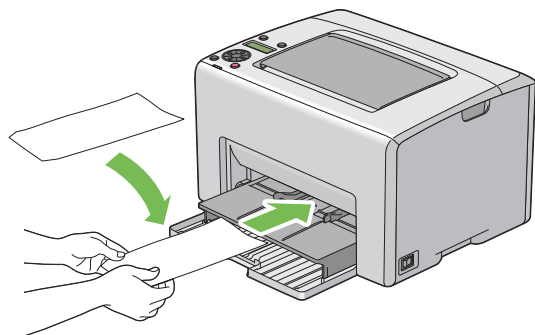
- プリンタードライバーでの用紙サイズ、タイプの設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

トレイカバーに封筒をセットする

補足：

- 封筒は最後まで完全に挿入してください。最後まで完全に挿入していない場合、用紙トレイにセットされている用紙が給紙されます。
- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。

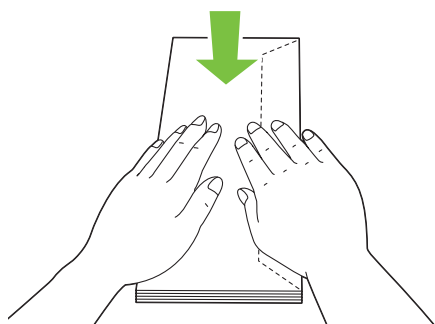
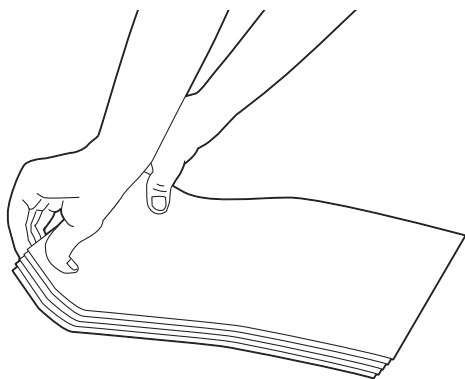
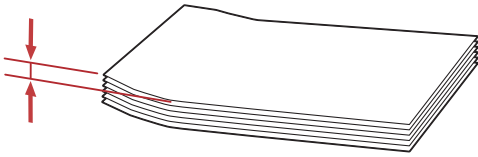
●封筒 #10、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号 [洋] をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

●封筒 C5 または封筒長形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で自分の方を向くように封筒をセットします。

注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーディングされた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となる恐れがあります。

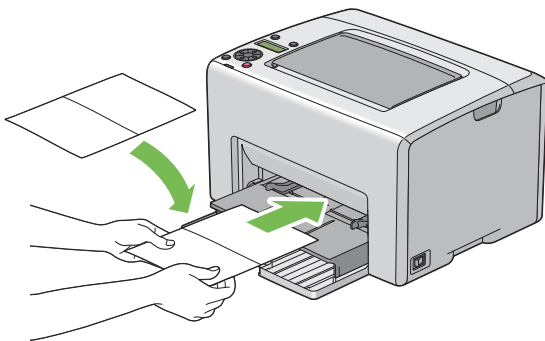
補足：

- 封筒をパッケージから取り出してすぐにトレイカバーにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、トレイカバーにセットする際には、次のように封筒を平らにしてください。

- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

トレイカバーに往復はがきをセットする

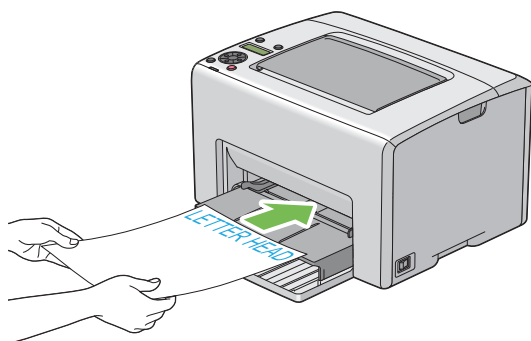
補足：

- 往復はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーで往復はがき設定を指定してください。

印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

補足：

- 往復はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

トレイカバーにレターヘッドをセットする

印刷面が上になるようにレターヘッドをプリンターにセットします。レターヘッドのタイトル部分が先にプリンターに入るようにしてください。

■手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）

ここには下記の項目を記載します：

- 「コンピューター上での操作」（151 ページ）
- 「用紙トレイに用紙をセットする」（153 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（154 ページ）

補足：

- 反っている（カールしている）用紙に印刷する場合は、用紙を平らにしてからトレイに挿入してください。

手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

コンピューター上での操作

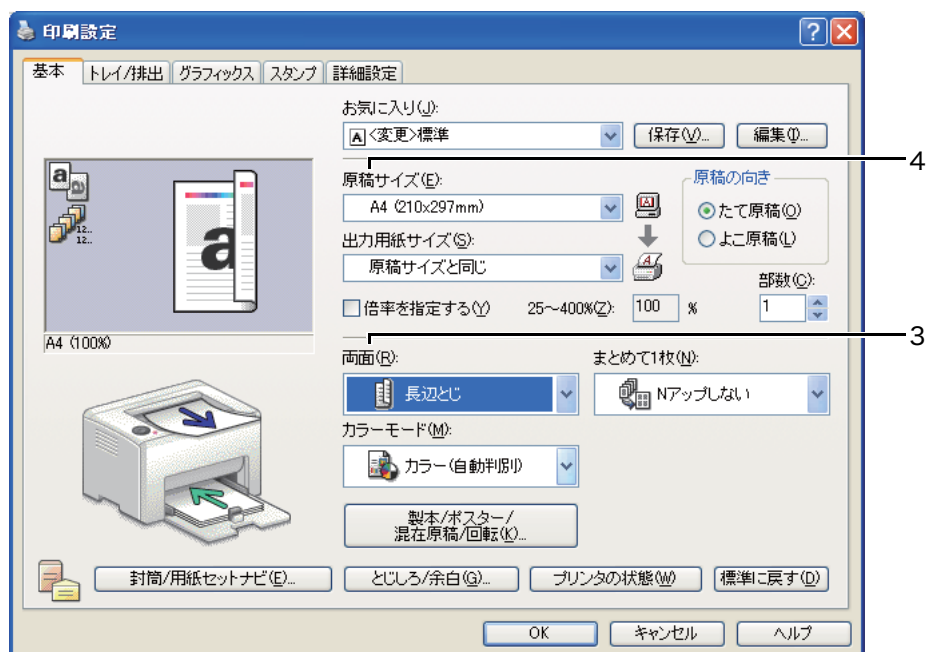
ここでは、Microsoft® Windows® XP のワードパッドを例に説明します。

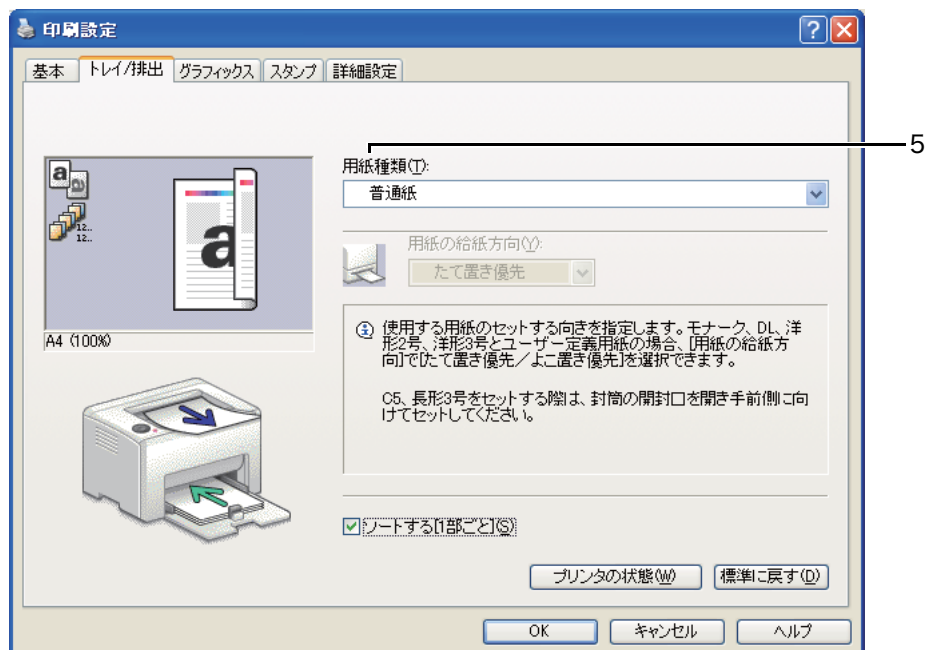
補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウエアによって異なります。対象アプリケーションソフトウエアのマニュアルを参照してください。

1 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

2 ［**プリンタの選択**］の一覧ボックスからプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
［**印刷設定**］ダイアログボックスの［**基本**］タブが表示されます。

3 ［**両面**］から［**短辺とじ**］または［**長辺とじ**］のいずれ かを選択して両面印刷ページの印刷方法を決定します。

4 ［**原稿サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**トレイ / 排出**］タブの［**用紙種類**］から使用する用紙タイプを選択します。

6 ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。

7 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

注記：

- 手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

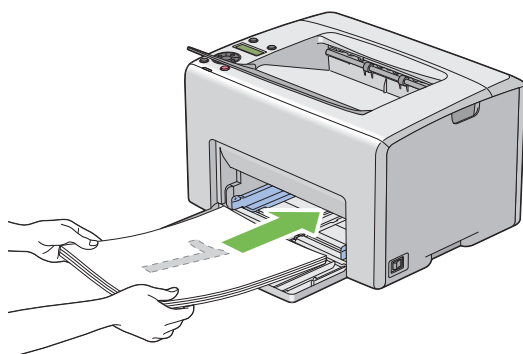
用紙トレイに用紙をセットする

1 まず偶数ページ（うら面）から印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

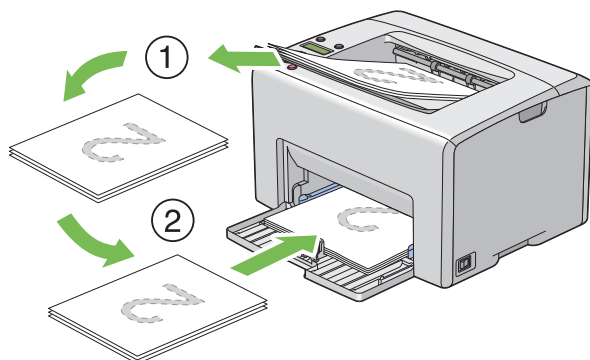
うら面ページの印刷が完了すると、**!（エラー）**ランプが点灯し**ｶﾀﾒﾝﾉﾌﾟﾘﾝﾄｶﾞｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ**というメッセージが液晶パネルに表示されます。

2 うら面ページの印刷が終了したら、排出トレイから用紙を取り出します。

補足：

- 折れたり反ったりしている（カールしている）用紙は紙づまりの原因になります。用紙を整えてからセットしてください。

3 印刷した用紙をそのまま重ねて（白紙の面が上になるように）用紙トレイにセットして、（OK）ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面）、3 ページ目（4 ページ目のうら面）、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。

補足：

- 文書に様々な用紙サイズが含まれている場合には両面印刷はできません。

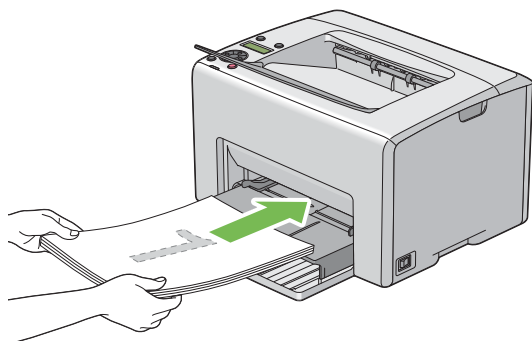
トレイカバーに用紙をセットする

1 まず偶数ページ（うら面）から印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

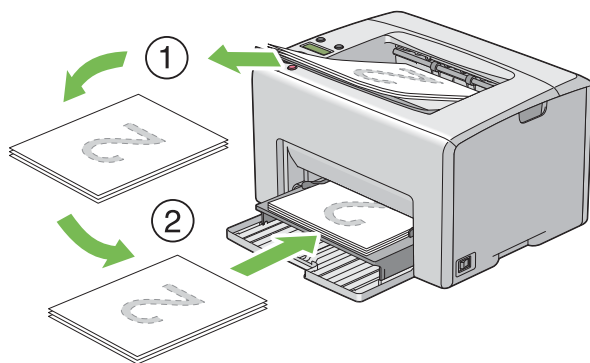
うら面ページの印刷が完了すると、**!（エラー）**ランプが点灯し**ｶﾀﾒﾝﾉﾌﾟﾘﾝﾄｶﾞ ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ**というメッセージが液晶パネルに表示されます。

2 うら面ページの印刷が終了したら、排出トレイから用紙を取り出します。

補足：

- 折れたり反ったりしている（カールしている）用紙は紙づまりの原因になります。用紙を整えてからセットしてください。

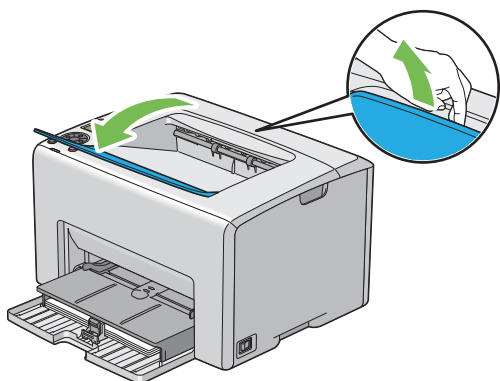
3 印刷した用紙をそのまま重ねて（白紙の面が上になるように）トレイカバーにセットして、(OK)ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面）、3 ページ目（4 ページ目のうら面）、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。

補足：

- 文書に様々な用紙サイズが含まれている場合には両面印刷はできません。

■排出延長トレイの使い方

排出延長トレイは、印刷の完了後に用紙がプリンターから落ちないように設計されています。

文書を印刷する前に、排出延長トレイが開いていることを確認してください。

印刷する

ここでは、コンピューターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

ここには下記の項目を記載します：

■ コンピューターから印刷する

プリンターの機能をすべて活用するためにプリンタードライバーをインストールしてください。アプリケーションから［**印刷**］を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定をします。ドライバーから選択した印刷設定は、操作パネルまたは設定管理ツールから選択されたデフォルト設定に優先します。

［**印刷**］ダイアログボックスから［**詳細設定**］をクリックすると、印刷設定を変更することができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

一般的な Windows アプリケーションから印刷ジョブを実行するには：

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
3. ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。
4. ［**カラーモード**］、［**原稿サイズ**］、［**用紙の給紙方向**］など、最初の画面では変更できない印刷設定を変更する場合は、［**詳細設定**］をクリックします。

   ［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。
5. 印刷設定を行います。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。
6. ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。
7. ［**印刷**］をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■プリントジョブを中止する

プリントジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネルから中止する」（158 ページ）
- 「コンピューターからジョブを中止する（Windows）」（158 ページ）

操作パネルから中止する

印刷開始後にジョブを中止するには：

1 **(プリント中止)** ボタンを押します。

補足：

- 印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

コンピューターからジョブを中止する（Windows）

●タスクバーからジョブを中止する

印刷するジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーの右端に表示されます。

1 プリンターアイコンをダブルクリックします。

プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

2 中止するジョブを選択します。

3 **Delete** キーを押します。

●デスクトップからジョブを中止する

1 プログラムをすべて最小化してデスクトップを表示します。

［スタート］→**［プリンタと FAX］**（Windows XP の場合）をクリックします。

［スタート］→**［プリンタと FAX］**（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。

［スタート］→**［デバイスとプリンター］**（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［スタート］→**［コントロール パネル］**→**［ハードウェアとサウンド］**→**［プリンタ］**（Windows Vista® の場合）をクリックします。

［スタート］→**［コントロール パネル］**→**［プリンタ］**（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 ジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。

プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

3 中止するジョブを選択します。

4 **Delete** キーを押します。

■印刷オプションを選択する

ここには次の項目を記載します：

印刷設定を選択する (Windows)

印刷設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべてのプリントジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションを印刷設定に設定します。

印刷設定を選択するには：

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

   ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

   ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

   ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista の場合）をクリックします。

   ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

   利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2. プリンターのアイコンを右クリックして［**印刷設定**］を選択します。

   ［**FX DocuPrint CP200 w 印刷設定**］画面が表示されます。

3. ドライバーのタブで選択を行い、［**OK**］をクリックして変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで［**ヘルプ**］をクリックしてヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する (Windows)

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

1. アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、［**印刷**］ダイアログボックスを開きます。
2. DocuPrint CP200 w を選択して［**詳細設定**］をクリックし、プリンタードライバーを開きます。
3. ドライバーのタブで選択を行います。

   補足：

   - Windows では、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他のプリントジョブに適用することができます。［**基本**］、［**トレイ / 排出**］、［**グラフィックス**］、［**スタンプ**］、［**詳細設定**］タブで選択を行い、［**基本**］タブの［**お気に入り**］で［**保存**］をクリックしてください。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。

4. ［**OK**］をクリックして選択を保存します。
5. 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。

Windows の印刷オプション

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、Windows XP x 64bit、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x 64bit、Windows Vista、Windows Vista x 64bit、Windows Server 2008、Windows Server 2008 x 64bit、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 x 64bit	［**基本**］タブ	• お気に入り • 原稿サイズ • 出力用紙サイズ • 原稿の向き • 倍率を指定する • 25-400% • 部数 • 両面 • まとめて 1 枚 • 印字方向 • まとめて 1 枚の枠線 • カラーモード • 製本 / ポスター / 混在原稿 / 回転 • 封筒 / 用紙セットナビ • とじしろ / 余白 • プリンタの状態 • 標準に戻す
	［**トレイ / 排出**］タブ	• 用紙種類 • 用紙の給紙方向 • ソートする [1 部ごと] • プリンタの状態 • 標準に戻す
	［**グラフィックス**］タブ	• カラーモード • 自動モードのあいまい判定 • 画質調整モード • おすすめ画質タイプ • インテント • 写真画質の自動補正 • 画質調整 • カラーバランス • プロファイル指定 • 標準に戻す

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7	［**スタンプ**］タブ	• スタンプ - 新規登録 - 編集 - 削除 - 最初のページのみ • ヘッダー / フッター印刷 • 標準に戻す
Windows XP、Windows XP x 64bit、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x 64bit、Windows Vista、Windows Vista x 64bit、Windows Server 2008、Windows Server 2008 x 64bit、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 x 64bit	［**詳細設定**］タブ	• 白紙節約 • トナー節約 • その他の設定（グラフィックスの詳細設定など） - 設定項目 - 設定の変更 • バージョン情報 • 標準に戻す

個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

1 アプリケーションで文書を開いている状態で［**ファイル**］をクリックして、次に［**プリント**］をクリックします。

2 ［**プリンタ**］から DocuPrint CP200 w を選択します。

3 表示されたメニューおよびドロップダウンリストから任意の印刷オプションを選択します。

補足：

- Mac OS® X では、［**プリセット**］メニュー画面から［**別名で保存**］をクリックして現在のプリンター設定を保存できます。複数のプリセットを作成してそれぞれに名前とプリンター設定を設定して保存できます。特定のプリンター設定を使用して印刷するには、［**プリセット**］の一覧から任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

4 ［**プリント**］をクリックして印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットを例として使用しています。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	• 部数 • 丁合い • ページ • 用紙サイズ • 方向
レイアウト	• ページ数／枚 • レイアウト方向 • 境界線 • ページの方向を反転 • 左右反転
カラー・マッチング	• ColorSync • 製造元のマッチング
用紙処理	• プリントするページ • ページの順序 • 用紙サイズに合わせる • 出力用紙サイズ • 縮小のみ
表紙	• 表紙をプリント • 表紙のタイプ • 課金情報
スケジューラ	• 書類をプリント • 優先順位
認証設定	• 認証管理モード
イメージ調整	• 明度 • コントラスト • 彩度

項目	印刷オプション
プリンタの機能	• 基本 - カラーモード - 用紙種類 • 詳細設定 - おすすめ画質タイプ - 原稿 180 ° 回転 - 白紙節約 - トナーセーブ - 薄墨印刷 (白黒印刷時のみ) - トラッピング - Image Enhancement - シャープネス調整 - スクリーン • カラーバランス（C/M/Y/K） - 低濃度 - 中濃度 - 高濃度
一覧	

■ユーザー定義の用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。

ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（136 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（145 ページ）

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

- プリンタードライバーで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

Windows 版プリンタードライバーでは、［**ユーザー定義用紙**］ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows XP を例にこの手順を説明します。

Windows XP 以降の OS では、管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。
2. プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
3. ［**初期設定**］タブを選択します。
4. ［**ユーザー定義用紙**］をクリックします。
5. ［**設定一覧**］からユーザー定義する設定項目を選択します。
6. ［**設定の変更**］で短辺、長辺の長さを指定します。直接入力または上下矢印ボタンで値を指定できます。短辺の長さは、指定範囲内であっても長辺の長さを超えることはできません。長辺の長さは、指定範囲内であっても短辺の長さを下回ることはできません。
7. 用紙に名前を付ける場合は、［**用紙名をつける**］チェックボックスを選択して［**用紙名**］に名前を入力します。用紙名は半角 14 文字または全角 7 文字まで使用できます。
8. 別のユーザー定義を行う場合は、手順 5 から 7 を繰り返します。
9. ［**OK**］を二回クリックします。

ユーザー定義の用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は次の手順を実行してください。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Windows XP のワードパッドを例に手順を説明します。

補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウエアによって異なります。対象アプリケーションソフトウエアのマニュアルを参照してください。

1. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
2. 使用するプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
3. ［**基本**］タブを選択します。
4. ［**原稿サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。
5. ［**トレイ / 排出**］タブを選択します。
6. ［**用紙種類**］から使用する用紙のタイプを選択します。
7. ［**基本**］タブを選択します。
8. ［**出力用紙サイズ**］から定義したサイズを選択します。手順 4 で［**原稿サイズ**］から定義したサイズを選択した場合は、［**原稿サイズと同じ**］を選択してください。
9. ［**OK**］をクリックします。
10. ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

1. ［**ファイル**］メニューから［**ページ設定**］を選択します。
2. ［**対象プリンタ**］から使用するプリンターを選択します。
3. ［**用紙サイズ**］から［**カスタムサイズを管理**］を選択します。
4. ［**カスタム用紙サイズ**］ウィンドウで［**+**］をクリックします。
   新しく作成した設定「名称未設定」が一覧に表示されます。
5. 「名称未設定」をダブルクリックして設定の名前を入力します。
6. ［**用紙サイズ**］の［**幅**］および［**高さ**］のボックスに印刷する文書のサイズを入力します。
7. 必要に応じて［**プリントされない領域**］を指定します。
8. ［**OK**］をクリックします。
9. 新しく作成した用紙サイズが［**用紙サイズ**］で選択されていることを確認し、［**OK**］をクリックします。
10. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
11. ［**プリント**］をクリックして印刷を開始します。

■プリントジョブの状態を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「状態を確認する（Windows のみ）」（167 ページ）
- 「CentreWare Internet Services で状態を確認する (Windows および Mac OS X)」（167 ページ）

状態を確認する（Windows のみ）

SimpleMonitor でプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーで SimpleMonitor プリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態が表示されます。［**状態**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**ステータス設定**］ボタン：［**ステータス設定**］ウィンドウを表示し、SimpleMonitor 設定を変更することができます。

［**プリンタの選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。プリンターの状態およびプリントジョブの状態を確認することができます。

SimpleMonitor の詳細についてはヘルプを参照してください。ここでは、Windows XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］をクリックします。
2. ［**Fuji Xerox**］を選択します。
3. ［**SimpleMonitor for Japan**］を選択します。
4. ［**SimpleMonitor のヘルプ**］を選択します。

参照：

- 「SimpleMonitor（Windows のみ）」（48 ページ）

CentreWare Internet Services で状態を確認する (Windows および Mac OS X)

プリンターに送信したプリントジョブの状態は CentreWare Internet Services の［**ジョブ**］タブで確認できます。

参照：

- 「プリンター管理ソフトウエア」（43 ページ）

■ レポートページを印刷する

プリンター設定リスト、パネル設定リスト、ジョブ履歴レポート、エラー履歴レポートなど、各種プリンター設定を印刷することができます。ここでは、レポートページを印刷するための 2 つの方法について説明します。

プリンター設定リストページを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、プリンター設定リストを印刷してください。

参照：

- 「プリンターメニューについて」（176 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**プリンター設定リスト**］をクリックします。
プリンター設定リストページが印刷されます。

■プリンター設定

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネルからプリンター設定を変更する」（169 ページ）
- 「設定管理ツールからプリンター設定を変更する」（170 ページ）
- 「表示言語の設定を変更する」（170 ページ）

操作パネルからプリンター設定を変更する

操作パネルからメニュー項目と設定値を選択できます。

最初に操作パネルでメニュー項目を選択すると、アスタリスク（*）付きの値が表示されます。このアスタリスクはデフォルト設定を示すものです。これらの値が工場設定値です。

補足：

- 工場設定は販売国によって異なる場合があります。

操作パネルから新しい設定値を選択すると、その設定値の横にアスタリスクが表示されて現在のデフォルト設定であることを示します。

これらの設定は、新しい設定値を選択するか工場設定を復元するまで有効となります。

新しい設定値を選択するには：

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、ボタンを押します。

3 任意のメニューを選択し、ボタンを押します。

4 任意のメニューまたはメニュー項目を選択し、ボタンを押します。
   - メニューを選択した場合はそのメニューが開き、最初のメニュー項目が表示されます。
   - メニュー項目を選択した場合は、そのメニュー項目のデフォルト設定値が表示されます。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

   補足：

   - ▼、▲ボタンを同時に押すと、工場設定値が表示されます。

5 任意の値を選択します。

6 ボタンを押します。

   これによって設定値が有効になり、設定値の横にアスタリスク（*）が表示されます。

7 (**戻る**) または◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

   引き続きその他の項目を設定する場合は任意のメニューを、設定を終了する場合は(**メニュー**) ボタンを押してメイン画面に戻ってください。

ドライバーで行った設定はその前に行った変更よりも優先されます。この場合は、操作パネルのデフォルト値を変更してください。

設定管理ツールからプリンター設定を変更する

設定管理ツールから、メニュー項目および設定値を選択できます。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- 工場設定は販売国によって異なる場合があります。
  これらの設定は、新しい設定を選択するか工場設定を復元するまで有効となります。

新しい設定値を選択するには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 任意のメニュー項目を選択します。

各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

- 設定を示す語句
- 変更可能な数値
- オン・オフ設定

4 任意の値を選択してから、各メニュー項目に対応するボタンをクリックします。

ドライバーで行った設定はその前に行った変更よりも優先され、設定管理ツールのデフォルト値の変更が必要になる場合があります。

表示言語の設定を変更する

操作パネルで異なる言語を表示するには：

●操作パネル

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ**を選択し、OKボタンを押します。

3 任意の言語を選択し、OKボタンを押します。

●設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**システム設定**］を選択します。

［**システム設定**］ページが表示されます。

4 ［**操作パネル表示言語切り替え**］から任意の言語を選択し、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

Web Services on Devices (WSD) で印刷する

ここでは、WSD によるネットワーク印刷に関する詳細を説明します。WSD とは、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 における Microsoft の新しいプロトコルです。

ここには下記の項目を記載します：

■印刷サービスの役割を追加する

Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、印刷サービスの役割を Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 クライアントに追加する必要があります。

●Windows Server 2008 の場合：

1 ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。

2 ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。

3 ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷サービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**インストール**］をクリックします。

●Windows Server 2008 R2 の場合：

1 ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。

2 ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。

3 ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷とドキュメントサービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**インストール**］をクリックします。

■ プリンターのセットアップ

プリンターに付属しているソフトウエアパック CD-ROM または［**プリンタの追加**］ウィザードを使用して、ネットワーク上に新しいプリンターをインストールすることができます。

［プリンタの追加］ウィザードを使用してプリンタードライバーをインストールする

1. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。
2. ［**プリンタのインストール**］をクリックして［**プリンタの追加**］ウィザードを起動します。
3. ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。
4. 利用可能なプリンターの一覧から、使用するプリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 利用可能なプリンターの一覧では、WSD プリンターは［**http://**IP アドレス **/ws/**］と表示されます。
- 一覧にWSDプリンターが表示されない場合は､手動でプリンターのIPアドレスを入力してWSDプリンターを作成してください。プリンターの IP アドレスの手動入力を行う場合は次の手順に従ってください。Windows Server 2008 R2 の場合、WSD プリンターを作成するには管理者グループのメンバーとしてログオンする必要があります。
  1. ［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。
  2. ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する**］を選択して［**次へ**］をクリックします。
  3. ［**デバイスの種類**］から［**Web サービス デバイス**］を選択します。
  4. ［**ホスト名または IP アドレス**］テキストボックスにプリンターの IP アドレスを入力して［**次へ**］をクリックします。
- Windows Server 2008 R2 または Windows 7 で［**プリンタの追加**］ウィザードからドライバーをインストールする際は、事前に下記のいずれかを行ってください。
  - Windows Update がコンピューターをスキャンできるようにインターネット接続を確立する。
  - 事前にコンピューターにプリンタードライバーを追加する。

5. プリンタードライバーのインストールを求める画面が表示された場合は、プリンタードライバーをコンピューターにインストールします。管理者のパスワードまたは確認を求める画面が表示された場合は、パスワードを入力するか確認を行ってください。
6. ウィザードでその他の手順を行ってから、［**完了**］をクリックします。
7. テストページを印刷してプリンターのインストールを検証します。
   a. ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。
   b. インストールしたプリンターを右クリックし、［**プロパティ**］をクリックします（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**プリンターのプロパティ**］）。
   c. ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

6

操作パネルメニューの使い方

本章には下記の項目を記載します：

プリンターメニューについて

ご使用のプリンターを複数のユーザーが利用できるネットワークプリンターとして設定している場合は、操作パネルへのアクセス権を制限することができます。これにより、権限のないユーザーが不注意で操作パネルを使用して管理者が設定したデフォルトのメニュー設定を変更してしまうという事態が防止されます。ただし、プリンタードライバーを使用して個別のプリントジョブの設定を変更することは可能です。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択したデフォルトのメニュー設定に優先します。

■ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

プリンターの設定および履歴情報の印刷には、ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄを使用します。

補足：

- ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸがｽﾙに設定されている場合、操作パネルのメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して（OK）ボタンを押してください。
- レポート / リストは、英語で印刷されます。

ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

プリンター名、プリンターの状態、ネットワーク設定などの情報の一覧を印刷する。

ﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

操作パネルメニューのすべての設定の詳細な一覧を印刷する。

ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

処理されたプリントジョブの詳細な一覧を印刷する。一覧には最新の 10 件のジョブが記載されます。

ｴﾗｰﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

紙づまりや重大なエラーの詳細な一覧を印刷する。

■ ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ

印刷したページ数の合計を確認するには、ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝを使用します。

補足：

- ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸがｽﾙに設定されている場合、操作パネルのメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して(OK)ボタンを押してください。

値：

ﾒｰﾀｰ 1	白黒印刷の枚数を表示します。
ﾒｰﾀｰ 2	通常は使用しません。
ﾒｰﾀｰ 3	カラー印刷の枚数を表示します。

■ ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

各種プリンター機能の設定にはｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを使用します。

補足：

- ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸがｽﾙに設定されている場合、操作パネルのメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して(OK)ボタンを押してください。

ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ

有線またはワイヤレスネットワークからプリンターに送信したジョブに関わるプリンター設定の変更は、ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲメニューから行います。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●Ethernet ｾｯﾃｲ

目的：

イーサネットの通信速度および二重設定を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	自動的にイーサネット設定を検出します。
10BASE-T Half	10base-T 半二重を使用します。
10BASE-T Full	10base-T 全二重を使用します。
100BASE-TX Half	100base-TX 半二重を使用します。
100BASE-TX Full	100base-TX 全二重を使用します。

補足：

- この項目は、プリンターが有線ネットワークに接続されている場合にのみ表示されます。

●ﾂｳｼﾝｼﾞｮｳﾀｲ

目的：

ワイヤレス信号強度についての情報を表示する。ワイヤレス接続の状態を改善するための変更を操作パネルで行うことはできません。

値：

ﾘｮｳｺｳ	信号強度が良好であることを示します。
ﾁｭｳ	最低限の信号強度があることを示します。
ｼﾞｬｸ	信号強度が不足していることを示します。
ﾂｳｼﾝﾌｶ	信号が受信されていないことを示します。

補足：

- この項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合にのみ表示されます。

●ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ

目的：

ワイヤレスネットワークインターフェイスを設定する。

値：

ｼｭﾄﾞｳｾｯﾃｲ	SSID ﾆｭｳﾘｮｸ			ワイヤレスネットワークを識別する名前を指定します。32 文字までの英数字が使用できます。
	ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬｰﾓｰﾄﾞ			ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントからワイヤレス設定を行う際に選択します。
		ｼﾖｳ ｼﾅｲ		ｼﾖｳ ｼﾅｲは、WEP、WPA-PSK-TKIP、WPA2-PSK-AES からセキュリティ方法を選択せずにワイヤレス設定を行う際に指定します。
		WEP(64Bit)		ワイヤレスネットワークから使用する WEP 64bit キーを指定します。10 文字の 16 進数を入力してください。
			ｿｳｼﾝ ｷｰ	**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを指定します。
		WEP(128Bit)		ワイヤレスネットワークから使用する WEP 128bit キーを指定します。26 文字の 16 進数を入力してください。
			ｿｳｼﾝ ｷｰ	**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを指定します。
		WPA-PSK-TKIP		WPA-PSK-TKIP のセキュリティ方法を使用してワイヤレス設定を行う際に選択します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷに WPA-PSK-TKIP が選択されている場合のみ、8 文字から 63 文字の英数字のパスフレーズを指定します。
		WPA2-PSK-AES		WPA2-PSK-AES のセキュリティ方法を使用してワイヤレス設定を行う際に選択します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	ｱﾝｺﾞｳｶﾎｳｼｷに WPA2-PSK-AES が選択されている場合のみ、8 文字から 63 文字の英数字のパスフレーズを指定します。
	ｱﾄﾞﾎｯｸﾓｰﾄﾞ			ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントを使用せずにワイヤレス設定を行う際に選択します。
		ｼﾖｳ ｼﾅｲ		ｼﾖｳ ｼﾅｲは、WEP からセキュリティ方法を選択せずにワイヤレス設定を行う際に指定します。
		WEP(64Bit)		ワイヤレスネットワークから使用する WEP 64bit キーを指定します。10 文字の 16 進数を入力してください。
			ｿｳｼﾝ ｷｰ	**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを指定します。
		WEP(128Bit)		ワイヤレスネットワークから使用する WEP 128bit キーを指定します。26 文字の 16 進数を入力してください。
			ｿｳｼﾝ ｷｰ	**WEP ｷｰ 1**、**WEP ｷｰ 2**、**WEP ｷｰ 3**、**WEP ｷｰ 4** から送信キーを指定します。

WPS	ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝﾎｳｼｷ	WPS-PBC のセキュリティ方法を使用してワイヤレス設定を行います。	
	PIN ﾎｳｼｷ	ｾｯﾃｲｶｲｼ	自動的にプリンターに割り当てられた PIN コードを使用してワイヤレス設定を行います。
		PIN Code ﾌﾟﾘﾝﾄ	PIN コードを印刷します。コンピューターに PIN コードを入力するときに確認してください。

補足：

- この項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合にのみ表示されます。

●ﾑｾﾝｾｯﾃｲｼｮｷｶ

目的：

ワイヤレスネットワーク設定を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべてのワイヤレスネットワーク設定が工場設定にリセットされます。

補足：

- この項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合にのみ表示されます。

●TCP/IP

目的：

TCP/IP 設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

IPﾄﾞｳｻﾓｰﾄﾞ	ﾃﾞｭｱﾙｽﾀｯｸ*		IPv4 と IPv6 の両方を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv4		IPv4 を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv6		IPv6 を使用して IP アドレスを設定します。
IPv4	IPｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ	DHCP / AutoIP*	自動的に IP アドレスを設定します。
		BOOTP	BOOTP を使用して IP アドレスを設定します。
		RARP	RARP を使用して IP アドレスを設定します。
		DHCP	DHCP を使用して IP アドレスを設定します。
		ﾊﾟﾈﾙ	操作パネルで入力した IP アドレスを有効化します。
	IPｱﾄﾞﾚｽ		プリンターに割り当てられる IP アドレスを手動で設定します。
	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ		手動でサブネットマスクを設定します。
	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ		手動でゲートウェイアドレスを設定します。

●ﾌﾟﾛﾄｺﾙ

目的：

各プロトコルを有効化または無効化する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

LPR	ｷﾄﾞｳ*	Line Printer Daemon (LPR) ポートを有効化します。
	ﾃｲｼ	LPR ポートを無効化します。

Port9100	ｷﾄﾞｳ*	Port9100 ポートを有効化します。
	ﾃｲｼ	Port9100 ポートを無効化します。
WSD	ｷﾄﾞｳ*	WSD ポートを有効化します。
	ﾃｲｼ	WSD ポートを無効化します。
SNMP	ｷﾄﾞｳ*	簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) UDP ポートを有効化します。
	ﾃｲｼ	SNMP UDP ポートを無効化します。
ｴﾗｰﾂｳﾁﾒｰﾙ	ｷﾄﾞｳ*	エラー通知メール機能を有効化します。
	ﾃｲｼ	エラー通知メール機能を無効化します。
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ ｻｰﾋﾞｽ	ｷﾄﾞｳ*	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを有効化します。
	ﾃｲｼ	プリンター内蔵の CentreWare Internet Services へのアクセスを無効化します。
Bonjour (mDNS)	ｷﾄﾞｳ*	Bonjour (mDNS) を有効化します。
	ﾃｲｼ	Bonjour (mDNS) を無効化します。

●ｳｹﾂｹ ｾｲｹﾞﾝ

目的：

指定 IP アドレスからのアクセスを管理する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾌｨﾙﾀｰ 1-5 IPｱﾄﾞﾚｽ	プリンターへのアクセスを管理する IP アドレスを指定します。	
ﾌｨﾙﾀｰ 1-5 ﾏｽｸ	指定 IP アドレスにサブネットマスクを設定します。	
ﾌｨﾙﾀｰ 1-5 ﾓｰﾄﾞ	ｵﾌ*	指定 IP アドレスからのアクセスを許可するか拒否するかを選択します。
	ｷｮｶ	
	ｷｮﾋ	

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

不揮発性メモリー (NVM) に保存されている有線ネットワークデータを初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべての有線ネットワーク設定が工場設定にリセットされます。

●ﾑｾﾝ LAN

目的：

ワイヤレス接続を有効化する。

値：

ﾕｳｺｳ*	ワイヤレス接続を有効化します。
ﾑｺｳ	ワイヤレス接続を無効化します。

USB ｾｯﾃｲ

USB ポートに関わるプリンター設定を変更するには、**USB ｾｯﾃｲ**を使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ﾎﾟｰﾄﾉ ｷﾄﾞｳ

目的：

プリンターの USB 設定を変更する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｷﾄﾞｳ*	USB インターフェイスを有効化します。
ﾃｲｼ	USB インターフェイスを無効化します。

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ

節電モード、タイムアウト時間、ジョブ履歴の自動印刷、ミリ／インチの設定、デフォルトの用紙サイズ設定、トナー残量アラート設定などの設定には**ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ**を使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸｲｺｳｼﾞｶﾝ

目的：

節電モードへ移行する時間を指定する。

値：

ﾓｰﾄﾞ 1	**5 ﾌﾝｺﾞ *** **5–30 ﾌﾝｺﾞ**	ジョブ完了後にプリンターがモード 1 に入るまでの時間を指定します。
ﾓｰﾄﾞ 2	**6 ﾌﾝｺﾞ *** **1–6 ﾌﾝｺﾞ**	モード 1 に移行してからプリンターがモード 2 に入るまでの時間を指定します。

ジョブ完了後 5 分でプリンターをモード 1 にするには**ﾓｰﾄﾞ 1** に **5** を入力します。これにより電力消費は少なくなりますが、プリンターのウォームアップ時間は長くなります。プリンターが部屋の照明と電源回路を共有しており、照明のちらつきがある場合は **5** を入力してください。

常時プリンターを使用する場合は大きな値を選択してください。これにより、ほとんどの場合、最小のウォームアップ時間でプリンターを利用できます。節電とウォームアップ時間のバランスを取りたい場合は、モード 1 の値を 5 ～ 30 の間に設定してください。

コンピューターからデータを受信すると、プリンターは自動的に節電モードから待機モードに戻ります。モード 1 では、操作パネルのどのボタンを押した場合にもプリンターは待機モードに戻ります。モード 2 では、(**節電**) ボタンを押せばプリンターは待機モードに戻ります。

●ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定する。タイムアウトするとプリンターはジョブを中止します。

値：

ｵﾝ	**60 ﾋﾞｮｳ*** **3–300 ﾋﾞｮｳ**	異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定します。
ｵﾌ		障害タイムアウトを無効化します。

●ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定する。タイムアウトするとプリンターはジョブを中止します。

値：

ｵﾝ	30ﾋﾞｮｳ*	コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定します。
	5–300ﾋﾞｮｳ	
ｵﾌ		ジョブタイムアウトを無効化します。

●ｼﾞﾄﾞｳｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ

目的：

10 件のジョブを完了するごとにジョブ履歴レポートを自動で印刷する。

値：

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾅｲ*	ジョブ履歴レポートを自動で印刷しません。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｽﾙ	ジョブ履歴レポートを自動で印刷します。

補足：

- ジョブ履歴レポートはﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄメニューからも印刷できます。

●ﾐﾘ / ｲﾝﾁ ｷﾘｶｴ

目的：

操作パネルに表示される数値の単位を指定する。

値：

ﾐﾘ (mm)*	デフォルトの単位を指定します。
ｲﾝﾁ (")	

●ｷﾃｲﾉﾖｳｼｻｲｽﾞ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

A4*
Letter

●ﾄﾅｰﾖﾋﾞ ﾖｳｲ ﾒｯｾｰｼﾞ

目的：

トナー残量が少なくなったときにアラートメッセージを表示するかどうかを指定する。

値：

ﾋｮｳｼﾞ ｽﾙ*	トナー残量が少なくなったときにアラートメッセージを表示します。
ﾋｮｳｼﾞ ｼﾅｲ	トナー残量が少なくなったときにアラートメッセージを表示しません。

ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ

不揮発性メモリー (NVM) の初期化、普通紙の用紙種類の調整、セキュリティー設定には**ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ﾌｧｰﾑｳｪｱﾊﾞｰｼﾞｮﾝ

目的：

コントローラーのバージョンを表示する。

●ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ

目的：

用紙種類を調整する。

値：

ﾌﾂｳｼ	ｳｽﾃﾞ *
	ｱﾂﾃﾞ
ﾗﾍﾞﾙｼ	ｳｽﾃﾞ *
	ｱﾂﾃﾞ

●BTR ﾃﾞﾝｱﾂ ﾁｮｳｾｲ

目的：

転写ロール (BTR) の最適な印刷電圧設定を指定する。電圧を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙タイプについて最適な出力結果を生みません。出力した印刷に斑紋が見られた場合は電圧を上げ、白点がある場合は電圧を下げてみてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0*
	-3 – 3
ｼﾞｮｳｼﾂｼ	0*
	-3 – 3
ｱﾂｶﾞﾐ 1	0*
	-3 – 3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0*
	-3 – 3
ｺｰﾄｼ 1	0*
	-3 – 3
ｺｰﾄｼ 2	0*
	-3 – 3

ﾌｳﾄｳ	0*
	-3 – 3
ｻｲｾｲｼ	0*
	-3 – 3
ﾊｶﾞｷ	0*
	-3 – 3

●ﾃｲﾁｬｸｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ

目的：

定着装置の最適な印刷温度設定を指定する。温度を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙タイプについて最適な出力結果を生みません。印刷した紙がカールしている場合は温度を下げ、紙に正しくトナーが定着していない場合は温度を上げてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0*
	-3 – 3
ｼﾞｮｳｼﾂｼ	0*
	-3 – 3
ｱﾂｶﾞﾐ 1	0*
	-3 – 3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0*
	-3 – 3
ｺｰﾄｼ 1	0*
	-3 – 3
ｺｰﾄｼ 2	0*
	-3 – 3
ﾌｳﾄｳ	0*
	-3 – 3
ｻｲｾｲｼ	0*
	-3 – 3
ﾊｶﾞｷ	0*
	-3 – 3

●ｼﾞﾄﾞｳ ﾚｼﾞ ﾎｾｲ

目的：

カラーレジストレーションを自動的に調整するかどうかを指定する。

値：

ｽﾙ *	カラーレジストレーションを自動で調整します。
ｼﾅｲ	カラーレジストレーションを自動で調整しません。

●ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ

目的：

カラーレジストレーションを手動で調整するかどうかを指定する。

カラーレジストレーションは、プリンターの初期セットアップ時またはプリンターの設置場所変更時に行う必要があります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ ﾁｮｳｾｲ	カラーレジストレーションを自動で補正します。		
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄ	カラーレジチャートを印刷します。カラーレジチャートはイエロー、マゼンタ、シアンのラインの格子模様です。チャート上で、3 色それぞれの、完全にまっすぐに揃ったラインの右側の値を確認してください。		
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾆｭｳﾘｮｸ	ﾆｭｳﾘｮｸ (Y,M,C)	0, 0, 0* -5 – +5	Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）それぞれの水平（給紙方向に対して直角）補正値を指定します。
	ﾆｭｳﾘｮｸ(LY,LM,LC)	0, 0, 0* -5 – +5	LY（左イエロー）、LM（左マゼンタ）、LC（左シアン）それぞれのプロセス（給紙方向）補正値を指定します。
	ﾆｭｳﾘｮｸ (RY,RM,RC)	0, 0, 0* -5 – +5	RY（右イエロー）、RM（右マゼンタ）、RC（右シアン）それぞれのプロセス（給紙方向）補正値を指定します。

●ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

目的：

デベロッパーモーターを回転させ、トナーカートリッジのトナーを動かす。

●ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ

目的：

寿命に達する前に交換する必要がある場合にトナーカートリッジを使い切る、または新しいトナーカートリッジのトナーを動かす。

値：

ｲｴﾛｰ (Y)	イエローのトナーカートリッジのトナーを清掃します。
ﾏｾﾞﾝﾀ (M)	マゼンタのトナーカートリッジのトナーを清掃します。
ｼｱﾝ (C)	シアンのトナーカートリッジのトナーを清掃します。
ﾌﾞﾗｯｸ (K)	ブラックのトナーカートリッジのトナーを清掃します。

●ﾏｷｸﾞｾ ｶｲﾋﾓｰﾄﾞ

目的：

用紙のカールや剥離放電への対策を実行するかどうかを指定する。

値：

ｵﾌ *	用紙のカールや剥離放電への対策を自動で実行しません。
ｵﾝ	用紙のカールや剥離放電への対策を自動で実行します。

●ﾁｬｰﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ

目的：

プリンターの診断に役立つ各種チャートを印刷する。

値：

Ghost	印刷結果にゴーストがないかをチェックするためにチャートを印刷します。
4Colors	濃度変調のついたイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの色帯を印刷します。
Alignment	チャートを印刷して用紙上の印刷画像のアラインメントをチェックします。
Drum Refresh	チャートを印刷してドラムカートリッジの消耗をチェックします。

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

システム設定の NVM を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定を除くすべてのメニュー設定が工場設定にリセットされます。

参照：

• 「工場設定にリセットする」（197 ページ）

●ｶｽﾀﾑﾄﾅｰ

目的：

他社製トナーカートリッジを使用できるようにする。

補足：

- 非純正のトナーカートリッジを使用すると、一部のプリンター機能が使用できなくなり、印刷品質、プリンターの信頼性が低下する可能性があります。弊社は本機に新品の弊社製トナーカートリッジのみを使用することを推奨します。弊社は、他社製のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。
- 他社製トナーカートリッジをご使用になる前には、必ずプリンターを再起動してください。

値

ﾂｶﾜﾅｲ *	他社製トナーカートリッジを使用しない場合に選択します。
ﾂｶｳ	他社製トナーカートリッジを使用する場合に選択します。

●ﾋｮｳｺｳ ｾｯﾃｲ

目的：

プリンター設置場所の高度を指定する。

感光体帯電の際の放電現象は気圧によって異なります。プリンターの使用場所の高度を指定することによって調整が行われます。

補足：

- 誤った高度調整設定を行うと、印刷品質の低下やトナー残量表示異常の原因となります。

値：

0m*	プリンター設置場所の高度を指定します。
1000m	
2000m	
3000m	

ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ

パスワードを設定してメニューへのアクセスを制限するには**ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ**を使用します。これにより、不注意による設定変更が防止されます。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝ

ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ

目的：

操作パネルのメニューへのアクセスを制限する。

参照：

- 「操作制限機能」（193 ページ）

値：

ｼﾅｲ *	操作パネルのメニューへのアクセスを制限しません。	
ｽﾙ	パスワードで操作パネルのメニューへのアクセスを制限します。	
	ｱﾀﾗｼｲ ﾊﾞﾝｺﾞｳ	操作パネルのメニューにアクセスするためのパスワードを設定します。
	ﾓｳｲﾁﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	確認のため新しいパスワードを再度入力します。

ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ ｾｯﾃｲ

目的：

操作パネルのメニューへのアクセスに必要なパスワードを変更する。

値：

ｹﾞﾝｻﾞｲﾉ ﾊﾞﾝｺﾞｳ	パスワード変更のために現在のパスワードを入力します。
ｱﾀﾗｼｲ ﾊﾞﾝｺﾞｳ	新しいパスワードを入力します。
ﾓｳｲﾁﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	確認のため新しいパスワードを再度入力します。

補足：

- この項目は、**ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**が**ｽﾙ**に設定されている場合にのみ表示されます。

●ﾛｸﾞｲﾝｾｲｹﾞﾝ

目的：

操作パネルのメニュー項目へのアクセスが拒否される最大ログイン失敗回数を設定する。

値：

ｼﾅｲ *	最大ログイン失敗回数を設定しません。	
ｽﾙ	5 ｶｲ	最大ログイン失敗回数を設定します。
	1 - 10 ｶｲ	

■ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ

補足：

- English に設定した場合、プリンタードライバーや弊社ソフトウエアは英語版を使用してください。なお、英語版のプリンタードライバーは、「製品情報の入手方法」（252 ページ）を参照して弊社のホームページからダウンロードしてください。
- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

目的：

操作パネルで使用する言語を設定する。

参照：

- 「表示言語の設定を変更する」（170 ページ）

値：

ﾆﾎﾝｺﾞ *
English

操作制限機能

この機能は、権限のないユーザーが操作パネルメニューの管理者設定を変更できないようにするものです。ただし、プリンタードライバーを使用して個別のプリントジョブの設定を選択することは可能です。

ここには下記の項目を記載します：

- 「操作制限を有効化する」（194 ページ）
- 「操作制限を無効化する」（195 ページ）

■操作制限を有効化する

1 (**メニュー**) ボタンを押します。
2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3 ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
4 ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝを選択し、OKボタンを押します。
5 ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸを選択し、OKボタンを押します。
6 ｽﾙを選択し、OKボタンを押します。
7 新しいパスワードを入力し、OKボタンを押します。
8 確認のためにパスワードを再度入力し、OKボタンを押します。

補足：

- パスワードを忘れてしまった場合はプリンターの電源を切り、(**メニュー**) ボタンを押しながらプリンターの電源を入れてください。(**メニュー**) ボタンは新しいパスワードの入力を求める画面が表示されるまで押し続けます。(**メニュー**) ボタンを放して新しいパスワードを入力し、OKボタンを押してください。そして確認のため新しいパスワードを再度入力し、OKボタンを押します。ディスプレイにパスワードの変更が短く通知されます。
- パスワードを変更する場合は手順 1 を実行し、現在のパスワードを入力してOKボタンを押してください。そして手順 2 から 4 を実行し、ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ ｾｯﾃｲを選択してOKボタンを押します。現在のパスワードを入力してOKボタンを押します。手順 7、8 を実行するとパスワードが変更されます。

■操作制限を無効化する

1 (メニュー) ボタンを押します。
2 パスワードを入力し、OKボタンを押します。
3 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
4 ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
5 ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝを選択し、OKボタンを押します。
6 ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸを選択し、OKボタンを押します。
7 ｼﾅｲを選択し、OKボタンを押します。
8 現在のパスワードを入力し、OKボタンを押します。

節電モードの移行時間を設定する

プリンターの節電時間を設定することができます。プリンターは指定時間後に節電モードに切り替わります。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3. ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
4. ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸｲｺｳｼﾞｶﾝを選択し、OKボタンを押します。
5. ﾓｰﾄﾞ 1 またはﾓｰﾄﾞ 2 を選択し、OKボタンを押します。
6. ▼または▲ボタンを押して任意の値を選択し、OKボタンを押します。
   ﾓｰﾄﾞ 1 は 5 ～ 30 分、ﾓｰﾄﾞ 2 は 1 ～ 6 分で設定できます。
7. 前の画面に戻るには、(**戻る**) ボタンを押します。

工場設定にリセットする

NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶを実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定を除くすべてのメニュー設定値が工場設定にリセットされます。

1. **(メニュー)** ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、OK ボタンを押します。
3. **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** を選択し、OK ボタンを押します。
4. **NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ**を選択し、OK ボタンを押します。
5. **ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？** と表示されたことを確認し、OK ボタンを押します。プリンターが不揮発性メモリー (NVM) の初期化を開始します。
6. **ｼｮｷｶ ｼﾏｼﾀ**というメッセージが表示されたらプリンターの電源を入れなおして設定を適用します。

7

困ったときには

本章には下記の項目を記載します：

紙づまりの処理

ここには下記の項目を記載します：

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

参照：

- 「用紙について」（126 ページ）
- 「対応用紙」（130 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

■紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については「用紙トレイに用紙をセットする」（136 ページ）および「トレイカバーに用紙をセットする」（145 ページ）を参照してください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。用紙は用紙ガイドの用紙上限線を超えないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙がつまった場合、用紙トレイまたはトレイカバーから 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なるサイズ、質量、タイプの用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように挿入してください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- プリントジョブの実行中にトレイカバーを取り外さないでください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。

参照：

- 「用紙について」（126 ページ）
- 「対応用紙」（130 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（129 ページ）

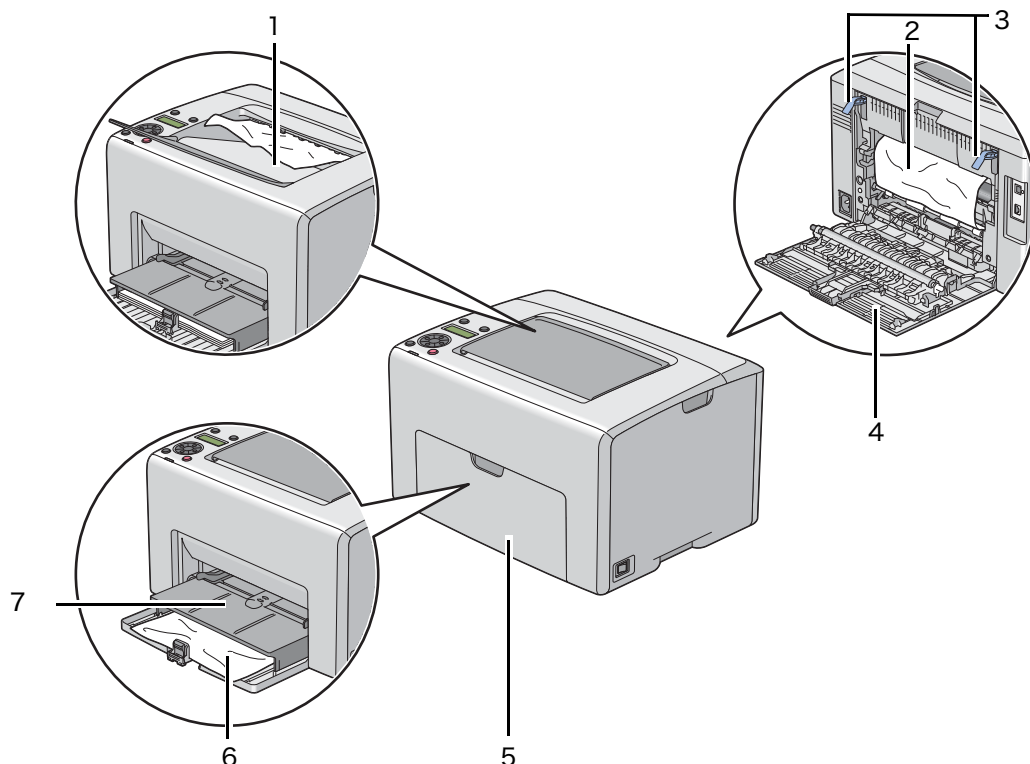
■紙づまりの発生箇所を特定する

注意：

- **機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着装置やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。**

注記：

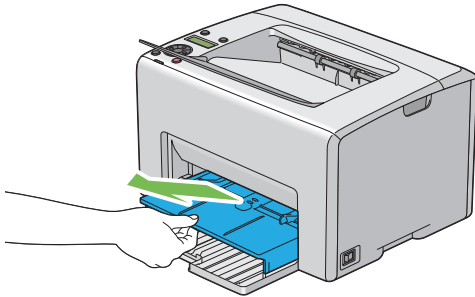
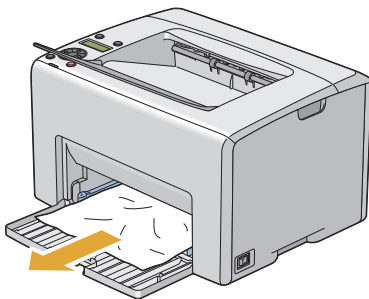
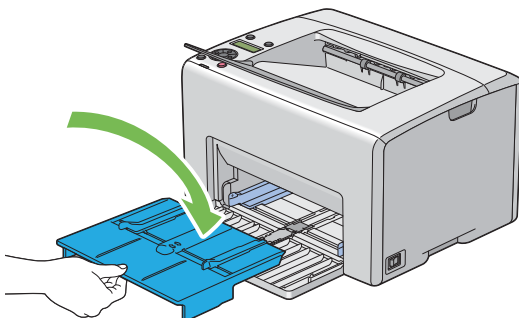
- 工具などの装置を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。

1	排出トレイ
2	転写ドラム
3	レバー
4	背面カバー
5	フロントカバー
6	用紙トレイ
7	トレイカバー

■プリンター前部から紙づまりを処理する

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 トレイカバーを引き抜きます。

2 プリンターの前部から詰まった紙を取り除きます。

3 プリンターにトレイカバーを再セットします。

注記：

- トレイカバーに力をかけすぎないでください。プリンターまたはプリンター内部が損傷する可能性があります。

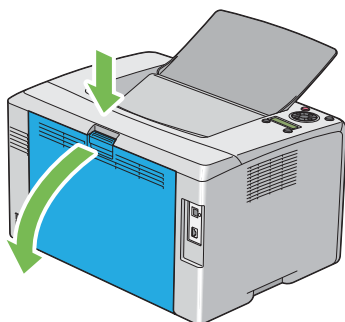
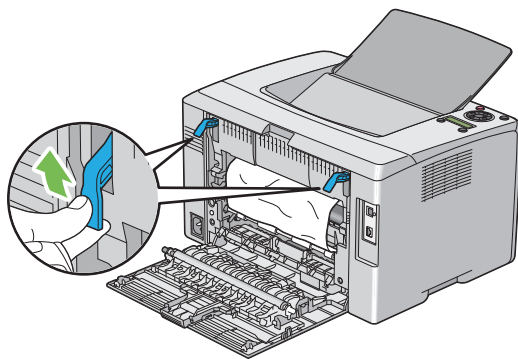
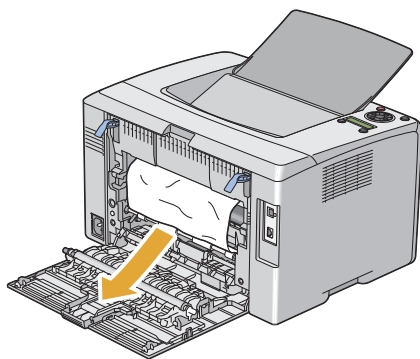
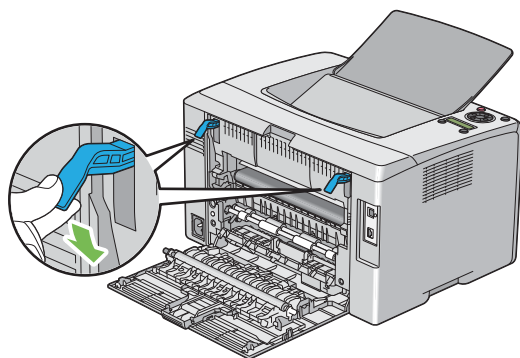
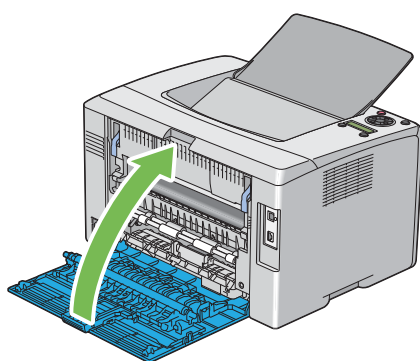
■プリンター後部から紙づまりを処理する

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

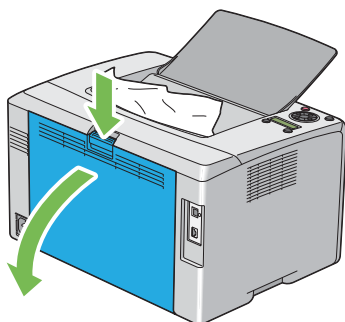
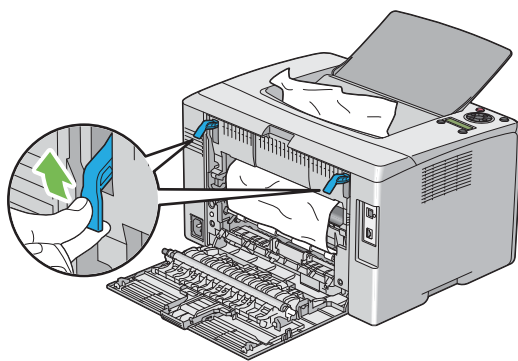
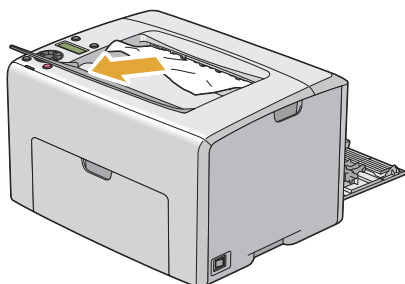
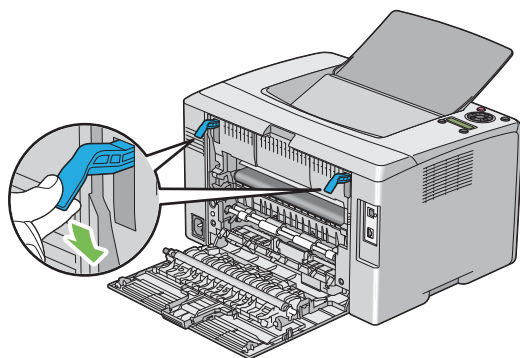
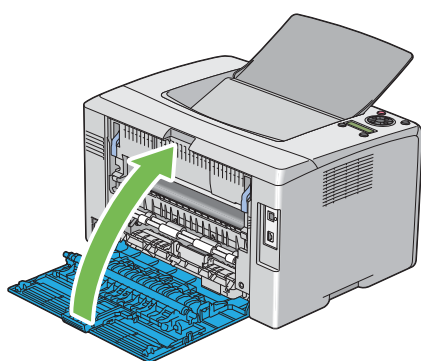
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの後部から詰まった紙を取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

■排出トレイから紙づまりを処理する

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの後部から詰まった紙を取り除きます。用紙経路に紙がない場合は、排出トレイから詰まった紙をすべて取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

■紙づまりの問題

ここには下記の項目を記載します：

- 「用紙送り失敗による紙づまり」（208 ページ）
- 「用紙重なりによる紙づまり」（208 ページ）

用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
用紙送りが失敗する。	トレイカバーから用紙を取り出し、用紙トレイに正しく用紙が挿入されていることを確認してください。
	ご使用の用紙に応じて下記の処置のいずれかを実施してください。 • 厚紙の場合は 216 g/m^2 以下のものを使用します。 • 薄紙の場合は 60 g/m^2 以上のものを使用します。 • 封筒の場合は「用紙トレイに封筒をセットする」（141 ページ）または「トレイカバーに封筒をセットする」（147 ページ）で指示されている通りに正しく用紙トレイまたはトレイカバーに挿入されているか確認します。
	封筒が変形している場合は、変形をなおすか別の封筒を使用してください。
	手動両面印刷を行う場合、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 それでも問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
用紙が重なって給紙される。	トレイカバーから用紙を取り出し、用紙トレイに正しく用紙が挿入されていることを確認してください。
	用紙が湿っている場合は湿っていない用紙を使用してください。
	用紙をよくさばいてください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。
- プリンターをワイヤレス接続でコンピューターに接続している場合、プリンターとネットワーク間にイーサネットケーブルが接続されていない。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

表示に関する問題

問題	処置
プリンターの電源を入れても液晶パネルに何も表示されず、ずっとｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲが表示される、またはバックライトが点灯しない。	プリンターの電源を切り、10 秒待ってから電源を入れなおしてください。液晶パネルにセルフテストメッセージが表示されます。テストが完了したらﾌﾟﾘﾝﾄﾃﾞｷﾏｽと表示されます。
操作パネルから変更したメニュー設定が反映されない。	プリンタードライバー、プリンターユーティリティの設定は操作パネルで行った設定よりも優先します。 操作パネルではなくプリンタードライバー、プリンターユーティリティのメニュー設定を変更してみてください。

印刷に関する問題

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	ジョブを送信する前に液晶パネルにﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽが表示されていることを確認してください。ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ画面に戻るには、(**メニュー**) ボタンを押してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ画面に戻るには、(**メニュー**) ボタンを押してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しいイーサネットケーブルまたは USB ケーブルがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
	ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰからプリンターのインターフェイスを確認してください。 使用するホストインターフェイスを決定してください。プリンター設定リストページを印刷して現在のインターフェイス設定が正しいことを確認します。プリンター設定リストページを印刷する方法については「プリンター設定リストページを印刷する」（168 ページ）を参照してください。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（131 ページ）
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされているか確認してください。
	用紙ガイドが正しく調整されているか確認してください。
	トレイカバーがしっかりと挿入されているか確認してください。
	用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、トレイカバーまたは用紙トレイに無理に押し込まないようにしてください。 斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙のセットのしかた」（133 ページ）
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙タイプを混ぜ合わせないでください。
	異なる用紙サイズを混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	用紙は必ず空になってからセットしてください。

問題	処置
印刷後、封筒が折れている。	「用紙トレイに封筒をセットする」（141 ページ）または「トレイカバーに封筒をセットする」（147 ページ）の指示に従って、封筒が正しくセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	設定管理ツールの［**メンテナンス**］タブにある［**システム設定**］メニューで、［**ジョブタイムアウト**］の値を上げてください。
	CentreWare Internet Services の［**プロトコル設定**］メニューでタイムアウト値を上げてください。
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	トレイカバー、用紙トレイの用紙を裏返してください。
誤ったトレイから印刷される。または異なる用紙に印刷される。	プリンタードライバーの［**用紙種類**］を確認してください。

印刷品質に関する問題

ここには下記の項目を記載します：

補足：

- ここで説明する手順には、設定管理ツールまたは SimpleMonitor を使用するものがあります。設定管理ツールを使用する手順は、操作パネルからも実行可能です。

参照：

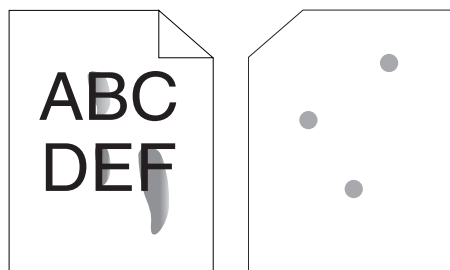
- 「プリンターメニューについて」(176 ページ)
- 「設定管理ツール（Windows のみ)」(47 ページ)
- 「SimpleMonitor（Windows のみ)」(48 ページ)

■印刷がうすい

問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウの［**消耗品**］タブでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	用紙に湿気がないこと、正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（131 ページ）
	プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**トレイ / 排出**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効化してください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**詳細設定**］タブで、［**トナー節約**］チェックボックスの選択が外れていることを確認します。

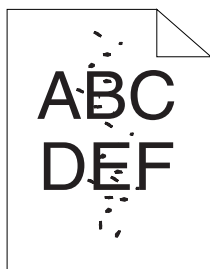
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■トナー汚れまたは印刷はがれがある／うら面にしみがでる

問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。 印刷のうら面に汚れがある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙 1 に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**トレイ / 排出**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（131 ページ）
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

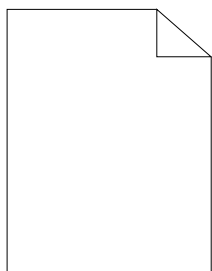
補足：

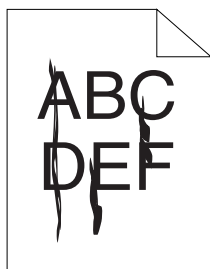
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

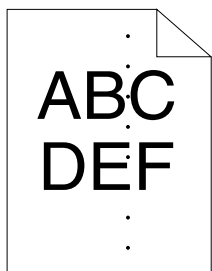
■まばらな点／画像のぼやけがある

問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」（266 ページ）
	非純正品のトナーカートリッジをご使用の場合は、純正品のトナーカートリッジをセットしてください。
	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

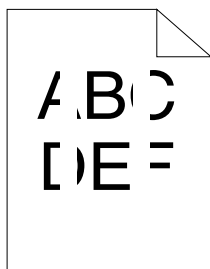
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■何も印刷されない

この問題については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■筋がでる

この問題については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■等間隔にカラーの斑点がある

この問題については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■たて方向に白抜けがある

問題	処置
印刷にたて方向の白抜けがある。	プリンター内部を清掃してテスト印刷をしてください。 1 清掃棒を使用してプリンター内部を清掃します。 2 プリンタードライバーの［**プロパティ**］ウィンドウで［**テストページの印刷**］をクリックします。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（259 ページ）

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■斑紋がある

問題	処置
印刷に斑紋がある。	転写ロールを調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙タイプに合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

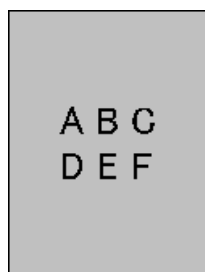
■ゴーストがある

問題	処置
印刷にゴーストがある。	転写ロールを調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**チャート印刷**］をクリックします。 2［**ゴースト確認チャート**］ボタンをクリックします。 ゴースト確認チャートが印刷されます。 3［**メンテナンス**］タブの［**BTR リフレッシュモード**］をクリックします。 4［**オン**］の横のチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。 5［**ダイアグレポート**］タブの［**チャート印刷**］をクリックします。 6［**ゴースト確認チャート**］ボタンをクリックします。 ゴースト確認チャートが印刷されます。
	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙 1 に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**トレイ / 排出**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

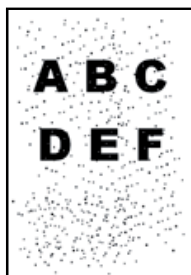
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ぼんやりしている

A B C
D E F

問題	処置
印刷がぼんやりしている。	全体の印刷がうすい場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。
	印刷が部分的にうすい場合は［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**スタート**］ボタンをクリックします。

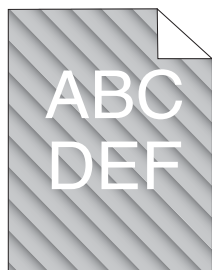
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■キャリア現象 (BCO) がある

問題	処置
キャリア現象 (BCO) が発生している。	プリンターを高地に設置する場合は、設置場所の高度を設定してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**高度補正**］をクリックします。 2 プリンター設置場所の高度に近い値を選択します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■ 斜線が入る

問題	処置
印刷に斜線が入っている。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウの［**消耗品**］タブでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**スタート**］ボタンをクリックします。

補足：

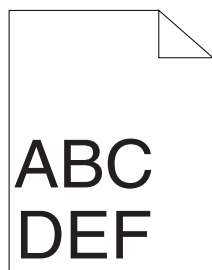
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■紙が折れている／しみがある

問題	処置
印刷した用紙が折れている。 印刷した用紙にしみがある。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（131 ページ） • 「用紙について」（126 ページ）
	封筒の場合、折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内かどうか確認してください。 折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は次の処置を行ってください。 • 220mm 以上の長さがあり長辺にフラップがついた封筒 #10 の場合は、別のサイズの封筒を使用してください。 • 220mm 以上の長さがあり短辺にフラップがついた封筒 C5 の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイにセットしてください。 • 220mm 以下の長さの封筒 Monarch または封筒 DL の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイに長辺送り方向でセットしてください。 問題が解決しない場合は別のサイズの封筒を使用してください。

補足：

• 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■上部の余白が間違っている

問題	処置
上部の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■カラーレジストレーションがずれている

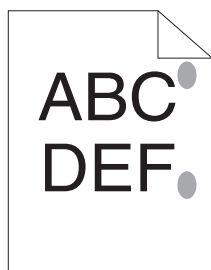
<table>
<tr><th>問題</th><th>処置</th></tr>
<tr><td rowspan="3">カラーレジストレーションがずれている。</td><td>自動カラーレジ補正を実行してください。
1 設定管理ツールを起動し、［メンテナンス］タブの［カラーレジ補正］をクリックします。
2［オン］の横にあるチェックボックスの選択を外します。
3［自動調整］の横にある［スタート］ボタンをクリックします。</td></tr>
<tr><td>CTD センサーを清掃してください。
1 CTD センサーを清掃します。
2 設定管理ツールを起動し、［メンテナンス］タブの［カラーレジ補正］をクリックします。
3［オン］の横にあるチェックボックスの選択を外します。
4［自動調整］の横にある［スタート］ボタンをクリックします。

参照：
• 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」(262 ページ)</td></tr>
<tr><td>カラーレジチャートを印刷し、カラーレジストレーションを手動で補正してください。
1 設定管理ツールを起動し、［メンテナンス］タブの［カラーレジ補正］をクリックします。
2［オン］の横にあるチェックボックスの選択を外します。
3［カラーレジチャート印刷］の横にある［実行］ボタンをクリックします。
4 用紙サイズを選択してから、［OK］をクリックします。
カラーレジチャートが印刷されます。
5 チャート上の直線の値を確認します。
6 設定管理ツールで各色の値を選択します。
7［新しい設定を適用］ボタンをクリックします。
8［カラーレジチャート印刷］の横にある［実行］ボタンをクリックして、カラーレジチャートを再度印刷します。

参照：
• 「カラーレジストレーションを調整する」(230 ページ)</td></tr>
</table>

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

■紙に突出／凹凸がある

問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。

カラーレジストレーションを調整する

ここでは、最初にプリンターを設置する際、または設置場所を変更した後にカラーレジストレーションを調整する方法を説明します。

ここには下記の項目を記載します：

- 「自動調整を実行する」(231 ページ)
- 「カラーレジチャートを印刷する」(232 ページ)
- 「値を決定する」(233 ページ)
- 「値を入力する」(234 ページ)

■自動調整を実行する

自動調整を実行すると、自動的にカラーレジストレーションが補正されます。

操作パネル

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** を選択し、(OK)ボタンを押します。
4. **ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
5. **ｼﾞ ﾄﾞ ｳ ﾁｮｳｾｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
6. **ｼﾞ ｯｺｳ ｼﾏｽｶ ?** を選択し、(OK)ボタンを押します。
   自動調整が実行されます。

設定管理ツール

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：
   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが開きます。
2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。
   ［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。
4. ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。
5. ［**自動調整**］の横にある［**スタート**］ボタンをクリックします。
   カラーレジストレーションが自動で補正されます。

■カラーレジチャートを印刷する

操作パネル

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、ボタンを押します。

3 **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ**を選択し、ボタンを押します。

4 **ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ**を選択し、ボタンを押します。

5 **ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄ**を選択し、ボタンを押します。
カラーレジチャートが印刷されます。

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 **［スタート］→［すべてのプログラム］→［Fuji Xerox］→［Fuji Xerox プリンターソフトウェア］→［FX DocuPrint CP200 w］→［設定管理ツール］**をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。
［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。

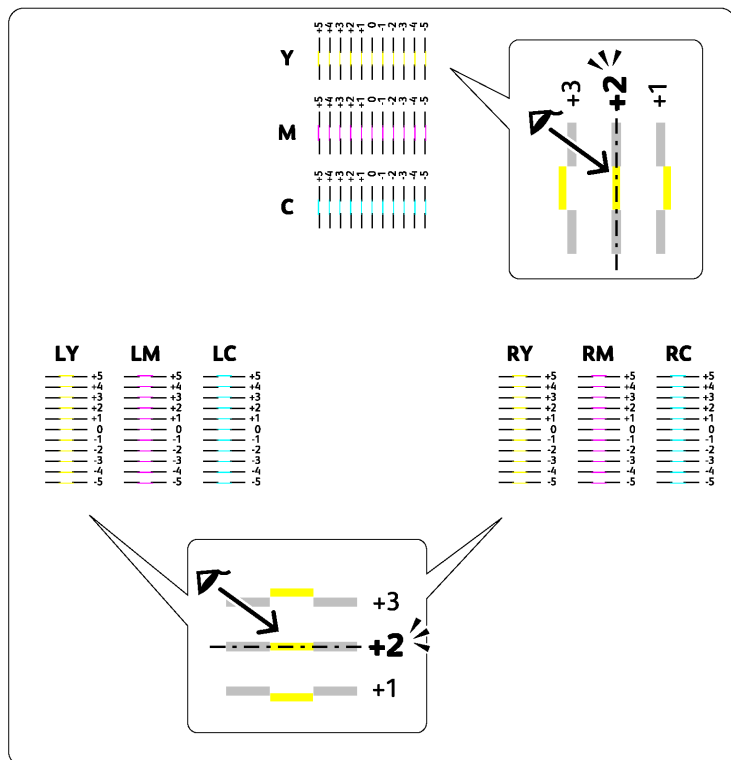
5 ［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。

6 用紙サイズを選択してから、［**OK**］をクリックします。
カラーレジチャートが印刷されます。

■値を決定する

印刷したカラーレジチャートで、それぞれの色（Y、M、C）について 2 つの黒線と色線が最も近くなっている直線を確認してください。

最もまっすぐな線を見つけたら、各色について指示されている値（-5 ～ +5）をメモしてください。

「値を入力する」（234 ページ）に記載されている手順に従って値を入力してください。

■値を入力する

操作パネル

操作パネルから、カラーレジチャートで確認した値を入力して調整を行います。

1. (メニュー) ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、OKボタンを押します。
4. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲを選択し、OKボタンを押します。
5. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾆｭｳﾘｮｸを選択し、OKボタンを押します。
6. ﾆｭｳﾘｮｸ (Y,M,C) が表示されていることを確認して、▲または▼ボタンでチャート上の値を入力します（例：+3)。
7. ▶ボタンを一回押して、カーソルを次の色に移動します。
8. 6 と 7 の手順を繰り返して全桁入力してから、OKボタンを押します。
9. ﾆｭｳﾘｮｸ (LY,LM,LC) が表示されていることを確認します。
10. ▲または▼ボタンでチャート上の値を入力します（例：+3)。
11. ▶ボタンを一回押して、カーソルを次の色に移動します。
12. 10 と 11 の手順を繰り返して全桁入力してから、OKボタンを押します。
13. ﾆｭｳﾘｮｸ (RY,RM,RC) が表示されていることを確認します。
14. ▲または▼ボタンでチャート上の値を入力します（例：+3)。
15. ▶ボタンを一回押して、カーソルを次の色に移動します。
16. 14 と 15 の手順を繰り返して全桁入力してから、OKボタンを押します。
    トップ画面が表示されます。
17. 1 から 4 の手順を実行してｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲメニューを表示します。
18. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄを選択し、OKボタンを押します。
    新しい値でカラーレジチャートが印刷されます。

注記：

- カラーレジチャートを印刷した後は、プリンターモーターの回転が止まるまでプリンターの電源を切らないでください。

設定管理ツール

設定管理ツールから、カラーレジチャートで確認した値を入力して調整を行います。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。

［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。

5 カラーレジチャートで確認した値を選択し、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

6 ［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。

7 用紙サイズを選択してから、［**OK**］をクリックします。

新しい値でカラーレジチャートが印刷されます。

注記：

- カラーレジチャートを印刷した後は、プリンターモーターの回転が止まるまでプリンターの電源を切らないでください。

異常な音

補足：

- ここで説明する手順は、設定管理ツールを使用します。

参照：

- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（47 ページ）

<table>
<tr><th>問題</th><th>処置</th></tr>
<tr><td rowspan="2">プリンターから異常な音がする。</td><td>1 設定管理ツールを起動し、［ダイアグレポート］タブの［プリンタチェック］をクリックします。
2 ドロップダウンリストボックスから［メインモーター動作チェック］を選択して［スタート］ボタンを押します。
3［音の再生］ボタンをクリックしてモーター音をチェックします。
参照：
• 「トナーカートリッジを交換する」（263 ページ）
プリンターから生じる音が［音の再生］ボタンの音と同じである場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>ディスペンスモーターチェックを実行してください。
1 設定管理ツールを起動し、［ダイアグレポート］タブの［プリンタチェック］をクリックします。
2 ドロップダウンリストボックスから［ディスペンスモーターチェック (イエロー)］、［ディスペンスモーターチェック (マゼンタ)］、［ディスペンスモーターチェック (シアン)］、［ディスペンスモーターチェック (ブラック)］のいずれかを選択し、［スタート］ボタンをクリックします。
3［音の再生］ボタンをクリックしてモーター音をチェックします。
4 2、3 の手順を繰り返して残りのトナーカートリッジにディスペンスモーターチェックを実行します。
補足：
• CMYK のディスペンスモーターチェックは任意の順番で実行できます。
• ディスペンスモーターの動作チェックは頻繁に行わないでください。
プリンターから生じる音が［音の再生］ボタンの音と同じである場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。</td></tr>
</table>

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

プリンターメッセージについて

プリンターの液晶パネルには、プリンターの現在の状態を示すメッセージが表示されます。また、解決する必要があるプリンターの問題も表示されます。ここでは、各種メッセージとその意味、メッセージをクリアする方法について説明します。

注記：

- エラーメッセージが表示された場合、プリンターに残っている出力データやプリンターのメモリーに蓄積されている情報は安全ではありません。

メッセージ	対処方法
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (010-397)	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (010-397)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (016-610)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (016-612)	
ﾑｾﾝ LAN ｴﾗｰ ｾﾂｿﾞｸﾃﾞｷﾏｾﾝ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-920	OKボタンを押します。操作手順に従って再度操作を行ってください。
ﾑｾﾝ LAN ｴﾗｰ ｾﾂｿﾞｸﾃﾞｷﾏｾﾝ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-921	
ﾑｾﾝ LAN ｴﾗｰ ｾﾂｿﾞｸﾃﾞｷﾏｾﾝ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-922	OKボタンを押します。WPS-PBC で運用するワイヤレス LAN アクセスポイント（レジストラー）のみを設定し、操作手順に従って再度操作を実行してください。

メッセージ	対処方法
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (018-318) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (018-318)	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-340) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-340)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (041-340) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (041-340)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-325) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-325)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-358) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-358)	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-372) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-372)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (061-370) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (061-370)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-651) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-651)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-661) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-661)	

メッセージ	対処方法
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-314) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-314)	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-315) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-315)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-317) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-317)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-324) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-324)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-326) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-326)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-343) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-343)	

メッセージ	対処方法
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-350) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-350)	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-351) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-351)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-352) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-352)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-355) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(116-355)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(124-333) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(124-333)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(191-310) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦｷﾘ/ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ(191-310)	

メッセージ	対処方法
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-500 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-500	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-501 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-501	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-502 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-502	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 024-360 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 024-360	
ﾒﾓﾘｰﾌﾞｿｸﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾒﾓﾘｰﾌﾞｿｸﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	OKボタンを押して現在のプリントジョブを中止してください。 **参照：** • 「プリントジョブを中止する」（158 ページ）
PDL ｴﾗｰﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ PDL ｴﾗｰﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	

メッセージ	対処方法
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-737 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-737	OKボタンを押して現在のプリントジョブを中止してください。 **参照：** • 「プリントジョブを中止する」（158 ページ）
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-741 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-741	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-742 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-742	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-743 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-743	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-744 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-744	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-745 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-745	
ﾌﾟﾘﾝﾄｼﾞﾊ ﾑｺｳﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ ﾌﾟﾘﾝﾄｼﾞﾊ ﾑｺｳﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ	OKボタンを押して現在のプリントジョブを中止してください。 **参照：** • 「プリントジョブを中止する」（158 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-371) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-371)	プリンターの電源を入れなおしてください。または、イーサネットケーブルまたは USB ケーブルを挿しなおしてください。それでも解決しない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）

メッセージ	対処方法
ﾀﾀﾞ ｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄ （用紙サイズ） ﾀﾀﾞ ｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄ （用紙種類）	正しい用紙をセットしてください。 **参照：** • 「用紙トレイに用紙をセットする」（136 ページ） • 「トレイカバーに用紙をセットする」（145 ページ）
ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ （用紙サイズ） ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ （用紙種類）	
（プリンターの状態） IPv6 ｼﾞ ｭｳﾌｸｼﾃｲﾏｽ	重複を避けるために IP アドレスを変更してください。プリンターの電源を入れなおしてください。
（プリンターの状態） IPv4 ｼﾞ ｭｳﾌｸｼﾃｲﾏｽ	
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘ ﾃﾞ ｽ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	用紙経路を確認してきれいにし、指定用紙をセットしてからOKボタンを押してください。 **参照：** • 「プリンター前部から紙づまりを処理する」（203 ページ）
ｶﾀﾒﾝﾉﾌﾟ ﾘﾝﾄｶﾞ ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ [OK] ﾃﾞ ｹｲｿﾞ ｸ	うら面（奇数）ページをセットし、OKボタンを押してください。 **参照：** • 「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」（151 ページ）
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘﾃﾞ ｽ ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞ ｰｦ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞ ｮｷｮ	用紙経路を確認してきれいにしてください。 **参照：** • 「プリンター後部から紙づまりを処理する」（204 ページ） • 「排出トレイから紙づまりを処理する」（206 ページ）
ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞ ｰｦ ﾄｼﾞ ﾃ ｸﾀﾞ ｻｲ	背面カバーを閉じてください。
ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞ ｰｦ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞ ｮｷｮ	用紙経路を確認してきれいにしてください。 **参照：** • 「プリンター後部から紙づまりを処理する」（204 ページ） • 「排出トレイから紙づまりを処理する」（206 ページ）
（プリンターの状態） ｺﾉﾒｯｾｰｼﾞ ｶﾞ ﾂﾂﾞ ｲﾀﾗ ｻﾎﾟ ｰﾄ ﾆ ﾚﾝﾗｸ 091-402	弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご相談ください。 **参照：** • 「オンラインサービス」（288 ページ）
CTD ｾﾝｻｰｦ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	CTD センサーを清掃してください。 **参照：** • 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（262 ページ）
（プリンターの状態） CTD ｾﾝｻｰ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ	

メッセージ	対処方法
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り外して新品を取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(263 ページ)
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り付けなおしてください。プリンターの電源を入れなおしてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(263 ページ)
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ	

メッセージ	対処方法
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り外して新品を取り付けてください。トナーカートリッジを交換しない場合は印刷品質に問題が発生する可能性があります。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(263 ページ)
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y]	指示されたトナーカートリッジに問題がないか確認してください。トナーカートリッジを再度取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(263 ページ)
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M]	
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C]	
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K]	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	プリンター推奨のトナーカートリッジを取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」(263 ページ)
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	

メッセージ	対処方法
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（263 ページ）
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
（プリンターの状態） ｶｽﾀﾑ ﾓｰﾄﾞ (ﾄﾅｰ)	このメッセージは、プリンターがカスタムトナーモードであることを示します。

サポートデスクへのご相談

プリンターの修理点検についてお問い合わせの際は、発生している問題、または液晶パネル上のエラーメッセージをお伝えください。

プリンターの機種名、シリアル番号をご用意いただく必要があります。プリンターの背面カバーのラベルをご確認ください。

情報を確認する

ここには下記の項目を記載します：

- 「液晶パネルメッセージ」（250 ページ）
- 「SimpleMonitor からのアラート」（251 ページ）
- 「製品情報の入手方法」（252 ページ）

本機には、印刷品質の維持に役立ついくつかの自動診断ツールをご用意しています。

■液晶パネルメッセージ

液晶パネルには、各種情報や困ったときのヘルプが表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、液晶パネルに問題発生を知らせるメッセージが表示されます。

参照：

- 「プリンターメッセージについて」(238 ページ)

■SimpleMonitor からのアラート

SimpleMonitor とはソフトウエアパック CD-ROM に収録されているツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。プリンターがプリントジョブを実行できない場合、SimpleMonitor は自動的にコンピューターの画面上にアラートを表示してプリンターに問題があることを知らせます。

■製品情報の入手方法

最新のプリンタードライバーについて

最新のプリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］ダイアログボックスで［**詳細設定**］タブをクリックし、次に［**バージョン情報**］をクリックします。

2 ［**Fuji Xerox ホームページ**］をクリックします。
ウェブブラウザーが起動して、弊社ホームページが表示されます。

3 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

補足：

- 弊社のダウンロードサービスページのアドレス (URL) は、次のとおりです。
http://www.fujixerox.co.jp/
- 最新のプリンタードライバーの機能については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

プリンターのファームウエアのバージョンアップについて

弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエア（以下、ファームウエアと呼びます）を、コンピューターからバージョンアップするツールを提供しています。

最新のファームウエアおよびバージョンアップ用ツールは、下記の弊社ホームページのアドレス (URL) からダウンロードできます。
表示されたページの指示に従って、該当するファームウエアをダウンロードしてください。

http://www.fujixerox.co.jp/

補足：

- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

カスタムトナーモード

トナーカートリッジのトナー残量がなくなると、ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [X] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ（[X]：[Y]、[M]、[C]、または [K]）メッセージが表示されます。

カスタムトナーモードでプリンターを使用する場合は、カスタムトナーモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムトナーモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムトナーモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も弊社品質保証の範囲外となります。カスタムトナーモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償となりますのでご注意ください。

補足：

- カスタムトナーモードを無効化するには、操作パネルの**ｶｽﾀﾑﾄﾅｰ**で**ﾂｶﾜﾅｲ**を選択するか、設定管理ツールの［**カスタムトナー**］ページで［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を解除してください。

ここには下記の項目を記載します：

■操作パネル

補足：

- 下記の操作を開始する前に、液晶パネルにﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽが表示されていることを確認してください。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、OKボタンを押します。
4. ｶｽﾀﾑﾄﾅｰを選択し、OKボタンを押します。
5. ﾂｶｳを選択し、OKボタンを押します。
6. トップページが表示されるまで◀ボタンを押します。
   プリンターがカスタムトナーモードに切り替わります。

■設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**Fuji Xerox プリンターソフトウェア**］→［**FX DocuPrint CP200 w**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**機器名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カスタムトナー**］を選択します。

［**カスタムトナー**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横のチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

8

日常管理

本章には下記の項目を記載します：

清掃について

ここでは、本機を良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるようにするため、プリンターの清掃方法について説明します。

 警告：

- **機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。**

 注意：

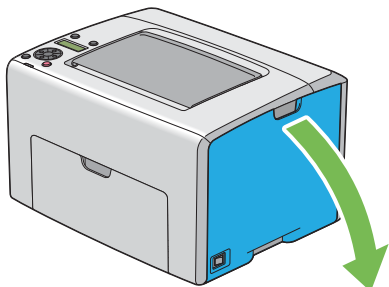
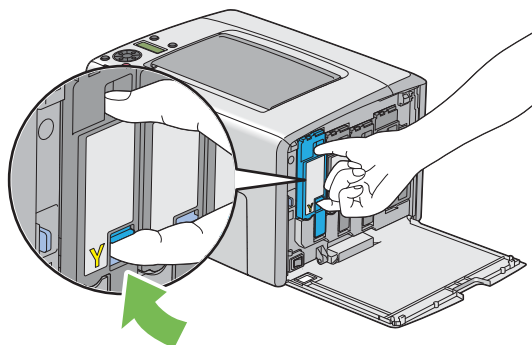
- **機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。**

ここには下記の項目を記載します：

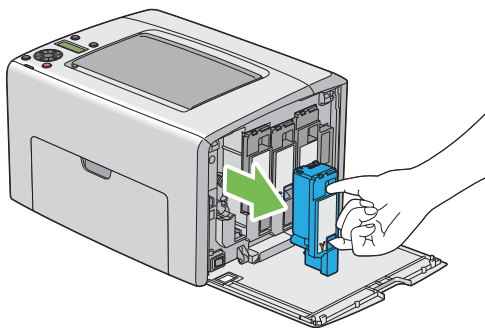
- 「本機内部の清掃」（259 ページ）
- 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（262 ページ）

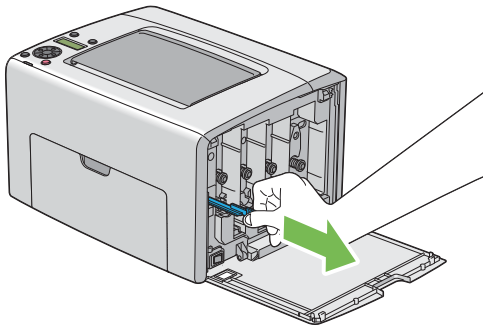
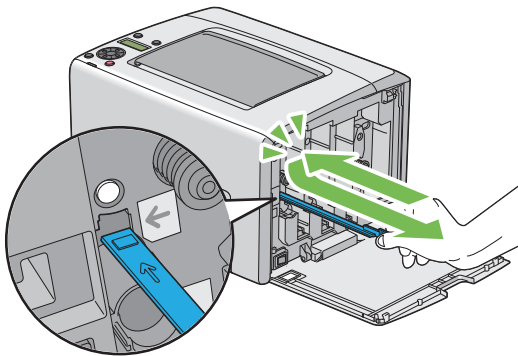
■本機内部の清掃

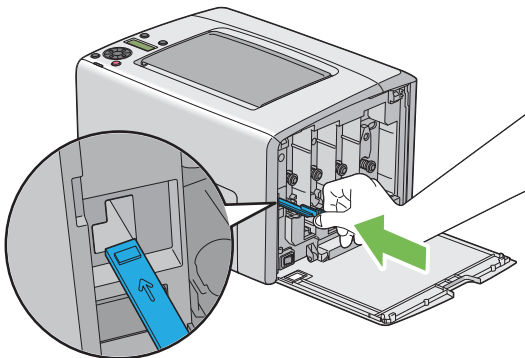
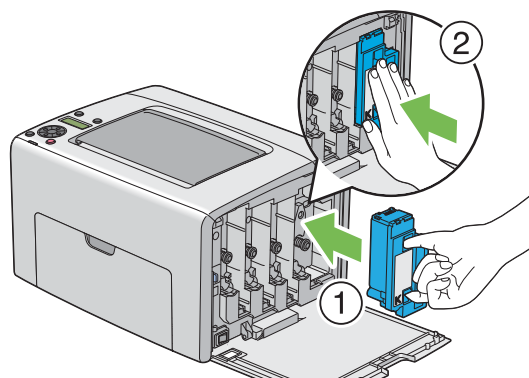
1 プリンターの電源を切ります。

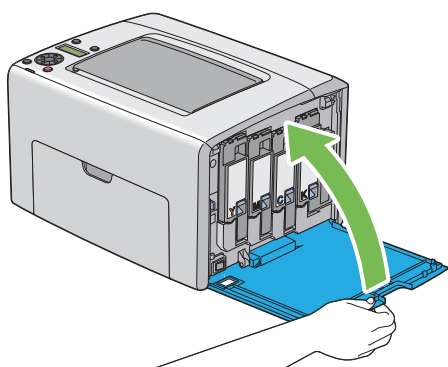
2 サイドカバーを開きます。

3 図のようにトナーカートリッジをしっかりとつまみます。

4 トナーカートリッジを引き抜きます。

注記：

- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。

5 他の 3 つのトナーカートリッジも同様に引き抜きます。

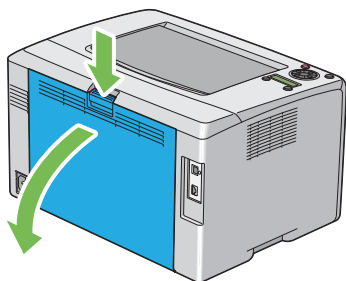
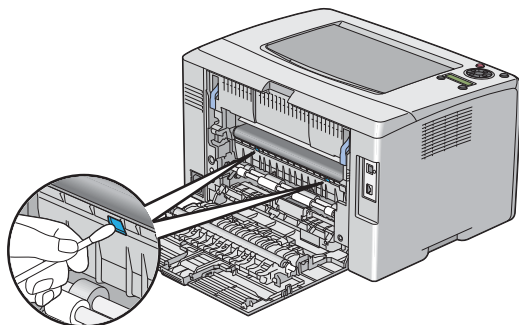
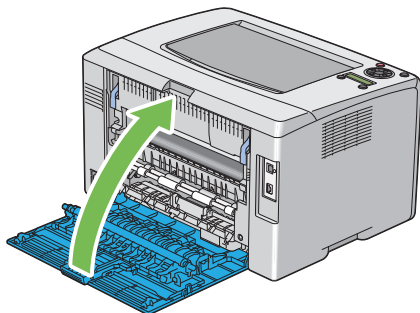
6 清掃棒を引き抜きます。

7 下図のように、ツメがプリンター内部に達するまで、清掃棒をプリンターの矢印部の穴にいっぱいまで挿入し、引き抜きます。

8 他の 3 つの穴にも同じ手順を繰り返します。

9 清掃棒を元の位置に戻します。

10 該当するカートリッジホルダーに合わせてブラックのトナーカートリッジを挿入し、トナーカートリッジからカチッという音がするまでラベル中央付近をしっかりと押し込みます。

11 他の 3 つのトナーカートリッジも同様に交換します。

12 サイドカバーを閉じます。

■カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃

CTD センサーの清掃は、CTD センサーのアラートがステータスモニターウィンドウまたは操作パネルに表示されている場合にのみ行ってください。

1 プリンターの電源が切れていることを確認します。

2 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

3 乾いた清潔な綿棒でプリンター内部の CTD センサーを清掃します。

4 背面カバーを閉じます。

トナーカートリッジを交換する

純正トナーカートリッジは弊社のみが販売しています。

本機には純正のトナーカートリッジを使用することをお勧めします。弊社は、他社製のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。

警告：

- **こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。**
  本製品内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。
  掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。
  床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。
  大量にこぼれた場合、弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692) にご連絡ください。
- **トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692) にて回収いたしますので、必ず弊社商品センター（回収受付：TEL0120-04-0692) にご連絡ください。**

注意：

- **トナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。**
- **トナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。**
- **次の事項に従って、応急処置をしてください。**
  - **トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。**
  - **トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。**
  - **トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。**
  - **トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。**

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますので使用済みトナーカートリッジを振らないでください。
- 必ず本機に付属しているスタータートナーカートリッジを最後まで使い切ってから別売りのカートリッジに交換してください。

ここには下記の項目を記載します：

- 「概要」(264 ページ)
- 「トナーカートリッジを取り外す」(265 ページ)
- 「トナーカートリッジを取り付ける」(266 ページ)

■概要

本機ではブラック (K)、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) の 4 色のトナーカートリッジを使用します。

トナーカートリッジが使用期限に達すると、液晶パネルに下記のメッセージが表示されます。
([X]：[Y]、[M]、[C]、または [K])

メッセージ	処置
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [X] ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ*	指定トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [X] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指定トナーカートリッジの残量が空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

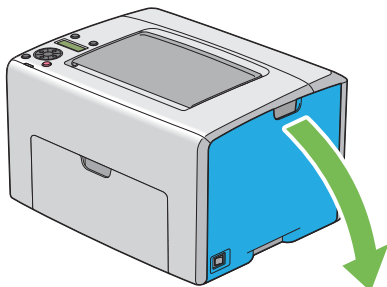
* この警告は弊社純正トナーカートリッジを使用している場合のみ表示されます（ｶｽﾀﾑﾄﾅｰがﾂｶﾜﾅｲ）。

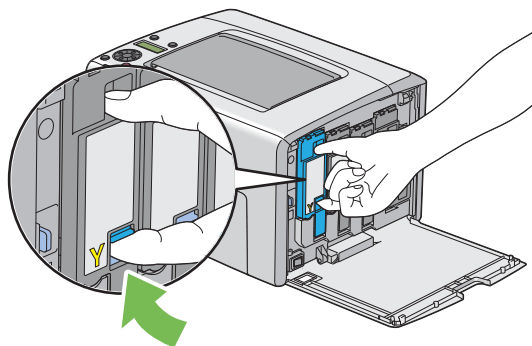
注記：

- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

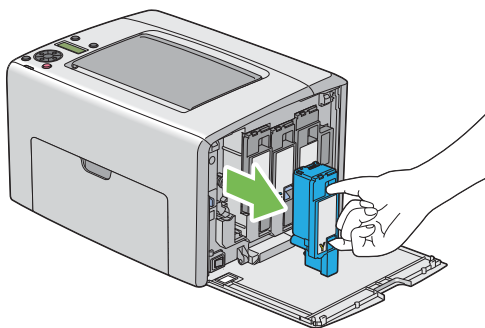
■トナーカートリッジを取り外す

1 プリンターの電源を切ります。

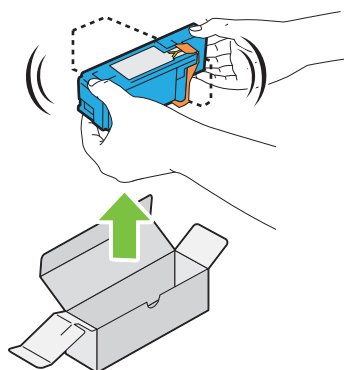
2 サイドカバーを開きます。

3 取り外したトナーカートリッジを置く床やテーブルに下敷きの紙を敷きます。

4 図のようにトナーカートリッジをしっかりとつまみます。

5 トナーカートリッジを引き抜きます。

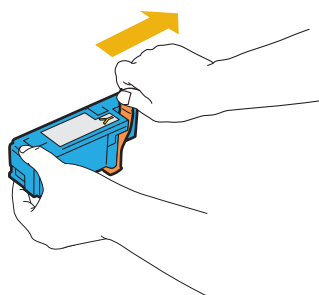
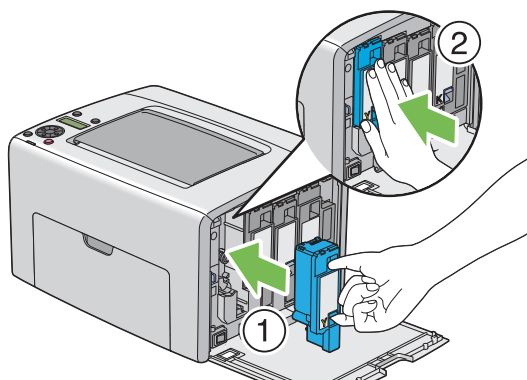
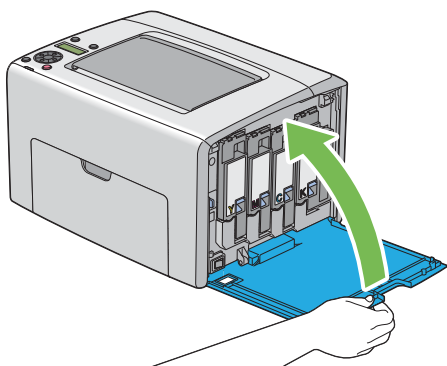
注記：

- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。

6 手順３で敷いておいた紙の上にトナーカートリッジを置きます。

■トナーカートリッジを取り付ける

1 使用する色の新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、トナーが均等になるように 5、6 回振ります。

補足：

- 交換する前に、新しいトナーカートリッジの色がハンドルの色と同じであることを確認してください。
- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

2 トナーカートリッジからテープを取り外します。

3 該当するカートリッジホルダーに合わせてトナーカートリッジを挿入し、トナーカートリッジからカチッという音がするまでラベル中央付近をしっかりと押し込んで交換します。

4　サイドカバーを閉じます。

5　取り外したトナーカートリッジを、取り付けたトナーカートリッジが入っていた箱に入れます。

6　こぼれたトナーに触れないよう注意し、取り外したトナーカートリッジの下に敷いていた紙を処分します。

トナーカートリッジを注文する

ここには次の項目を記載します：

- 「トナーカートリッジの種類」（269 ページ）
- 「トナーカートリッジを注文する時期」（270 ページ）
- 「使用済み消耗品の回収」（271 ページ）

トナーカートリッジは随時注文する必要があります。各トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジの種類

注記：

- 弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。

製品名	商品コード	印刷可能枚数
トナーカートリッジ（ブラック）	CT201757	約 700 枚
トナーカートリッジ（イエロー）	CT201760	約 700 枚
トナーカートリッジ（マゼンタ）	CT201759	約 700 枚
トナーカートリッジ（シアン）	CT201758	約 700 枚
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	CT201761	約 2000 枚
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	CT201764	約 1400 枚
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	CT201763	約 1400 枚
大容量トナーカートリッジ（シアン）	CT201762	約 1400 枚

注記：

- 印刷可能ページ数は、JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。
  実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴なう初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、参考値と大きく異なることがあります。

補足：

- 本機に付属しているスタータートナーカートリッジの印刷可能枚数は約 700 枚です。
- 各トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジを注文する時期

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、液晶パネルに警告が表示されますので、交換するカートリッジを準備してください。印刷できない期間が発生しないよう、このメッセージが最初に表示されたときにトナーカートリッジを注文するようにしてください。トナーカートリッジの交換が必要になると液晶パネルにエラーメッセージが表示されます。

トナーカートリッジのご注文は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

注記：

- 本機は、推奨トナーカートリッジを使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨されるトナーカートリッジを使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償となります。カスタマーサポートを利用するため、また、最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨のトナーカートリッジを使用してください。

■使用済み消耗品の回収

- 回収したトナーカートリッジおよびドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店にお渡しください。

トナーカートリッジの保管について

トナーカートリッジは使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。下記環境でのトナーカートリッジの保管は避けてください。

- 40°C を超える温度
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここには下記の項目を記載します：

■CentreWare Internet Services でプリンターの状態を確認・管理する

プリンターを TCP/IP 環境に設置する場合、ネットワークに接続したコンピューター上で Web ブラウザーを使用してプリンター状態の確認や設定の変更ができます。また、CentreWare Internet Services を使用してトナーやプリンターにセットした紙の残量を確認することも可能です。

補足：

- プリンターをローカルプリンターとして使用する場合は CentreWare Internet Services は利用できません。ローカルプリンターの状態を確認する方法については「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）」（275 ページ）を参照してください。

CentreWare Internet Services を起動する

下記手順に従って CentreWare Internet Services を起動してください。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力します。
CentreWare Internet Services ページが表示されます。

●オンラインヘルプの使い方

各 CentreWare Internet Services 画面で設定できる項目の詳細については、［**ヘルプ**］ボタンをクリックしてオンラインヘルプを表示してください。

■SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する（Windows のみ）

SimpleMonitor は、弊社のプリンタードライバーに搭載されているツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。用紙トレイの状態やトナーカートリッジの残量も確認できます。

SimpleMonitor を起動する

タスクバーで SimpleMonitor アイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックして［**プリンタの選択**］を選択してください。

SimpleMonitor アイコンがタスクバーに表示されていない場合は［**スタート**］メニューから SimpleMonitor を開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**Fuji Xerox**］→［**SimpleMonitor for Japan**］→［**SimpleMonitor の起動**］をクリックします。

［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。

2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。

［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

SimpleMonitor 機能の詳細については、SimpleMonitor のヘルプを参照してください。

■電子メールでプリンターの状態を確認する

電子メールの送受信が可能なネットワーク環境に接続すれば、本機は指定電子メールアドレスに下記の情報を記載した電子メールレポートを送信することができます。

- ネットワーク設定とプリンターの状態
- プリンターに発生したエラー

電子メール環境を設定する

CentreWare Internet Services を起動し、［**プロパティ**］タブでご使用の電子メール環境に応じて下記の設定を行ってください。それぞれの画面で設定を完了したら、必ず［**新しい設定を適用**］をクリックしてプリンターを再起動してください。各項目の詳細については、CentreWare Internet Services 上のヘルプを参照してください。

項目	**設定項目**	**内容**
［**一般設定**］>［**StatusMessenger**］	送信先メールアドレス	プリンター状態またはエラーについて通知する電子メールアドレスを設定してください。
	送信する通知項目	電子メールで送信する通知内容を設定してください。
［**ポート起動**］	StatusMessenger	［**起動**］チェックボックスを選択してください。

項目	設定項目	内容
[プロトコル設定] > [メール]	SMTP サーバー設定 • 本体メールアドレス • SMTP サーバー - アドレス • SMTP サーバー - ポート番号 SMTP 送信の認証 • 送信時の認証方式 • SMTP AUTH-ログイン名 • SMTP AUTH- パスワード • SMTP AUTH- パスワードの確認入力 • SMTP サーバーとの接続状態 POP3 サーバー設定 • POP3 サーバー - アドレス • POP3 サーバー - ポート番号 • POP3 サーバー - ログイン名 • POP3 サーバー - パスワード • POP3 サーバー - パスワードの確認入力 • POP3 サーバー - 受信間隔 • APOP 設定 • POP3 サーバーとの接続状態	電子メール送受信に関する設定をしてください。
	受信許可メールアドレス	情報確認の権限を電子メールアドレスに設定する場合に、プリンターに電子メールの受信を許可する電子メールアドレスを入力してください。ここにアドレスが入力されていないと、プリンターはすべてのユーザーからの電子メールを受信します。
	StatusMessenger 用パスワード	プリンターにアクセスするためのパスワードを設定してください。

電子メールでプリンターの状態を確認する

ここでは、プリンターに電子メールを送信してプリンターの状態を確認する際の注意点を説明します。

- プリンター状態の確認を行う際に、電子メールに任意の件名を指定することができます。
- 次に説明するコマンドを使用して、電子メールのテキストを作成してください。

●電子メールのテキストに使用できるコマンド

次のルールに従って各コマンドを使用してください。

- すべてのコマンドには先頭に「#」を付け、電子メールのテキストの先頭に #Password コマンドを指定します。
- 「#」のないコマンドラインは無視されます。
- 1 行に 1 コマンドとし、コマンドとパラメーターはスペースまたはタブで区切ります。

ひとつの電子メールに同じコマンドが複数回記入されている場合、2 つ目以降のコマンドは無視されます。

コマンド	パラメーター	内容
#Password	パスワード	パスワードを設定している場合は電子メールのテキストの先頭にこのコマンドを使用してください。パスワードを設定していない場合はこのコマンドは省略可能です。
#NetworkInfo		ネットワーク設定一覧の情報を確認する場合はこれを設定してください。
#Status		プリンターの状態を確認する場合はこれを設定してください。

●コマンドの例

- 読み取り専用パスワードが「ronly」の場合にプリンターの状態を確認する場合：

  #Password ronly

  #Status

  #NetworkInfo

トナーや用紙を節約する

プリンタードライバーで設定を変更して用紙を節約することができます。

サプライ	設定	機能
トナーカートリッジ	プリンタードライバーの［**詳細設定**］タブで［**トナーセーブ**］を有効化してください。	このチェックボックスでは、トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも画質が低下します。
用紙	プリンタードライバーの［**基本**］タブの［**まとめて 1 枚**］	1 枚の用紙に複数のページを印刷します。プリンタードライバーが 1 枚の用紙に印刷できるページ数は次の通りです。 • Microsoft Windows 版プリンタードライバー：2、4、8、16、32 枚 • Mac OS® X 版プリンタードライバー：2、4、6、9、16 ページ 両面印刷設定と組み合わせれば、［**まとめて 1 枚**］で 1 枚に 64 ページを印刷することができます（おもてに 32 ページ、うらに 32 ページ）。

ページ数を確認する

合計印刷枚数は操作パネルで確認できます。**ﾒｰﾀｰ 1**（白黒印刷枚数)、**ﾒｰﾀｰ 2**（通常は使用しません)、**ﾒｰﾀｰ 3**（カラー印刷枚数）の 3 つのメーターが用意されています。

ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝは正しく印刷された枚数をカウントします。片面印刷（**まとめて 1 枚**を含む）は 1 ページ、両面印刷 (**まとめて 1 枚**を含む) は 2 ページとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

アプリケーション上で ICC プロファイルによって変換されたカラーデータをカラー設定で印刷する場合は、モニター上で白黒のように見える場合でもカラーとして印刷されます。この場合には、カラー印刷としてカウントされます。

両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。ただし、奇数ページ数の両面印刷を行う場合には、最後の奇数ページの後に挿入される空白ページはカウントされません。

参照：

- 「ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ」（178 ページ）

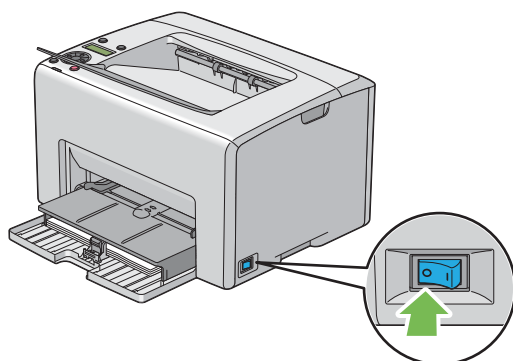
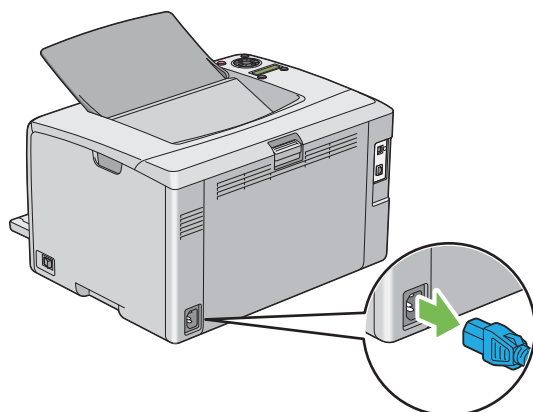
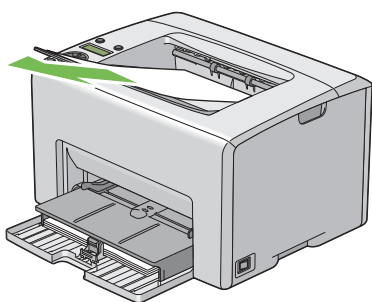
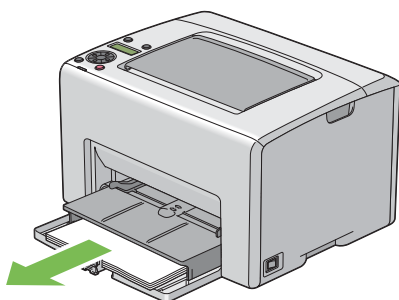
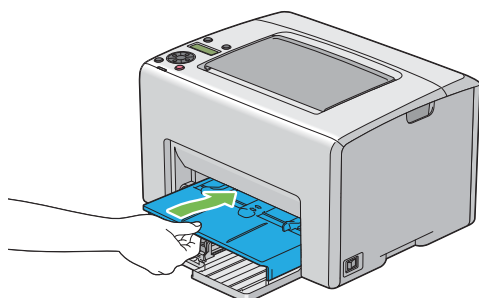
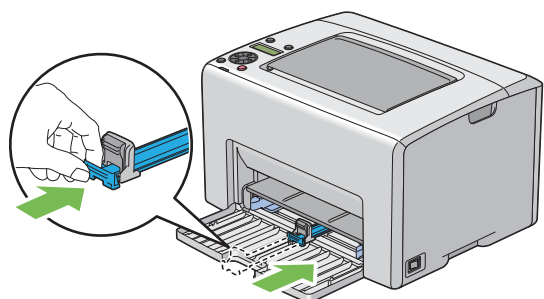
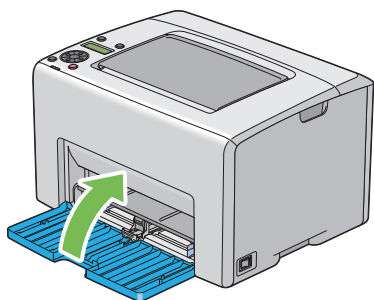
下記手順に従ってメーターを確認してください。

1 **(メニュー)** ボタンを押します。

2 **ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ**を選択し、ボタンを押します。

3 各メーターの値を確認します。

プリンターを移動するときは

1 プリンターの電源を切ります。

2 電源コードとインターフェイスケーブルを抜きます。

3 排出トレイに用紙が排出されている場合は取り除きます。排出延長トレイが開いている場合は閉じます。

4 トレイカバーまたは用紙トレイから用紙を取り除きます。用紙は包装して湿度が低くきれいな場所に保管してください。

5 トレイカバーを押し込みます。

6 用紙セットバーを奥に最後までスライドさせます。

7 フロントカバーを閉じます。

8 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

9 プリンターを使用する前にカラーレジストレーションを調整します。

参照：

• 「カラーレジストレーションを調整する」（230 ページ）

9

弊社へのお問い合わせ

本章には下記の項目を記載します：

テクニカルサポート

お客様におかれましては、まず製品に付属のサポート資料、製品診断、ホームページの情報、電子メールサポートをご利用いただくことをお勧めいたします。それでも問題が解決しない場合は、製品保証による修理点検を受けるため、保証期間内に弊社電話サポートまたは認定サービス担当者に欠陥について通知していただく必要があります。問題を解決するため、OS、ソフトウエアプログラム、ドライバーの規定構成・設定への復元、弊社供給製品の機能検証、顧客交換装置の交換、紙づまりの解消、装置の清掃、その他指示のあった作業や予防メンテナンスなどを含めたご協力をお願いいたします。

お客様の製品に弊社または認定サービス担当者による遠隔からの診断、問題修復が可能な機能が搭載されている場合は、製品へのリモートアクセスを許可していただくようお願いすることがあります。

商品寿命ページ数について

- ドラムユニットは交換不可な構造のため、ドラムユニットの感光体の寿命が商品寿命となります。
- 商品寿命ページ数（耐用枚数）は 30,000 ページです。耐用枚数に到達するとエラーメッセージが表示されます。耐用枚数を超えて使用した場合、印刷品質が低下するばかりでなく、トナー漏れなどの問題を生じることもありますので、寿命を超えてのご利用はお控えください。寿命を大きく超えてご利用になり、所定の印刷枚数に達すると、本商品は動作を停止し、以降一切の印刷ができなくなります。
- 耐用枚数 30,000 ページは、以下の条件の時のものです。使用する用紙サイズ、一度に印刷するページ数、電源の ON/OFF 頻度などの条件により大きく前後する場合があります。

  ※：カラー 4・モノクロ 6 の比率で、A4 用紙を一度に 2 ページずつ間欠印刷した場合。

オンラインサービス

弊社 Web サイト (http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html) で情報を登録すれば、オンラインで詳細な製品・消耗品の保証情報を確認し保証を有効化していただくことができます。

プリンターの問題を解決するために弊社オンラインサポートアシスタントが、指示およびトラブルシューティングのためのガイドを提供いたします。これは便利で検索もできるオンラインヘルプです。詳細についてはオンラインサポート
(http://www.fujixerox.co.jp/support/printer/docuprint_cp200w/index.html) をご覧ください。

商品のお問い合わせ先について

この商品の最新のサポート情報は、http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html をご確認ください。

商品のお問い合わせは、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル **0120-66-2209**（フジゼロックス）　FAX : **0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く 9 時～ 17 時 30 分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHS および海外からはご利用いただけません。また、一部の IP 電話からはつながらない場合があります。

お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

本機を廃却する場合は、お買い上げいただいた富士ゼロックス、各販売会社の担当営業にお問い合わせいただき、お申し込みください。

担当営業が不明な場合には、プリンター回収センターで受付します。

TEL: 0120-88-8641　FAX: 0120-22-6993

受付時間：9 時～ 12 時、13 時～ 17 時（土、日、祝日を除く）

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。

保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械 No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

索引

タ

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ

ワ